

NettyLand

https://www.netty.ne.jp/

私立中高一貫校の魅力がわかるフリーマガジン

かわら版



2026
7



写真: 吉祥寺湧水中学校・高等学校(2027年4月校名変更予定、現: 藤村女子中学・高等学校)

特集1 翔び立て! Beyond Borders

特集2 千葉県・柏エリアの私立中高一貫校座談会

麗澤／二松学舎大学附属柏／芝浦工業大学柏／流通経済大学附属柏

特集3 千葉県・市川エリアの私立中高一貫校座談会

市川学園／昭和学院／日出学園

Netty Special Report 吉祥寺湧水中学校・高等学校／十文字中学校

NettyReport

鷗友学園女子中学校／八雲学園中学校／立正大学付属立正中学校／日本大学第三中学校／淑徳中学校／国学院大学久我山中学校
春日部共栄中学校／大宮開成中学校／獨協埼玉中学校

エリア特集: 東京都23区 中央・東部エリア

本郷中学校／獨協中学校／日本大学豊山中学校／京華中学校／京華女子中学校
神田女学園中学校／瀧野川女子学園中学校／麴町学園女子中学校
白百合学園中学校／和洋九段女子中学校／三輪学園中学校／共立女子中学校
中村中学校／江戸川女子中学校／跡見学園中学校／女子聖学院中学校
上野学園中学校／かえつ有明中学校／共栄学園中学校／駒込中学校
芝浦工業大学附属中学校／東洋大学京北中学校／安田学園中学校／貞静学園中学校

エリア特集: 横浜・川崎エリア

聖セシリア女子中学校／相模女子大学中学校
横浜女学院中学校／武相中学校／サレジオ学院中学校
桐光学園中学校／法政大学第二中学校
山手学院中学校／鶴見大学附属中学校
横浜翠陵中学校／横浜創英中学校
森村学園中等部／聖ヨゼフ学園中学校



Facebookもチェック
<https://fb.me/NettyLand.ai2010>
X(旧Twitter)もチェック
@NettyLand_ai

共学校
(2027年より)

吉祥寺湧水中学校・高等学校

(*2027年校名変更予定。
現: 藤村女子中学・高等学校)[学校HP] <https://kichijoji-yusui.ac.jp>

〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町2-16-3 Tel.0422-22-1266

最寄駅/JR中央線 総武線・京王井の頭線「吉祥寺駅」徒歩7分。

(三鷹仮校舎: 〒180-0006 東京都武蔵野市中町3-6-24。

JR「三鷹駅」徒歩10分ほか。所在地・交通は本校舎のもの)



菊池健太郎先生

2027年、吉祥寺湧水中学校・高等学校へ。 「この学校で、うちの子は幸せになれるか」に応える新しい学び舎へ

「校名変更、共学化。そう言われます。ただ、私たちがしているのは、その言葉より、もう少し深いことで、中高一貫教育の、再設計です。学び、行事、放課後、進路、生活を組み直しています。」

1932年、創立者・藤村トヨは「教育とは他人の知識の注入ではなく、その人の個性の発展である」という教育理念を掲げた。この精神を今の時代に解釈すると、

「自分の輪郭を知り、自分らしさを持って社会に応え、人のために生きる喜びを学ぶ。その過程を、湧水は「who I am」と呼んでいる。「自分は何者で、どう生きたいのか」。その問いに向き合う力、豊かに生き抜く力が6年間かけて育まれるように、環境もカリキュラムも校則も、全てを一から見直した。

■教壇も決まった席もない 自由に動ける環境が人を変える

校内に足を踏み入れて歩くと、そこに教壇はない。黒板に向かって整然と並んだ机や椅子もない。あるのは、緩やかなカーブが特徴的な机、明るいカラーの椅子、3Dプリンター。ガラス張りの部屋の中で、生徒たちはパソコンを開いて談笑し、ラフな私服を着た教

員が混じって話している。

仮校舎のコンセプトは「FINDER BASE」。「知識を受け取る人ではなく、問いを見つけていける人」という意味を込めた「Not students, Be a FINDER」という言葉を体現する場だ。実際、生徒が自分に合った居場所を見つけやすくなり、以前は教室に入りにくさを感じていた子も、学校生活への参加のあり方に向きの変化が生まれているという。

■教員の半数は民間出身 時代の変化を見据える

「社会に出てみると、重要なのは大学名ではなく「who I am」という問いに答えられるかどうか。AIが瞬時に答えを出す現代だからこそ、自ら問いを立て、考える力がますます重要になってきます」と菊池健太郎校長は力を込める。

全教員の約半数は民間出身者だ。IT企業、外資系メーカー、映像、制作など、そのキャリアは多彩。社会の変化にもまれ、これまでの教育を変えていく必要性を実感した教員たちが集まっている。

長く教育現場で働めてきた20〜30年の経験豊富な教員と共に、卒業後の生徒の幸せを考えた独自の教育プログラムを設計している。

授業では、協働的な学びとして、対話を重ねる双方向の学びを重視。他者の意見に耳を傾けつつ、自分の考えを深め、発信する。一方、「ふじらば予備校」ではプロの予備校講師による対面授業に加え、AIを活用したオンデマンド講座も用意し個別最適な学びを展開。数学・英語を中心に、基礎学力は全員の標準装備として支える。

■2科・4科と表現創造入試。 多様な個性が輝く学び舎へ

2027年度の入試は2科・4科に、アート・エッセイ・デジタル・ダンスで自分を表現する「表現創造入試」と帰国生入試も加わる。「表現創造入試は2科・4科と并列です。別の入口であって、易しい入口ではありません」と菊池校長は明言する。学力試験で基礎学力を見ながら、別の角度から一人ひとりの個性や挑戦を評価する設計だ。

■この学校が向いているのは、 こんな子

成績だけで測られ続けることに、どこか苦しさを感じている子。好き、違和感、問いはあるけれど、まだ言葉にできていない子。学力も伸ばしたい、ただそれだけで6

年間を終えたくない子。

「偏差値を否定するわけではありません。子どもたちの努力の、一つの結果です。ただ、偏差値だけで見終えてしまうことは、したくない。大学合格も大切です。ただ、ゴールではなく、通過点だと思っています」と菊池校長は話す。

「この学校で、うちの子は幸せになれるか」。学校選びで保護者が本当に知りたい問いは、結局これに尽きるのではないかと。「私も一人の親として、我が子が幸せになれると自信を持って言える学校にしたい。責任を持って、新しい学校を一からつくっています」。



Feature.01

12 翔び立て！Beyond Borders

Feature.02

6 千葉県・柏エリアの私立中高一貫校座談会

麗澤／二松学舎大学附属柏／芝浦工業大学柏／流通経済大学付属柏

Feature.03

24 千葉県・市川エリアの私立中高一貫校座談会

市川学園／昭和学院／日出学園

Netty Special Report

2 吉祥寺湧水中学校・高等学校

84 十文字中学校

Netty Report

14 鷗友学園女子中学校

15 八雲学園中学校

16 立正大学付属立正中学校

17 日本大学第三中学校

18 淑徳中学校

19 国学院大学久我山中学校

20 春日部共栄中学校

21 大宮開成中学校

22 獨協埼玉中学校

NettyLand 探検隊.01

28 東京都23区 中央・東部エリア

30 本郷中学校

32 獨協中学校

33 日本大学豊山中学校

34 京華中学校

35 京華女子中学校

36 神田女学園中学校

38 瀧野川女子学園中学校

40 麴町学園女子中学校

42 白百合学園中学校

43 和洋九段女子中学校

44 三輪田学園中学校

45 共立女子中学校

46 中村中学校

47 江戸川女子中学校

48 跡見学園中学校

49 女子聖学院中学校

50 上野学園中学校

51 かえつ有明中学校

52 共栄学園中学校

53 駒込中学校

54 芝浦工業大学附属中学校

55 東洋大学京北中学校

56 安田学園中学校

57 貞静学園中学校

NettyLand 探検隊.02

58 横浜・川崎エリア

60 聖セシリア女子中学校

62 相模女子大学中部

63 横浜女学院中学校

64 武相中学校

65 サレジオ学院中学校

66 桐光学園中学校

67 法政大学第二中学校

68 山手学院中学校

69 鶴見大学附属中学校

70 横浜翠陵中学校

71 横浜創英中学校

72 森村学園中等部

73 聖ヨゼフ学園中学校

Regulars

4 Netty Map

74 参加校ニュース



【表紙の写真】吉祥寺湧水中学校・高等学校

吉祥寺本校舎のリニューアルに先がけて、湧水の価値観を体現する場として2026年4月に始動した三鷹仮校舎「FINDER BASE」。「知識を受け取る人ではなく、問いを見つけていける人に」というコンセプトのもと、教壇も決まった席もないオープンな空間で、生徒たちの「自分らしさ」が広がっています。2027年4月には吉祥寺の新南館、2029年4月には新本館が完成予定。仮校舎から本校舎まで、生徒一人ひとりが自ら問いを立て発見していく6年間で、一貫したコンセプトで支えていきます。



- 佐久長聖 (長野県佐久市)
- 早稲田佐賀 (佐賀県唐津市)
- 静岡聖光学院 (静岡県静岡市)
- 東福岡自彊館 (福岡県福岡市)
- ★ 不二聖心女子学院 (静岡県裾野市)
- ★ 福岡雙葉 (福岡県福岡市)
- 加藤学園暁秀 (静岡県沼津市)
- 沖繩尚学 (沖縄県那覇市)
- 日本大三島 (静岡県三島市)
- 海陽 (愛知県蒲郡市)
- 愛光 (愛媛県松山市)
- 東洋大附属姫路 (兵庫県姫路市)



凡 例：■男子校 ★女子校
●共学校 ▲男女別学校

学校名は一部省略して紹介しています。

※1 ●吉祥寺湧水

2027年4月より「藤村女子」より校名変更、共学化

Netty Map

首都圏ネッティランド参加校 案内路線図



- サテライト参加校 図…寮のある学校
- 函館ラ・サール(北海道函館市) 寮
 - 北嶺(北海道札幌市) 寮
 - 盛岡中央高等学校附属(岩手県盛岡市) 寮
 - 盛岡白百合学園(岩手県盛岡市) 寮
 - 福島成蹊(福島県福島市) 寮
 - 片山学園(富山県富山市) 寮
 - 金沢学院大附属(石川県金沢市) 寮
 - 星稜(石川県金沢市) 寮

千葉県・柏エリアの私立中高一貫校座談会

中高一貫で世界に羽ばたく 「グローバル教育」

芝浦工業大学柏中学高等学校



麗澤中学・高等学校



流通経済大学附属柏中学校・高等学校



二松学舎大学附属柏中学校・高等学校



千葉県 柏エリアの私立中高一貫4校の校長先生による「グローバル教育」をテーマにした座談会が開催されました。各校の教育理念や特色あるプログラムやグローバル人材育成について、活発な意見が交換された様子をお届けします。

探究×グローバル×理数の 掛け算で世界へ

編集部 本日はグローバル人材育成をテーマに、各校の取り組みについて伺っていきます。まずは各校の理念と具体的な取り組みを、SSH（スーパーサイエンスハイスクール）の芝浦工業大学柏中学校から教えてください。

芝浦工業大柏（中根校長） 本校では「創造性の開発と個性の発揮」という建学の精神のもと、「探究・グローバル・理数」の3本柱を教育の基盤としています。

グローバル教育で大切なのは「英語を学ぶ」のではなく「英語〈で〉学ぶ」ということです。世界の人々とコミュニケーションを図るツールとして英語を用い、探究学習やSSHならではの理数教育によって育む知的好奇心や主体的に学ぶ力を国内外で生かしたいと考えています。

そのために、英語の授業では生徒が英語を聞いたり使ったりする機会が多くなるイングリッシュリッチな授業を行います。



左から芝浦工業大学柏中学高等学校 中根正義校長、麗澤中学・高等学校 櫻井謙校長、流通経済大学附属柏中学校・高等学校 堀江健二校長、二松学舎大学附属柏中学校・高等学校 七五三和男校長。各校の取り組みについて和やかに語り合った

ています。外部検定では国際通用性のあるケンブリッジ英検を導入しており、そうした取り組みにより海外の生徒と英語で議論や発表をする、真の意味でのグローバル教育を目指しています。

編集部 具体的にはどのようなプログラムを展開しているのでしょうか。

芝浦工業大柏 中3全員参加のニュージーランド研修（10泊12日）では、ホームステイをしながら、さまざまな環境の現地校10校に通学し、現地の生活に溶け込みながら、語学習得にとどまらない異文化を体験します。このほかにも希望者向けの夏期ホームステイ研修（イギリス・アメリカ・カナダ・オーストラリア）があります。各国の大学に在学している卒業生と直接交流をするプログラムもあります。

ユニークな取り組みとしては、ベトナムの連携高校との共同探究プログラ

ムがあります。水質浄化など科学系テーマを共同研究し、1年交代で互いの国を訪問して英語で発表をします。タイの大学が主催する探究発表会にも参加しています。さらに「グローバル探究ツアー」として、昨年まではアイスランドを訪問。現地の高校生や大学生と交流しながら、地熱発電やダイバーシティをテーマにした探究学習を行いました。今年度はスウェーデンを訪れます。

このようなさまざまな取り組みを積み重ねた結果、昨年度は海外大学に17大学・6名が合格しました。そのなかには、世界トップクラス大学に合格し、国費留学生に選ばれた生徒もいます。

麗澤（櫻井校長） ベトナムとの共同

探究がSSHの活動と深く結びついているのです。毎年継続して互いに行き来することで、一過性ではない本物の関係性が育まれるのだと思います。

流通経済大柏（堀江校長） 海外大学

合格者が年々増えているという実績に驚かされました。英語をツールとして使う場面が豊富にあることで、自然と力がついてくるのでしょうか。



芝浦工業大学柏市高等学校
中根正義 校長

ベトナムFPT高校
との共同探究プロ
グラム



グローバル探究ツアーで
はアイスランドを訪問

二松学舎大柏（七五三校長） 「グローバルと探究を掛け合わせる」というのは、本校の「NISHO GLOBAL PROJECT」に通じるものがあります。6年間で計画的に体験を積み上げる仕組みが、着実に実力が身についているのを感じます。

「日本を知り世界とつながる」 グローバル教育

編集部 麗澤中学校では、創立当初から「知徳一体」の教育理念のもと、心の教育を大切にされていますが、グローバル教育においてはいかがでしょうか。

麗澤

麗澤の教育は、「道徳科学（モラロジー）」という建学の精神にもとづいています。その出発点は「心の力を鍛えること」。グローバル人材というと、英語力や国際経験ばかりが注目

されますが、私たちが最も大切にしてるのは、異文化に飛び込んだときに自分らしくいられる、人間としての芯の強さです。

そこで「麗澤教育が伸ばす5つの」として、Language（英語力）、Logical Thinking（論理的思考力）、Liberal Arts（教養）、Literacy（情報活用力）、Leadership（リーダーシップ）を軸に据えた教育を実践しています。本校はイギリスのパブリックスクールがモデルですので、「英語はできて当たり前」という校風が受け継がれています。

編集部 特徴的な教育プログラムとしては、どのようなものがあるのでしょうか。

麗澤 本校のグローバル教育を象徴する中3全員参加のイギリス研修（約2週間）は、これに惹かれて入学する生徒もいるほどの人気です。

これは単なる語学研修ではなく、例えば、昨年度はイギリスの現地校で、日本の古典の『竹取物語』を英語で演じて披露。異なる文化をもつ相手に日本の古典を英語で伝えるという、ハードルの高い挑戦は生徒たちに大きな自



麗澤中学・高等学校
櫻井謙 校長

信をもたらししました。ほかにもタイでのボランティア活動や、モンゴル・インド・シンガポール・台湾・韓国など約10か国に生徒を派遣するなど、多彩な海外研修プログラムがあります。

また、台湾から約100名を筆頭に、ブラジルから約30名など、世界各国から留学生を受け入れており、学内が非常に多様性に富んでいます。

授業では、中1から言語技術教育（Language Arts）を学び、思考を言語化する力を丁寧に育成。言語技術の土台があることで、英語の表現力も大きく伸ばせます。グローバルな視野を広げるという意味では、中3及び高1・2を対象に、毎年約30名の卒業生を招いた「職業別講演会」もあります。海外で活躍する卒業生のリアルな声を直接聞くことで、将来のロールモデルをイメージできるようになります。

芝浦工業大柏 イギリスで『竹取物語』の演劇を披露するというのは、ユニークでとても興味深いです。日本文化を英語で発信する体験は、「英語で何かを成し遂げた」という自信になりますね。

流通経済大柏 海外で活躍する卒業生がロールモデルとして、具体的な体験談を伝える「職業別講演会」は、ぜひ参考にしたいです。本校でも卒業生との繋がりを大切にするので、ロールモデルになってもらおうと思います。

二松学舎大柏 言語技術教育を中1から正規授業として取り入れているの

イギリスで
「竹取物語」を
披露ブラジル・アルモニア学園
との交流

は、英語力の前段階として大変重要な取り組みです。思考を言語化する力があつてこそ、英語でも自分の考えを伝えられる。その順序を重視する姿勢は、本校の論語教育にも通じています。

「6年間の一貫教育で育む 「挑戦する力」

編集部 流通経済大学付属柏中学校は、2023年に中学校を開校し、今年度、一期生が高校へ進学。中学校の完成年度を迎えましたが、グローバル教育では何を重視していますか。

流通経済大柏 本校は「未来創造教育」を教育の柱に据え、生徒が自分の可能性に挑み続けられる環境をつくっています。グローバル教育においても「英語（で）学ぶ」と発想を転換し、英語

というコミュニケーションツールを使って何を伝え、何を成し遂げるかを問います。

そのために失敗を恐れず、まず動いてみる。そんなアントレプレナーシップ（起業家精神）を6年間で培い、これからのグローバル社会を生きる力を身につけてほしいですね。

編集部 どのようなプログラムで、それらの力を育成していくのでしょうか。

流通経済大柏 中学では「日常の中にグローバルを持ち込む」ことが柱です。中1の校外学習では、招いた留学生を英語で浅草案内するプログラムを実施。自分たちで英語の観光案内パンフレットを作成し、外国人留学生と英語で会話することで、「伝えたい」という強い動機を生み出しています。

中2では東京グローバルゲートウェイを訪れ、ネイティブのエージェントとマーケティングや演劇などさまざまなテーマに挑戦し、実践力を習得します。中3は昨年度初めて、シンガポール・マレーシアへの修学旅行を行いました。シンガポールでは大学の授業に参加したり、大学生と一緒に街歩きをしました。マレーシアの村では民族衣

流通経済大学付属柏中学校・
高等学校
堀江健二 校長中3のシンガポール・
マレーシア修学旅行中1では、外国人留学生を
英語で浅草案内に挑戦

装を着たり、現地の食事を一緒に食べてゲームをしたりするなどで交流を図りました。

「文法が完璧でなくても通じる」という実体験が、英語学習へのモチベーションを上げてくれています。

高校では、カナダ・バンクーバーとオーストラリア・ケアンズでのホームステイ研修（希望者）を実施。このほかにも、中高生対象の第2外国語講座（フランス語・中国語）を土曜日の選択授業として行っています。専任教員が授業を担当し、2年間で一つの言語のカリキュラムを完成させる内容です。今後は、本校の母体企業であるNX（日本通運）グループとの連携を深めて、グローバル教育を充実させていきたいですね。NXグループは世界27カ

国に拠点がありますから、その企業ネットワークのメリットをうまく生かしていこうと考えています。

芝浦工業大柏 中学開校から4年目にもかかわらず、ここまで段階的なプログラムを整えているのはすばらしいですね。NXグループの海外拠点との連携が実現すれば、独自の取り組みができそうです。

麗澤 シンガポール・マレーシア修学旅行では、現地の学生との交流や文化体験が生きた教育になっていますね。現地の日系企業を訪問して取材するようなプログラムを組み込むと、海外で働く姿が想像しやすくなると思います。

二松学舎大柏 流経大柏校は、全校生徒が一つになってスポーツを応援する「母校愛」が印象的です。スポーツで世界を目指す生徒が出てくると、ほかの生徒たちにもプラスの影響がありそうですね。

「論語を軸にした教育で 「チェンジメーカー」を育成

編集部 創立149年の歴史を持つ二松学舎ですが、附属柏中学校では、論語教育とグローバル教育をどのように考えているのでしょうか。

二松学舎大柏 本校は「東洋の精神による人格の陶冶」「己を修め人を治め一世に有用なる人物を養成す」を建学の精神とし、洪沢栄一の「道徳と経済の両立」という哲学も根幹となっています。中高6年間で学ぶ「論語」から

人間力を培い、それを土台として世界に目を向ける。これが本校のグローバル教育です。

自分の軸を持つことで、はじめて異文化と本当の意味で向き合えます。また、「Be a Changemaker」というキーワードを掲げ、世界を変えていく変革者を育てることを目指しています。

編集部 具体的にはどのような取り組みをされているのでしょうか。

二松学舎大柏 中学は基礎作り、高校は実践・発信をしながら、6年間で「自分の言葉で世界に語りかける力」を育てます。具体的には、中学では中1全員が葉山のイングリッシュキャンプに参加。校外教室「手賀沼・田んぼの教室」(中1)では、地域へのインタビュや観察、発表、英語での簡単な発信を行い、地元のローカルから世界に視野を向けています。

中学のグローバル探究コースでは「**INSHO GLOBAL PROJECT**」とって企業課題に取り組む「コーポレートアクセスプログラム」、社会課題を探究する「ソーシヤルチェンジプログラム」、ネイティブ教員が指導する「英語力強化プログラム」、そして



二松学舎大学附属柏中学校・高等学校
七五三和男 校長

中1では「コミュニケーションワークシヨップ」もあります。

高校の「**グローバル探究**」は希望者が放課後を活用して行うカリキュラムで、「英字新聞プロジェクト」「英語プレゼンプロジェクト」「自由探究プログラム」などがあります。

また、本校の海外研修を象徴するのが高校生の希望者を対象としたイギリス研修です。イギリスの名門ラグビースクールの寮に宿泊し、世界の生徒と交流。ロンドンなどへの小旅行ではイギリスの文化や歴史に親しみます。

帰国後は、柏の葉ラグビースクールジャパンを訪問し、英語で研修の振り返りをプレゼンをしたりして、スポーツ交流を行います。逆にラグビースクールジャパンの生徒を招き日本文化を体験してもらうなど、お互いが行き来しながら共に学ぶ仕組みを作っているところ です。

中2・高3の希望者が対象のカナダ・バンクーバー研修では、中学生はブリティッシュ・コロンビア大学のキャンパスにある寮に滞在し、高校生はホームステイをして過ごします。ほかにオーストラリア・ブリスベン研修(中2・高3・希望者)もあります。

芝浦工業大柏 ラグビースクールジャパンとの連携が奥深いのが印象的です。海外研修の振り返りや文化体験と組み合わせることで、お互いの関係性を深め長続きさせてくれる気がします。

麗澤 論語という軸があるからこそ、

オーストラリアの海外研修で多くの学びを



カナダの名門・ブリティッシュコロンビア大学での学びもあるカナダ研修

異文化と向き合う姿勢が育まれているのがよくわかります。教育理念をいかに具体的な実践に落とし込むかは、麗澤でも日頃から考えていることなので、大変参考になりました。

流通経済大柏 地元を知ることから世界へ発信する。そういう段階的な設計ができるのは、中高一貫教育の強みです。「チェンジメーカー」というキーワードで、さまざまなプログラムがしっかりとつながっていると感じました。

海外で活躍できる人材を育てる教育を

編集部 最後に、グローバル教育を通じてどんな生徒を育てたいのか、メッセージを聞かせてください。

芝浦工業大柏 これからの中等教育機

関に求められるのは、知的好奇心を育み、生涯にわたり主体的に学び続けることができる人材の育成です。知的好奇心を醸成するための探究学習と、世界の共通語である英語をコミュニケーションツールとして使いこなせるようになることで、将来、国内外で活躍できる人材をしっかりと育てていきたいと考えています。

麗澤 麗澤の教育の根幹にあるのは「人や社会のために自分の力をどう活かすか」を考える生徒を育てること。こと。それには、異なる文化や価値観と出会ったとき、それを受け入れ、相手を尊重できる心の力が必要で、語学力はその先についてくるものです。麗澤で過ごした6年間は、生涯生きる土台になっていきます。

流通経済大柏 失敗してもいい、とにかく挑戦する。そんな「まず動いてみる人間」を育てていきたいと考えています。6年間の一つひとつの体験の積み重ねが、「自分はやれる」という自信になります。その自信がこれからの社会を生き抜く力になっていくはずですよ。

二松学舎大柏 語学力だけでなく、多文化を尊重しながら世界で行動できる人材を育て送り出すこと。それが本校の変わらぬ使命です。論語を軸にそういった人間教育を実践していきたいと考えています。

編集部 各校のグローバル教育の様子がよくわかりました。

芝浦工業大学柏中学高等学校

「創造性の開発と個性の発揮」を建学の精神に、チャレンジ精神と個性を生かした自由な校風が特徴。知識集約型の教育から課題解決型の探究教育に転換し、文系・理系の枠組みに捉われない課題探究活動を実践。探究・グローバル・サイエンスの各プログラムに注力すると共に、独自の留学・海外進学プログラムも実施している。

所在地 〒277-0033 千葉県柏市増尾700

アクセス 東武アーバンパークライン(野田線)「柏駅」「新柏駅」よりスクールバス

問い合わせ TEL : 04-7174-3100

URL <https://www.ka.shibaura-it.ac.jp>



中3全員が参加するニュージーランド研修では、ホームステイや現地校生徒と英語で交流



課題研究の成果を海外の発表会でプレゼン。今年はタイの発表会で生物分野・物理分野ダブルで銀メダルを受賞

information

※全て要予約

■学校説明会

6月30日(火) 10:00～(全年学)
7月19日(日) 10:00～(全年学)
8月23日(日) 10:00～(全年学)
2月27日(土) 14:00～

■入試説明会

9月 6日(日) 14:00～
9月20日(日)、10月11日(日)、11月3日(火・祝) 10:00～
12月13日(日) 14:30～

■学校見学会(施設見学のみ)

10月17日(土)、11月14日(土) 14:00～

■増穂祭(文化祭) 10月3日(土)、4日(日)

※詳細は学校 HP をご覧ください



芝浦工業大学柏
公式HP

二松学舎大学附属柏中学校・高等学校

「グローバル探究コース」と「総合探究コース」の2コース制をとり、「人間力の向上」「学力の向上」を2本柱に日本文化とグローバル教育に力を入れている。「自問自答」をキーワードに、「論語」教育や体験型校外学習などを通じて主体性と協同性を獲得。中3では3年間の集大成として、8000字の卒業論文と7分間のプレゼンテーションにチャレンジする。

所在地 〒277-0902 千葉県柏市大井2590

アクセス 「柏」「新柏」「我孫子」各駅、北総線・新鎌ヶ谷各ルートからスクールバス(無料)

問い合わせ TEL : 04-7191-3179

URL <https://nishogakusha-kashiwa.ed.jp/>

多彩な年間行事で充実した学校生活を。中1では田んぼの教室(田植え)も



人間力と学力の向上を教育の2本柱に掲げ、私学ならではの特色ある教育を

information

■授業見学会

6月27日(土)、9月26日(土) 9:30～

■授業体験会

7月25日(土)、7月27日(月) 9:30～

■学校説明会

7月18日(土) 9:30～
8月29日(土) 9:00～
11月28日(土) 9:30～

■個別見学会

(第一志望入試・グローバル探究コース希望者)
9月5日(土) 9:30～

■第一志望説明会・グローバル説明会

10月3日(土)、10月24日(土) 9:30～

■松陵祭(文化祭)

9月12日(土)・13日(日)

※詳細は学校 HP をご覧ください



二松学舎大学附属柏
公式HP

流通経済大学付属柏中学校・高等学校



体験・対話を重視した授業を通して、確かな学力の定着と非認知能力の向上を目指す



1985年創立の流通経済大学付属高等学校に繋がる中高一貫校として、2023年4月開校。将来を見据えた「未来創造教育」を実践する。激変している社会情勢の中でも遅く「国際社会に貢献できる有為な人材」の育成のため、何色にも染まっていない学校だからこそできるワクワク感を持って、慣例に捉われないグローバル教育にチャレンジしている。

所在地 〒277-0872 千葉県柏市十余二1-20

アクセス 東武アーバンパークライン「江戸川台駅」、つくばエクスプレス「柏の葉キャンパス駅」よりスクールバス約10分

問い合わせ TEL: 04-7131-5611

URL <https://www.ryukei.ed.jp>

information

- 学校説明会 ※要予約
7月4日(土) 10:00~11:30
8月22日(土) 13:30~15:00

- オープンスクール(体験・見学会) ※要予約
7月18日(土) 10:00~

- 流輝祭(文化祭)
9月5日(土)(予定)
※個別相談コーナーあり

- 入試説明会(6年生対象) ※要予約
10月3日(土) 13:30~15:00
11月14日(土) 10:00~11:30

- 個別相談 ※要予約
月～金・随時実施
(8月8~16日、12月26~1月3日は除く)

※詳細は学校HPをご覧ください



流通経済大学付属柏
公式HP

麗澤中学・高等学校



「自分(ゆめ)プロジェクト」の集大成、中学3年生のイギリス研修の様子

創立者である法学博士・廣池千九郎が提唱した「道徳科学(モラロジー)」に基づく知徳一体を教育理念とし、「感謝の心」「思いやりの心」「自立の心」を育む。論理的思考力や発信力を磨く言語技術教育と4技能を鍛える実践的な英語教育を軸に、地球規模の視点で物事を考え、能力を発揮できる「本物の叡智」を兼ね備えたグローバル人材を育成している。

所在地 〒277-8686 千葉県柏市光ヶ丘2-1-1

アクセス JR常磐線各駅停車(東京メトロ千代田線直通)「南柏駅」下車、東武バス東口1番乗り場より約5分「麗澤幼稚園・麗澤中高前」下車。

問い合わせ TEL: 04-7173-3700

URL <https://www.hs.reitaku.jp>

information

※全て要予約

- オープンキャンパス(4~6年生)
7月19日(日) 9:30~11:45

- 学校説明会
8月2日(日)、9月20日(日)
10:00~11:00

- 部活動見学・体験会
9月19日(土)、10月10日(土) 14:30~16:00

- 入試説明会(6年生)
10月11日(日)、11月15日(日)、12月13日(日)
10:00~11:30
※全体説明会、小6対象プログラム(入試ミニ体験)を選択

- 麗鳳祭(文化祭) 登録制公開
9月12日(土)
展示会のみ。10日(木)文化発表会是非公開



麗澤
公式HP

翔びよる！

Beyond Borders



政治、経済、文化、スポーツなど世界で活躍する人々の姿から、子どもたちが感じているのは、地球という星で生きていく未来。そのマインドとスキルの土台を作るのが中高時代です。私学の志と実践が、真価を発揮します。

グローバルを自分ごと

学校はそれぞれ「グローバル」を、どのように考えているのでしょうか。

●大宮開成はグローバル教育で、「80億人とうまくやっていく自覚と能力を育む」としています。

●関東学院六浦の国際教育の狙いは、「人口縮小の社会に向かう備えのために視野を拡張、新しい気づきや発見を学びの動機にすること」。

★鷗友学園女子は、グローバル人材に必要な力として、「自己理解」「他者理解」「能動性・創造性」「コミュニケーション力・英語力」「アサーション」を挙げます。

●自由学園は、「ピースメイカーを育てる」と

力強く宣言。共生学で、主に平和・環境・人権について学んでいます。表現は異なっても、国や地域、人種を超えた協働、課題解決、他者への尊敬、自らの考えを伝える力を育むことが、私学のグローバル教育と言えるでしょう。

世界市民への一歩

近年、海外研修は「体験」から「経験」へとアップグレードしています。行き先や期間も多彩です。近年は、アジアの国々での研修が充実しています。

●芝浦工業大学附属は、インド最先端プログラムを実施。日系企業や現地スタートアップ企業、インド工科大学（IIT）を訪問します。

★豊島岡女子学園のインドスタディツアーは、Uttram Scholior（U.S.）との科学交流で、授業に参加し最終日には探究テーマのポスター発表。スタートアップ企業やIITも訪問します。

●かえつ有明にも、企業や高校を訪問するインド研修があります。

■浅野では、卒業生が教授を務めているシンガポールの南洋理工大學など現地の大学を訪れる研修が、今年3月から始まりました。

■佼成学園のグローバルコースの海外研修は、中1のモンゴル研修に始まり六年間でアジア圏中心にフィールドワークを実施。高校でのアントレ

プレナーシップ教育と連携しています。

★昭和女子大学附属昭和のグローバル留学コースはカナダ、●淑徳の留学コース（高校）は米・英・豪・加・NZから自分に合った留学先を選択します。

幸せの形は、いろいろ

■成城は、立ち上げから10年を経たグローバル教育を見直し、25年からは希望制のカンボジア・キャラバンを行っています。スマホアプリを通しての会話ながらも課題に取り組み、生徒が感じたのは「幸せの形が違う」ということでした。

●文教大学付属のセブ島研修も、語学のレッスンだけでなく、離島での体験プログラムを追加。現地で、自分たちの価値観を押し付けるのではない貢献のあり方を考えた、といっています。

国際社会の一員として

ある国の国連大使として国際社会の課題解決のための会議に参加し政策提案をする模擬国連には、知識、リサーチ力のみならず、他国を尊重しつつ自国の利益を実現するリーダーシップや批判的思考力が必要です。

■浅野、★大妻、★頌栄女子学院、●桐蔭学園などが日



●文教大学付属のセブ島研修。離島の子どもたち、人々と交流(学校提供)

本代表として参加した全米模擬国連大会や、オランダで行われるハーグ模擬国連では、世界各国から集まる高校生と、英語で議論します。

国内でも、★大妻、★大妻多摩、★大妻中野が合同で行ってきた大妻模擬国連に、★豊島岡女子学園、★富士見、★共立女子、★三輪田学園も参加。

★洗足学園は国内外の高校生を招いて「ジャパニメトロポリタン模擬国連」を主催しています。また、★晃華学園の公民、●桐蔭学園の『15歳のグローバルチャレンジ』といった授業への活用も見られます。

外国語を話す、というひと

グローバル教育の一面とし

て外国語教育も大切です。

「英語で学び、考える」学習法、CLIL（クリル）を採用しているのは、★横浜女学院、●上野学園、●自修館。★百合学園の英語または仏語高校で選択し、●関東学院の中国語、韓国語、●文教大学付属の華語など、第二外国語や課外活動で英語以外の外国語を学べる学校は少なくありません。

日仏間の学校で交換留学などの交流を行っている日仏高等学校ネットワーク、コリブリ（Colibri）には、★大妻中野、★カリタス女子、★白百合学園、★聖ドミニコ学園、●暁星などが加盟しています。

外国語教育を支える教員の出身地・国籍は多彩です。●かえつ有明では、米、英、加、豪、フィリピンなど。●広尾学園では、米、英、豪、NZなど。●関東学院六浦では、米、豪、台・マレーシア・スリランカ。異なる国籍の人々が話す英語は、世界が多様であることを示します。

●巣鴨の国際教育プログラムはオリジナル性に富み、英語力に加え、「自らの活躍の場を世界に広げていこうとする気概や勇気」を求め、英語というツールをどう活かすかを考えさせます。また、★恵泉女学園は英語を、「世界に

目を向け、平和を実現する」ためのツールと考えています。

●八雲学園は、身につけた英語力を活かして海外協定大学推薦制度（UPAA）を利用し、国内・海外大学とのグローバル併願を可能にしています。

多彩な教育方針

異なる文化を理解し尊重するためには、自国の文化を知ることにも必要です。●関東学院の国際教育は、海外研修、語学教育、キリスト教教育、日本文化で構成されており、日本文化には全学年対象の課外授業として、茶道があります。★実践女子学園は、茶道、華道、箏曲、和装着付、仕舞から選択する日本文化実習をグローバル教育の中に位置付けています。また、学園としてエストニアの企業、大学と基本合意書を締結し、ソーシャル・アントレプレナーシップ教育を推進しています。

キリスト教学校など、世界に広がる修道会や姉妹校を持つ学校は、平和を希求する思いを共有しています。例えば、★清泉女学院のボストンカレッジでのリーダー研修やアイルランド研修は修道会との連携で行われ、「平和の種を蒔く人を育てる」という共通の思いでつながります。

教育プログラムや取り組みからグローバル教育の理念を伺うこともできます（表参照）。

また、クラス編成や、海外帰国生、国際生（インターナショナルスクール在籍生、多言語環境にある者、外国籍など）の別枠募集は、学校の教育方針を端的に示します。

進路の広がり

さまざまな経験は、進路にも変化をもたらします。★東京純心女子では、国際社会、国際法関連の学部学科への関心が高くなったといえます。

海外大学が選択肢となることもあります。日本と海外の高等学校の卒業資格を得られるダブルディプロマを導入しているのは、★神田女学園、★麹町学園女子、●文化学園大学杉並、●三田国際科学学園、●森村学園、●かえつ有明、●英明フロンティアなど。提携国や地域、体制はそれぞれ異なります。

24年には国内女子校6校（※1）とニュージーランドのマッセイ大学が協定校推薦制度を含む協定を締結。また先ごろ、●八千代松陰は、Swinburne工科大学（マレーシア）と連携協定を結びました。全国18校（※2）もUCSI大学（マレーシア）との教育連携を開始。海外の大学

との協力関係も急速に進んでいます。

中高時代はきつかけの宝庫

中高時代に無数にある「きつかけ」の一つが国際教育プログラム。初めは誰かに言われ

たから、友達が行くから…だったとしても、一歩踏み出した先で、主体的に行動し、感じる事が迫られます。学校選びの視点に加えてみると、新しい可能性に気づくことができるかもしれません。

国際的な学校連盟等の加盟校(抜粋)

ラウンドスクエア	●玉川学園 ●八雲学園
WLSA	■巣鴨
ユネスコスクール(ESD拠点校) ESD：持続可能な開発のための教育	●市川 ●桜美林 ●鎌倉国際文理 ●光英ヴェリタス ★実践女子学園 ●湘南学園 ■城北埼玉 ★昭和女子大学附属昭和 ★田園調布学園 ★東京女学館 ●東京都市大学等々力 ★トキワ松学園 ●八王子学園八王子 ●麗澤

世界標準の教育システム認定校(抜粋)

IB(インターナショナルバカロレア)校 ・候補校	●加藤学園暁秀 ●昌平 ●聖ヨゼフ学園 ●玉川学園
ケンブリッジ教育認定校	●上野学園 ●工学院大学附属 ●サレジオ国際学園 ★東京女学館

※1 ★光塩女子学院、★昭和女子大学附属昭和、★実践女子学園、★東京女子学院(現●英明フロンティア)、★日本女子大学附属など
※2 ★鶴友学園女子、●関東学院六浦、●常総学院、●多摩大学附属聖ヶ丘、●東京成徳大学、●福岡雙葉、●三田国際科学学園など



科学実験で、研究者としての一步を踏み出す

★女子校 鷗友学園女子中学校

[学校HP] <https://www.ohyu.jp/>

〒156-8551 東京都世田谷区宮坂1-5-30 Tel.03-3420-0136

最寄駅／東急世田谷線「宮の坂駅」徒歩4分。小田急小田原線「経堂駅」徒歩8分。



「10種類の薬品の正体を特定する」という課題に挑戦。ほかの薬品と混ぜ色変化を確認するなど、自分たちで必要な実験器具や薬品を考え、実験する

探究の過程に 科学のおもしろさがある



実験計画に基づき、各自テキパキと操作を進めていく。中1で実験器具の使い方を学んでいるので、操作は手もの

鷗友学園では中学2年生から高校1年生を対象に、理科の授業で1か月間、探究的な授業を行っています。授業のねらいについて、入試広報部部長で理科教諭の若井先生は「実験でなぜその結果が出るのか疑問に思い、探究していく過程にこそ科学のおもしろさがあると思うのです。生徒にはその過程を経験してほしい」と語ります。

この日、中学3年生は化学の実験で、10種類の白い粉末の正体を探る実験を行っていました。あらかじめ図書館で調べ学習を行い、これまでの化学の授業で得た知識や調べた文献をもとに自分たちで実験方法を考えます。そして、



細かくメモを取りながら実験を進めている。お互いの協力が欠かせない

作成した実験計画書に沿って2名のペアで協力しながら実験を行っていきます。10種類の薬品を特定するという目的は同じでも、実験に使用する器具やアプローチの方法は班ごとに異なり、自分たちのやり方で工夫しながら進められていました。

**知識と結果を照らし合わせ
答えを導き出す**

教員は、安全指導は行うものの課題解決のための質問には答えず、課題終了後ものようなアプローチの仕方が正解なのか、答えを言いません。今後生徒たちが進学し、答えのない研究課題に向き合ううえで、自らの力で探究していくようにという思いがあるからだといえます。

中学2年生の物理の実験では、跳ね返るスパーボールがスムーズに着地する設置台を作成する課題や、空き缶に

入れる乾電池の数と、缶の転がり方の関係性を検証するなど、身の回りで起こる物体の運動について仮説検証型実験を行っていました。

「私はこう思う」「それってこういうことじゃない？」等、建設的な議論が展開されている様子が印象的でした。

毎週の実験の最後には「仮説を立てる力」「議論する力」「実験操作を行う力」等の項目で自己評価をし、一連の検証実験が終わったら各自でレポートを作成し、提出します。

「班員と意見を交わしながら作業を進めることで、ひとりではたどり着けなかった結果が見えてきます。科学のおもしろさの根底には、コミュニケーションがあります。当学園では3日に一度の席替えやアサシオントレーニングなどで、どんな相手に対しても自



中学2年生の物理の実験風景。物体の運動が何によってどう変わるか、法則性を見つけていく

● INFORMATION ●

■ オープンキャンパス ※要予約
(全学年対象) 7月11日(土)

■ 学校説明会 ※要予約
(6年生対象)
9月4日(金) 9:40~10:40
(全学年対象)
10月17日(土) 9:00~10:00
10:40~11:40
11月11日(水) 9:30~10:30

■ 学園祭[かもめ祭] ※要予約
9月12日(土)、13日(日)

* 予約・詳細は学校HP

分の思いを伝えられる練習を実施しています」(若井先生)

文理選択では、理系のクラスのほうがやや人数が多く、理系へ進学する人も多い同校。答えを自分たちで探る楽しさを知った生徒の多くが、「実験をしたい」「研究職に就きたい」とさらなる挑戦を目指す旅立ちます。



缶に入れるおもりの数を変え、どのように缶が転がるかを検証する実験。おもりの位置を調整するなど、変化を確認していく



教室を飛び出て、廊下のロッカーの高さを利用して実験するグループも



海外大学合格者が前年から倍増し、述べ63名へ

共学校

八雲学園中学校

【学校HP】 <https://www.yakumo.ac.jp/>

〒152-0023 東京都目黒区八雲2-14-1 Tel.03-3717-1196

最寄駅／東急東横線「都立大学駅」徒歩7分。東急世田谷線 田園都市線「三軒茶屋駅」からバス「八雲高校」徒歩1分。JRなど「目黒駅」からバス「中根町」徒歩3分・「都立大学附属高校前」徒歩4分ほか。



八雲学園の海外研修プログラムはアメリカサンタバーバラにある学校の施設「八雲レジデンス」を拠点に実施

目的をもって 海外大学へ進学

高校卒業までにCEFR C1レベル（英検1級・TOEFL 95点以上相当）を目標とするなど、グローバル教育に力を入れる八雲学園中学校。その成果は、2026年3月卒業生の海外大学合格者（述べ）が、前年の30名から倍増して63名となったことからよくわかります。しかも、63名中55名が、世界の大学ランキング100位以内の大学への合格です。

その中のひとりが、ペンシルベニア州立大学・工学部航空宇宙科に合格した男子生徒です。同校では英語力の高い生徒を対象にした「取り出し

大学名	QS World Ranking	国	合格人数
The University of Sydney	20	オーストラリア	5
The University of Manchester	35	イギリス	6
University of Bristol	51	イギリス	1
The University of Auckland	65	ニュージーランド	9
University of Birmingham	76	イギリス	7
The University of Western Australia	77	オーストラリア	9
The University of Glasgow	79	イギリス	5
The Adelaide University	82	オーストラリア	4
Pennsylvania State University	82	アメリカ	1
University of Leeds	86	イギリス	5
The University of Sheffield	92	イギリス	3

海外に通じる 豊富なチャンスが

授業」を行っています。中1では普通クラスの英語力だった彼は、中2から取り出しクラスへ。中3全員参加のアメリカ研修、高1の留学プログラム、高2のラウンドスクエア国際会議などの経験を重ねることで、海外大学を目指すことに。JAXAのボランティアにも積極的に参加し、高3ではTOEFL 97点も取得。見事、宇宙の夢に通じる海外大学合格の切符を手に入れました。

副校長の近藤隆平先生は、「本校では中3（全員）のカリ



毎年持ち回りでいろいろな国で行われるラウンドスクエア国際会議。上はアラブ首長国連邦、下は韓国の国際会議に参加したとき

フォルニア大学サンタバーバラ校での2週間研修を行っているほか、2018年の中学共学化前後から、「ラウンドスクエア」への加盟、UPAA（海外協定大学推薦制度）の導入などを行ってきました。その結果、自然と将来の選択肢に海外を考える生徒が多くなっています」と語ります。

「ラウンドスクエア」とは、世界50カ国・約300校による国際私立学校連盟で、同校は日本で2番目に加盟。毎年、海外で行われる国際会議に約10名を派遣するほか、年間で5〜6名がラウンドスクエアを通じて交換留学をしています。もちろん、留学生も受け入れていて、「英語だけでなく2〜3カ国語を話す同世代への意識が高まっています」今年度からは中高合同の

● INFORMATION ●

※すべて要予約

■ 学校説明会

7月11日（土）	10:00～11:30
7月25日（土）	10:00～11:30 ※理科体験教室
8月22日（土）	10:00～11:30 ※英語体験教室
9月12日（土）	14:00～15:30
9月19日（土）	10:00～11:30

※詳細は学校HP

「ラウンドスクエア委員会」を新設。国際会議のテーマになるような「戦争の背景」「AIとの共存」などをディスカッションします。

海外を重視するだけでなく、日本の文化体験も年10回実施。「グローバルリーダーには自国の文化を理解し、外へ発信する力が欠かせません」（近藤先生）。海外と自国、どちらもリアルな体験を重ねることで、グローバルな力を育てます。



中3海外研修では、カリフォルニア大学のキャンパスをリアルで体験し、修了書を授与



異文化に慣れる3泊4日のイングリッシュキャンプ

共学校

立正大学付属立正中学校

【学校HP】 <https://www.rissho-hs.ac.jp/>

〒143-8557 東京都大田区西馬込1-5-1 Tel.03-6303-7683

最寄駅／都営浅草線「西馬込駅」徒歩5分。JR・東急池上線・都営浅草線「五反田駅」、JR「川崎駅」からバス「立正大学付属立正中高前」徒歩2分ほか。
スクールバス：JRなど「大崎駅」から20分。

同校では、中学1年生を対象に、福島県の「プリティッシュ・ヒルズ」で3泊4日の英語研修を行っています。一歩足を踏み入れれば、チェックインから先はすべて英語だけの世界。ネイティブスピーカーのスタッフによる少人数の習熟度別レッスンに参加します。授業だけでなく、クッキングやスポーツなど、バラエティ豊かなアクティビティを体験できるのも大きな魅力です。スポーツのルール説明などもすべて英語で行われる徹底した環境ですが、生徒一人ひとりのレベルに合わせたクラスで安心して学ぶことができます。

学年主任の佐藤武徳先生は、「生徒たちには、この研修を通して異文化に慣れてほしい」と話します。普段は英会話に消極的な生徒も、ハリポッターの世界さながらの異世界の雰囲気後押しされ、イングリッシュキャンプの中では積極的に英語で話しかけるそう。日本にいないが異文化にどっぷりと浸かる経験は、生徒たちの語学へのモチベーションを大きく高めるきっかけに。高校での海外語学研修旅行に向けた事前準備にもなっています。

イングリッシュキャンプに参加した生徒へインタビュー

僕は英語が大の苦手。でも、説明会を聞いて、あまりに楽しそうだったので思い切って参加しました。イングリッシュキャンプ中はずっと英語でしたが、授業ですごく楽しんだり、スポーツをしたり、楽しく英語に触れるうちになんとなく分かり始めました。都会では見られない星空や雪景色にも感動。別のクラスの



中学2年 H.Rさん

印象に残っているのは、出発前から楽しみにしていた英語でのスコーン作りです。ネイティブの先生が作り方を英語で説明してくださるので、分からないときはグループのみんなと話し合ったり、先生に質問したりしながら、みんなでおいしい本場のスコーンを焼き上げました。

ほかにも、コース料理での



中学2年 N.Hさん

友だちもでき、みんなで雪合戦をしたのもいい思い出です。今は、英語への苦手意識が薄れてきて、英会話の授業でもイングリッシュキャンプでやったことを思い出しながら話すことも。英検も、合格するだけでなく、より高いスコアでの合格を目指したいと、頑張る気持ち芽生えました。



「スコーンがおいしくできたので、家族のおみやげにしました」

テーブルマナーなど、初めての経験にずっとワクワクしっぱなしの4日間。もともと英語は好きだったので、イングリッシュキャンプに参加したことで、学校のネイティブの先生にも自分から話しかけやすくなりました。

これからは英検にも積極的にチャレンジしていきたいです!



「マントを纏って中世の英国貴族気分を味わいました」

●INFORMATION●

- 学校説明会日 **※要予約**
 - 9月5日(土) 10:00～+授業見学
 - 10月24日(土) 14:00～
 - 12月12日(土) 9:30～+入試問題解説会
 - 1月9日(土) 14:00～+入試問題解説会
- オープンスクール 7月11日(土) 9:00～ 授業体験+相談会
- イブニング説明会日 **※要予約**
 - 8月27日(木) 19:00～
 - 11月25日(水) 19:00～
- 立正祭 10月3日(土)、4日(日) ※入試相談も実施します



アメリカ、イギリス、オーストラリアなど、さまざまな国のネイティブ講師が授業を担当。先生たちは明るくて優しいと人気です!



多彩な海外研修で培う、伝える力と挑戦する心

共学校

日本大学第三中学校

【学校HP】 <https://www.nichidai3.ed.jp>

〒194-0203 東京都町田市国師町11-2375 Tel.042-789-5535

最寄駅/JR横浜線・小田急小田原線「町田駅」からバス「日大三高入口」「日大三高東」ほか。登下校時、京王線など「多摩センター駅」「町田駅」、JR「淵野辺駅」から直行・急行バスあり。



留学担当の梅野先生とSさん(高校2年)。修学旅行でシンガポールを選択したSさんは、マレーシアの生徒との交流が楽しみと話します。

生徒の成長のきっかけとなるよう、多彩な海外研修プログラムを展開する日本大学第三中学校。2年前からは、高校1・2年生を対象としたオーストラリアの姉妹校マツカーサーアングリカンスクール(MAS)でのチーム留学も開始しました。今回は、アメリカ体験学習を経験した後、チーム留学に参加したSさんにお話を伺いました。

アメリカ体験学習を通して新たな世界と挑戦が広がる

「海外に行ってみた」という好奇心から、中学3年時アメリカ体験学習に参加したSさん。11日間の研修では、シートルとロサンゼルスを訪れ、実践的な英会話に加え、ボランティア活動やUCCLA見学、ドジャーススタジアムで大谷翔平選手を応援するなど、かけがえのない経験をしました。初めはうまく会話ができなかったというSさんですが、ロスのホームステイ先では自分からホストファミリーに話しかけ交流を深めました。「アメリカ体験学習を終えて、もっと長く現地で生活して、コミュニケーションを取りたいという思いが高まり、チーム留学を決めました」と

Sさんは話します。留学生活で磨かれた英語力と国を超えた友情

留学先では平日はMASに通学。午前中は留学生向けの授業を受け、英語表現に加えオーストラリアの文化や食生活などを学習。午後は現地生徒と一緒に通常授業に参加。すべて英語で進む授業に最初は戸惑ったそうですが、分からない単語を授業中にメモし、帰宅後に調べることを繰り返すうちに、徐々に語彙力が増し内容を理解できるようになっていったそうです。

「クラスメイトが気さくに話しかけてくれ、僕の拙い英語も汲み取りながら会話を重ねてくれたおかげで楽しく過ごせました」とSさん。帰国後も現地の生徒とSNSで交流を続けています。また、

ホームステイ先では小学生の子どもがおり、「兄弟ができたみたい」と喜んでくれたそうです。

海外で培った経験により自分の成長を実感

留学経験はSさんの内面にも成長をもたらしました。現地ではグループワークや発表形式の授業が中心で、人前で話す機会が多くなりました。以前は大勢の前で話すことが苦手だったそうですが、今は落ち着いて話せるようになったそうです。帰国後の学年集会では、自ら作成したプレゼン資料を使い、約400人の生徒の前で留学報告を発表。留学を担当した梅野やよい先生も「以前とは別人のように堂々と発表していました」と話します。さらに現在は文化祭実行委員長として活動するSさ

オーストラリアチーム留学



上: MASの友人たちと。「留学中はオーストラリアに関する話題が多かったので、日本のことももっと伝えられればよかったです」とSさん。



中: オーストラリアの動物に関心があったことも、チーム留学の決め手のひとつだそう。下: 休日にホストファミリーとシドニー観光へ。



● INFORMATION ●

- 学校体験イベント ※要予約
7月19日(日)、9月20日(日)
両日9:00~13:00
- 三翼祭(文化祭)
9月26日(土)・27日(日)
両日9:30~15:00
- 学校説明会 ※要予約
10月31日(土)、11月21日(土)、1月9日(土)
各日13:45~15:00

※詳細は学校HPをご確認ください。



学校HP

ん。周囲からの後押しもあり挑戦した役割ですが、「大変ですが、やってよかったと思っています」と前向きに取り組んでいます。もちろん英語力の伸びも大きな成果のひとつです。特にリスニング力が伸びたと実感しており、帰国後は英検準1級に合格しました。

最後に、これから留学を考えている後輩たちへのメッセージを尋ねると、「迷っているなら絶対に行った方がいい」と力強く答えてくれました。「最初は不安もあるけれど、行ってみたら本当にあったという間。人として成長できるし、自信にもつながる」と語る姿からは、挑戦を乗り越えた確かな自信が感じられました。



充実の留学プログラムで海外大学合格実績が過去最高に

共学校

淑徳中学校

[学校HP] <https://shukutoku.ed.jp>

〒174-8643 東京都板橋区前野町5-14-1 Tel.03-3969-7411

最寄駅／東武東上線「ときわ台駅」・都営三田線「志村三丁目駅」徒歩15分。
「ときわ台駅」・JR「赤羽駅」からバス「前野小学校」。
スクールバス：「ときわ台駅」「赤羽駅」、西武池袋線「練馬高野台駅」からあり。



中高の希望者が参加するサマーキャンプ。(写真左)米国(オレゴン州)は野外アクティビティで大自然を満喫し、(写真右)英国(チェルトナム)では伝統文化に触れ、オックスフォード大学も訪問。

多彩な留学プログラムで国際的視野を育む

多様な価値観を育むグローバル教育に力を入れてきた淑徳中学校。東京大学など難関大学への高い合格実績をもつ進学校ですが、近年は、海外大学への進学実績を急速に伸ばしていることでも注目を集めています。2026年度入試ではワシントン大学やシドニー大学など過去最多の32名が合格しました。



海外研修では、生徒たちは分散して現地校の授業に参加。「英語で日本について学ぶ授業も貴重な体験」と、英語科の道元香織先生。

3年前から(株)留学情報館のGIP(グローバル・イノベーション・プログラム)を通じて海外大学指定校推薦制度を整え、指定校は世界8カ国81大学に及びます。海外進学に必要なIELTS対策講座も実施。同校が積み重ねてきた実績とノウハウは、海外経験が豊富で高いアンテナを持つ保護者の信頼を得ています。「国内と海外の大学を



オーストラリア現地校での授業は学校によってさまざま。アボリジニのブーメランを手作りしたことも。

同列の視点で比較して進路を決定する生徒が増えてきました」と、道元香織先生は最近の傾向を話します。同校では、異文化交流や多様な価値観に触れることを目的に、中3の生徒全員が「語学研修(オーストラリア/1週間)」と「3カ月チーム留学(アメリカ・カナダ・ニュージーランド)」のどちらかを体験します。不思議なことに、短期研修をした生徒は帰国後に日本の良さを語り始めるとか。「日本の当たり前が海外の当たり前でないことに気づく。わずか1週間でも非常に価値のある体験になっています」

また、40年前から中高の希望者を対象にサマーキャンプ(夏休みの2週間)も実施してきました。現在は米・英の2コースに分かれて、観光やアクティビティ、ホームステイをしながら経験値を増やします。



「留学コース」の生徒たちは、ホームステイや寮生活など英語漬けの環境で過ごす。

さらに、アジア圏の異文化探究を目的にしたマレーシアキャリアアプラン研修もあり、充実した国際プログラムが数多く用意されています。

帰国後、地域の探究活動に取り組み「留学コース」1クラス全員(約40名)が1年間留学を必須とする高校の「留学コース」(1990年開設)も、唯一無二のプログラムです。留学先は米・英・豪・カナダ、ニュージーランドの5カ国、40校以上。同コースの卒業生は1000人以上を数えます。

帰国後、高2の夏からはグループに分かれて、ネイティブ教員の指導のもとで探究活動「GLP(グローバル・リーダーシップ・プロジェクト)」に取り組み、英語で最終プレゼンテーションを行います。長期留学は英語力だけでなく、自立心やマネージメント能力など人間的に成長させます。GLPの取材先も、生徒自身がグローバルな知見で獲得した問題意識をもとにコンタクトをとって進めています。

AI時代だからこそ必要な有為な人間を育てる

同校の充実した国際プログラムは建学の理念に深く根ざしています。134年前に校祖の輪島聞声が「進みゆく世におくれるな、有為な人間になれよ」と掲げたメッセージは、「地に足をつけて国際社会で活躍する意味を考える世代」の生徒たちにこそ必要な指針なのです。

生成AIの普及が、社会構造に劇的な変化をもたらすことは必至です。「社会の変化に対応できる人間力や知見を育てることが学校の使命。そのために必要なさまざまな選択肢とサポート体制を提供していきます」(道元先生)。

● INFORMATION ●

■ 授業見学会	※要予約
9月5日(土)	午前中
■ 生徒による学校見学会	※要予約
10月12日(月・祝)	
11月3日(火・祝)	
11月23日(月・祝)	
いずれも終日	
11月28日(土)	午後
■ 中学体験フェア	※要予約
11月14日(土)	午後
※詳細は学校HP参照	



変わる生徒会。生徒会主催の学校説明会に初挑戦！



国学院大学久我山中学校

[学校HP] <https://www.kugayama-h.ed.jp/>

〒168-0082 東京都杉並区久我山1-9-1 Tel.03-3334-1151

最寄駅「京王井の頭線「久我山駅」徒歩12分。京王線「千歳烏山駅」から
関東バス「国学院前」。JR中央線 総武線「三鷹駅」から京王バス
「御嶽神社」徒歩9分。



▲生徒会執行部の皆さんと 麻衣子先生(広報部)。
同校の生徒会役員選挙は毎年6月下旬に行われます。
任期は1年。「社会で役立つ力が身につく生徒会活動。
挑戦してみる価値はありますよ!」

受験生の皆さんは、中学生になつたらどのような学校生活を送りたいですか。その思いを実現するために、自ら進んで考えたり、行動したりする姿勢をもつことは、とても大事なことです。

国学院大学久我山では、昨年6月に新体制での生徒会が活動。新たな取り組みとして、生徒会主催の「学校説明会」を企画していると聞き、中高生徒会会長のH・Kさん(高3)、高校女子副会長のR・Mさん(高2)、高校会計のR・Iさん(高3)に、チャレンジに至った背景を伺いました。

構想から2年がかりで 生徒会が新体制に

同校は男女別学の中高一貫校です。勉強にも学校行事にも部活動にも、きちんと青春してほしいという願いを込めて、のびのびと学校生活を送れる男女別学のスタイルを貫いています。その「久我山らしさ」に着目し、生徒会執行部の体制を変えたらどうかと口にしたのが、現・会長のH・Kさんです。

「僕が中学生生徒会会長(中2時)のときでした。当時は中学と高校、それぞれに生徒

会長がいました。会長は一人のほうで、中高一貫で生徒会活動を推し進めていることを全校にアピールできるのではないかと思つたんです。当時の高校生徒会会長に相談すると「副会長を中学男子・女子、高校男子・女子から1名ずつ(計4名)出したらいいんじゃない」とアドバイスしてくれて、形が見えてきました(H・Kさん)

現役生の生の声を届ける 生徒会主催のイベントを構想

構想から約2年。さまざまな手続を経て行われた昨年6月の選挙を機に、会長1名、副会長4名(会計・書記は変わらず、中高各1名)の新体制で活動が始まりました。初の中高生徒会会長となつたのは、H・Kさんです。「変えるきっかけを作った自分、新体制を試さずにどうする」という気持ちで出馬した」と言います。

「最初は仲間を信頼し、自分で抱えずに、なおかつ相手にも負担にならないように配慮しながら物事を円滑に進めていこうと考えていたのですが、やってみると自分がやるべきことと、相手を信頼して頼ることの両立に難しさを

感じました。どうすれば自分の思いが相手に伝わるのか。相手の思いを自分の思いに組み込んで折り合いをつけられるのか。そこに悩み、失敗からたくさん学んだ1年でした」(H・Kさん)

ワントップで組織を動かす大変さを味わいながらも、信頼できるR・Iさん、R・Mさんら、執行部の仲間を支えられて活動する中で思いついたのが、久我山初となる、生徒会主催の「学校説明会」です。自身の中学受験体験や受験アドバイス、久我山の魅力、イメージとして定着している「文武両道」の考察などをテーマに、現役高校生の生の声を届けたいというH・Kさんの思いを生徒会の仲間が受け入れて、準備が進められています(取材時/6月13日に実施)。

「生徒会の役割は、学内に向けた学校生活の質の向上につながる活動と、学外に向けた広報活動だと思つている」と話すR・Mさん。今後も両輪を回すことにエネルギーを注ぐ、久我山の生徒会に注目です。

● INFORMATION ●

■授業体験 in Kugayama

※要予約

7月12日(日) 9:00~13:00

■夏休み説明会

※要予約

①8月2日(日) 10:00~10:50

②8月7日(金) 13:00~13:50

■中学校 学校説明会

※要予約

9月19日(土)から1月16日(土)
全6回を予定

■文化祭(久我山祭)

10月3日(土)・10月4日(日)

※予約制になる可能性あり

※詳しくは学校HPをご覧ください。

会長/
H・Kさん(高3)



人の前に立ちたいという思いから生徒会活動へ。4名が立候補した中学生生徒会会長選挙で、最も多くの票を集めたことを自信に、*変わる生徒会。を先頭に立てて牽引した。新体制で挑む、生徒会による学校説明会には、「メンバーの力を結集して、来場者の皆さんへ生徒の声を届けたい」と意気込む。[約30名の人たちとともに活動する生徒会活動で、自分の意志をもって突き進んだ経験は、まさに小さな社会経験でした。何事もやってみることの大切さを実感しています]

副会長/
R・Mさん(高2)



漫画好きで、学校にもあったらいいな、という思いから、中学生生徒会会長に立候補。公約に掲げた「図書館に学習に役立つ漫画を置く」の実現に向けて活動。任期満了後も高校の図書委員に協力してもらうなど周囲を巻き込んで、実現にこぎつけた。「生徒会活動を通じて、企画の進め方や、どうすれば周囲の人に協力してもらえるかを学びました。今、部活(ESS部)でも部長をしているのですが、中学生の頃よりも周囲の意見に耳を傾ける意識が身についていると感じます」

会計/
R・Iさん(高3)



選挙では長所である真面目さや誠実さをアピール。高1から2期にわたり会計を務め、予算折衝(部活の代表と次年度の予算を決める話し合い)や、決算の書類づくりなどで力を発揮した。「生徒会に興味をもったきっかけは、中学時代に所属していた陸上部(高校ではESS部とワンダーフォーゲル部で活動)に生徒会役員が多く、先輩方のかつよさに惹かれたからです。生徒会を経験することで責任感や、勉強とそれ以外の活動を両立する力が身につきました。交流も広がり、学内で会うと自然と挨拶する習慣が身につきました」



体験型グローバル教育プログラムを通して、世界のリーダーを育てる！

共学校

春日部共栄中学校

【学校HP】 <https://www.k-kyoei.ed.jp>

〒344-0037 埼玉県春日部市上大増新田213番地 Tel.048-737-7611 (代)

最寄駅／東武アーバンパークライン「豊春駅」徒歩20分。スクールバス：東武アーバンパークライン スカイツリーライン「春日部駅」から10分。

春日部共栄中学校・高等学校のグローバル教育プログラム

学年	内 容
中1	Global English Program 1st (希望者)  本格的に英語の学習を始める中学1年生。夏休みの2日間をつかい、東京グローバルゲートウェイにて様々な文化的背景を持った外国人講師のもと、英語を使う楽しさを体感します。
	Global English Program 2nd (希望者)  中1のプログラムから一段レベルを引き上げ、ロールプレイやプレゼンテーションを通して、友だちと協力しながら状況に応じた英語の使い方を学び、英語でのコミュニケーションの楽しさを体験します。
中3	Global English Program 3rd (希望者) 中学3年生の夏休みに行われる、宿泊での英語学習行事です。生徒の皆さんには中世英国を感じさせる気候や建築が特徴の、ブリティッシュヒルズにて英語漬けの協働生活を送ってもらいます。3日間の本プログラムでは、非日常の空間で英語はもちろんのこと、アクティビティを通じ様々な刺激を受けてもらいます。
中3	K-SEP (Kyoei Summer English Program) (全員)  5日間にわたり、様々な文化圏の大学生十数名が来校し、英語の4技能（読む・書く・聞く・話す）の実践的習得を軸に、楽しく英語を学びます。最終日には地元企業へのインタビューや企業訪問を通じて得た体験から、「春日部の魅力を世界へ発信する」をテーマにして英語によるプレゼンテーションを行います。
高1	イングランド研修 (希望者) 11泊13日のイングランドへの研修です。現地ではロンドン市内での宿泊や、コッツウォルズでのホームステイをしながら金融、経済、文化、芸術など、各自テーマを持って研修にのぞみます。コース別活動の一環として、自分のテーマに沿って探究活動を深めるための研修であり、単なる語学研修の枠に収まらない様々なプログラムを予定しています。
高1・2	ボストン人材育成プログラム・オーストラリア語学研修 (希望者)  ボストンの大学キャンパスで、10日間世界中から集まった同世代の学生たちと学び、英語力やコミュニケーション力を高めます。ハーバード大学やマサチューセッツ工科大学の大学生とも交流し、海外大学への進学に目を向けます。また、オーストラリアでもホームステイ体験中心の異文化交流プログラムも実施しております。
高2	オーストラリア修学旅行 (全員) ゴールドコーストにて大自然に触れ、モートン島にて特別プログラムを実施します。日頃鍛えた英語力の試しと異文化への深い理解を目指します。

● INFORMATION ●

■ 授業見学会 7月20日(月・祝) 10:00～12:00
日程も含め、詳細は本校ホームページなどでご確認ください。

①教育の特色・2つのコースの活動

春日部共栄中学校は、「表現力・行動力・思考力・自己肯定力・判断力」の「5つの育む力」をキーワードに、未来社会を創造できる生徒の教育を実践しています。

「プログレッシブ政経コース」では、証券会社や銀行の協力のもと経済学の基本を学びます。ビブリオバトルや模擬国連、ディベート、模擬トレードなど、オリジナルのプ

ログラムを通して、世界のリーダーにふさわしい「生きる力」と「発信する力」を涵養します。

「IT医学サイエンスコース」では、プログラミング教育に重点を置き、高度なITスキルを学びます。また、研究機関や大学、企業と連携し、様々な実験、研究に触れます。中学ではメデイカル基礎講習、高校からはメデイカル論文講習などを行い、医療系への進学を見据えて学んでいきます。

②豊富な海外研修、異文化体験プログラムを通してグローバル人材としての力を養う

また、両コース共通で展開するグローバルリーダーズプログラムでは、世界のリーダーに必要な人間力の育成を目指します。

「英語力を身につけること」は、グローバル人材の必須要件です。しかし、本校では英語は自分自身の考えや立場を伝えるためのツールと捉えて

います。大事なことは、そこで語るに足るコンテンツを持つことなのです」と中学教頭の浅古先生はプログラムへの想いを語られました。英語のスキル向上のみを目指すのではなく、本物に触れる体験を積み重ねていくことで、言語に留まらず、価値観や考え方の違う人々と価値を創造していく力を養う。これこそが春日部共栄の目指すグローバル人材育成なのです。ぜひ、同校を訪れ、最先端のグローバル教育に触れてみてください。



2027年度より中3「TXクラス」がスタート

共学校 大宮開成中学校

[学校HP] <https://www.omiyakaisei.jp/>

〒330-8567 埼玉県さいたま市大宮区堀の内町1-615 Tel.048-641-7161

最寄駅/JRなど「大宮駅」徒歩25分。「大宮駅」から国際興業バス7分「天沼町」。登校日の朝にはノンストップ直行便あり。



授業終了後の「レビュータイム」で不明点をしっかり復習確認。部活動にも安心して取り組める。

■「NEXT20」中高6年間のクラス編成

クラス編成



「TXクラス」では、先取り教育を生かした最強の英語力・数学力の育成、教科横断的な学びとディスカッション重視の双方向授業などで、知的好奇心を高めていく。

20分の「レビュータイム」で学びの復習と定着を図る

中高一貫部の開設から20周年を節目として、昨年度から教育改革プロジェクト「NEXT20」をスタートさせている大宮開成中学校。

カリキュラムと学校行事の再編、そして「TXクラス」の開設を3本柱とした「NEXT20」は、「変わりゆく時代に対応するため、次の20年を見据えて、本校の新たなステージを切り開くものです」と、中高一貫部教頭小林佑樹先生。

■五感を揺さぶるフィールドワーク(宿泊行事)



ひめゆり平和祈念資料館やガマの洞窟などを見学。<中3>



ものづくり体験や沖縄文化に触れる楽しみも。<中3>

沖縄の歴史に向き合い、平和を築き維持する尊厳と難しさについて考える。

【高1】海外研修(7日間)

オーストラリアのファームステイを通して現地の文化に親しみ、異文化理解と、国際社会との関わりを考えるきっかけとする。

【高2】チャレンジキャンプ(3泊4日)

中1のサマーキャンプと同日・同施設で行う勉強合宿。精神面・体力面・学習面で限界に挑戦しながら、よき先輩として中1のお手本となり、リーダーシップを養う。

【中1】サマーキャンプ(2泊3日)

自然観察、牧場体験、農場体験などを通して、命の大切さについて考えることを目的とする。

【中2】奈良・京都伝統文化研修(3泊4日)

日本の伝統文化について学び、探究テーマを意識しながら知見を広げていく。

【中3】沖縄国際平和研修(3泊4日)

沖縄の歴史に向き合い、平和を築き維持する尊厳と難しさについて考える。

同校では学校行事を人間教育の礎を築く大切な学びと位置付け、各学年の探究テーマと宿泊研修をリンクさせま

感じていきます

近年、難関大学の現役合格者を大幅に増やしている同校は、「より高いレベル」を目指す生徒が増えています。そ

指します。

「NEXT20」の3本目の柱は、来年度から新設する中3の「TXクラス」です。現在の「TXクラス」「Sクラス」に加え、中2の成績を基準に上位30名を選抜して「最上位クラス」とし、東大、京大を筆頭に国公立大学医学部など最難関大学への現役合格を目指す。

最難関大学を目指す中3「TXクラス」

す。教室から飛び出して、リアルな肌感覚から生まれる好奇心を、探究活動へと繋げていくのです。探究活動の成果は、毎年2月の「開成文化週間」で発表されています。

うした生徒や保護者の期待に応え、東大対策ゼミなどの特別講座「中3ハイレベルゼミ」も本格的に開講。ここでは、単なる受験勉強の先取りではなく、数学オリンピックや物理など通常の授業では扱えない知的課題にもチャレンジしていきます。同ゼミは「TXクラス」以外の生徒も受講することができま

「高い志を持つことが生徒たちの学びへのモチベーションに繋がっています。入学時の成績ではなく、むしろ入学後の頑張りやポテンシャルに期待して、私たち教員も全力を注いでいきます」

先生方の面倒見の良さには定評があり、「誰ひとり取り残さない」精神を育む学校文化があるからこそ、近年の充実した進路実績が生まれているのです。

● INFORMATION ●

■学校説明会

7月5日(日)・25日(土)
8月23日(日)・12月5日(土)

■開成祭(文化祭)

9月12日(土)・13日(日)

■入試対策会

10月17日(土)・11月15日(日)

※学校HPからの予約が必要です。ご参加の際は必ず、HPをご覧ください。



1月入試のスタートは獨協埼玉から

共学校

獨協埼玉中学校

【学校 HP】 <https://www.dokkyo-saitama.ed.jp>

〒343-0037 埼玉県越谷市恩間新田寺前316 Tel.048-977-5441

最寄駅／東武スカイツリーライン「せんげん台駅」徒歩20分または朝日バス5分。

獨協埼玉中学校では総合学習や理科実験をはじめ、社会のプレゼンテーション、国語の文章表現など「体験」を基本とした授業を中心に興味関心を育て、高校での多量な知識導入や探究の授業を通して、発表などで今後要求される大学受験に対応できる知的土台を養成します。

頭だけでなく心を育てる教育を理想に、協調性を養うための行事や部活も充実しています。

入試問題は基本問題を中心に出題しています。埼玉、千葉、東京と続く入試の皮切りとして毎年多くの人数が受験しています。

また例年、入学式の翌日から行く「オリエンテーション合宿」では学校生活の過ごし方や勉強方法など様々なルールを



約6万冊の蔵書を備え、2名の専任司書が論文作成のための授業やレポート作成、課題の調べ学習でもレクチャーします。来校の際には是非お立ち寄りください。

● INFORMATION ●

■すべて本校 ※要予約

体験授業 8月22日(土)

学校説明会

9月20日(日)・10月25日(日)

11月22日(日)・12月20日(日)

※詳しくは本校HPをご覧ください。

学びますが、友達作りを目的としています。そのため帰ってくるころにはクラス全員が友達になっています。



NettyLand

ーネッティランドー

「私立中高一貫校の魅力」がわかる教育情報サイト

<https://www.netty.ne.jp/>

ネッティランドで
中高一貫校の情報ゲット!!

ネッティランドはとにかく学校の色々な情報がのっています。学校の説明会情報はもちろん、制服の写真や授業内容も公開しています。なかなか見ることができない学校の中身を紹介しています。気になる学校をチェックしてみてください。



▶主なコンテンツ紹介

学校選び

Nettyオリジナルの検索項目で気になる学校を絞り込み。学校基本情報ページで気になる学校情報をじっくりチェック。

学校からのお知らせ

気になった学校を「お気に入り」に追加。さらに無償サービスの「Myページ」に登録しておけば、お気に入りの学校情報がメールで届きます。

私学探検隊

Netty取材班が、学校の魅力をお伝えする取材レポート、「私学探検隊」を読んで学校生活の様子をチェック。

説明会・イベント情報

日程が重なることの多い説明会情報を「説明会・イベント情報」で効率よく確認。

NettyLand SNS 公式アカウント情報発信中!!

もっと知りたい! 私学の魅力! 学校情報サイト

NettyLand

ーネッティランドー



LINE



Instagram

学校の最新情報や動画をSNSから簡単にチェック!

LINE 公式アカウント

@373qjbml

二次元コードかID検索で友だち登録!



Instagram 公式アカウント

@nettyland_ai

二次元コードかID検索で友だち登録!



探究活動の現在と未来

生徒に寄り添い、先生と生徒が一緒に学び合う探究活動

身近な課題意識から自分なりの「問い」を立てて、課題解決に取り組む探究活動が活発に行われています。それぞれの特徴を生かしながら、千葉県・市川エリアの私立中高一貫校3校では、どのように取り組まれているのでしょうか。担当の先生方に伺いました。

学校の特徴を活かした探究学習の進め方

編集部 各校で進めている総合学習の概要と特徴を教えてください。

市川学園
庵原 仁先生

日出学園
石川 茂先生

昭和学院
土屋久美先生

日出学園（石川先生） 本校では昨年から、中学・高校ともに図書館とコンピュータ室を含むメディアセンターで探究活動を行っています。教室からメディアセンターに移動して探究学習を行うことが本校の特徴です。2024年の創立90周年記念事業の一環として、大幅にリニューアルした施設で、可動式の椅子と机を導入したオープンスペースになつていきます。探究学習の時間は他の教員だけでなく、学校見学に来られた保護者など誰でも見学できますから、皆さん、びっくりされますね。「ここで授業をしているのですか!」と。私も時々、生徒のプレゼンを聞きに覗いているのですが、担当の教員が「石川先生にも聞いてみましょう」と話を振ってくる。生徒たちが気軽にいろいろな先生のコメントやアドバイスを聞けるという点も、す

ごく良いと思います。図書館に備えられている書籍で確認できるメリットもあります。メディアセンターで授業をするようになってから、図書館を利用する生徒も増えました。

昭和学院（土屋先生） 本校の探究活動は「社会理解と自己理解」を大きな柱としています。中学では「自分を知る」「地域を知る」「社会を知る」をテーマに、学年ごとに学びをステップアップさせながら、チームを組んだりクラス横断で行ったり、少しずつ形を変えながら調べる→まとめる→発表するというスキルを強化しています。高校では高大連携や産学連携にも取り組みながら、目の前にある社会問題の解決法を探っていきます。4年前から、キャリア支援・探究プログラム「ディスカバー」を導入しました。毎週水曜日に「ディスカバー」のスタッフやサポーターの大学生10人ぐらいが来校して、生徒たちとテーマの壁打ちをしてくれます。生徒たちの課題や関心を引き出し、言語化スキルを高めることが目的です。高2では自分の興味関心を起点とした

「マイゼミ」（週2時間）で探究活動を展開。「医療・福祉」から「芸術創造」まで多彩なゼミに分かれて、1年間を通して自分のテーマを探究していきます。

市川学園（庵原先生） 本校の特徴は、SSH指定校の強みを活かして、文系・理系を問わず理科を中心とした実験・観察を重視していることです。中学3年間は、個人の興味関心から「問い」を見つけ、仮説・検証と段階的にステップアップしながら、高2の課題研究に繋がる探究ノウハウを身につけていきます。探究の授業だけでなく、普段の各教科の授業でも探究的アプローチを組み込んでいます。中1の理科では、週2回、2コマ連続の授業を実験室で行っています。探究で「問い」を立てるには、観察する力と物事を正しく見る目を養うことが重要なので、例えば生物分野では、桜の葉を2時間観察してスケッチをするとか、地学分野では学校周辺を2時間かけて歩き回りながら地形を観察するとか。教科書から離れて、実物の特徴を捉えるところから「問い」

を見つめる観察眼を養う、ということを行っています。

■探究学習で大事にしていること

編集部 探究学習で大事にされていることは何でしょうか？

日出学園 基礎基本をしっかり教えて、ITを使って社会の仕組みやビジネスを変えるDXの手法を獲得させることです。基礎基本を身につけて使いこなせるようになっていけば、今ある仕事の半分がなくなるかもしれないとされる社会に出てからも、ある程度実践・応用できるだろうと。AIとうまく付き合っていかなければいけない今だからこそ、「問い」の立て方を重視しています。ICT教育を重視してきた本校は、ChatGPTがリリースされた初期段階から保護者の許諾をとって、いち早く授業や探究学習でAIを活用してきました。最近、生徒会活動に参加する生徒が増えてきました。教員と交渉する際にも、単にあってほしい、こうしたいという願望ではなく、何故それが必要なのかを論理立てて具体的なプランを持つてくるようになりました。そうした行動の一つひとつに、探究の成果が活かされていると思います。



昭和学院中学校・高等学校
土屋久美先生



市川学園市川中学校・高等学校
庵原 仁先生

昭和学院 4年前にこの学校に赴任して最初に感じたのは、教員自身が自分では専門家ではないということもどかしい気持ちを抱えながら探究を指導されていることでした。探究で好きなことを深掘りするのには楽しいなと思うように、教員と生徒と一緒に学んでいくというところから始めています。日出学園さんが「問い」にこだわっていらっしゃるとすれば、本校のこだわりは「トライ&エラー」。何を考えてどう思ったからこうなって、だから次はこうするというプロセスを振り返りも含めて繰り返し行い、とにかく言語化させること。生徒たちが「(学びに) 終わりはない」ことに慣れて自走できるようになるまで、教員が生徒と一緒に走ることとを大事にしています。

市川学園 本校の探究は理科的な取り組みから始まったのですが、進めるうちに生徒の興味関心が自然科学系に限らず、社会科学系など幅広い分野に広がっていききました。そういう意味では、科学的な探究の進め方の作法に則っていることを大事にしています。実験・観察の重視もそうですし、先行研究を調べるとか、調査や実験をする際にも、変数制御ができていのかどうか、条件設定が正しくできているかどうかなど、

論理的思考力を育てることに重きを置いています。

■「問い」が決まるまで 対話に時間をかける

編集部 「問い」を立てる重要性が言われますが、先生方が苦労されるのもそこですね。

日出学園 中学では、最初はテーマに関係なくチームを作らせて、各自が何をやりたいか話し合わせます。「問い」が見つからなかったら、他の人の意見を聞いて自問自答してごらんと。その意味で探究の授業は、人間的なコミュニケーションを図る上でも必要な時間だと実感しています。お昼休みや放課後など授業以外の時間に集まって話し合っている場面を見ても、すごくいいことだなと思います。

昭和学院 教員はとにかく否定しないことが一番重要で、どんなにくだらないテーマでも、「とても面白い」「それで？」「いいじゃん」と生徒に話させていくうちに、だんだんテーマの本質が見えてくる。だから、とても時間はかかります。教員や友達、いろいろな人と話して言語化するプロセスを経ることで、最終的に自分の中で腑に落ちていくのだと思います。本校の探究の時間割は、中1から高3まで毎週水曜日に集中して行っています。カフェテリアスペースで取材先にアポイントの電話をしている生徒、研究材料の撮影をしている生徒、講師の先生を捕まえてインタビューをしたり、音楽をつくったり、ものづくりをしたり。とにかく生徒たちが動き回っている。校舎全体がカオスになっ

て、もう不思議な時間です。

市川学園 「問い」立ての重要性はもうずっと言われていることで、どの学校も試行錯誤している永遠のテーマだと思います。どの生徒も自分の「問い」が適切かどうかなんて、最初から自信はないのです。だからこそ、教員やいろいろな人と話をしながら、自分が本当に好きなものを見つけていくプロセスがとても重要なので、本校もその時間はできるだけ担保するようにしています。「問い」が決まって解決策を導く過程では生成AIも手助けしてくれるだろうけれど、最初の「問い」立てが決まるまでは自分自身との対話です。高1の12月頃に最初の「問い」立てをして、冬休み明けに教員と2回くらい話して中身を詰め、高2の最初の2カ月間で絞っていく。その後に、生徒一人ひとりが「私はこんな「問い」を立てました」と発表する構想発表会を開きます。

■優秀をつけない 「探究フェスティバル」

編集部 探究活動の発表会も年々、盛んになっています。

市川学園 毎年3月に中高合同で行う「市川アカデミックデイ」を開催しています。テーマは自由。個人・グループに関わらずエントリー制で、スライド発表とポスターセッションの2つの形態で行っています。それと、中学生が日頃の研究成果を学年ごとに発表する「ミニアカデミックデイ」も開催します。調査↓体験↓発表↓振り返りという学びのサイクルを定着させ、表

現力を高めることに繋げています。

昭和学院 4年前から中高の全員が参加する「探究フェスティバル」を開催していました。昨年初めて、学校の枠を超えた探究発表を行いました。10校の他校生が参加し、発表総数は694本。バスケットコート3面分の体育館や校舎にポスターやブースを置き、見学者が来ると発表するというのを延々繰り返す。多種多様な発表を見ることが生徒たちの視野も広がるし、優秀をつけない会があってもいいのではないかなと思つて始めました。運営も生徒主体で行っています。

日出学園 本校も定期的に探究発表の機会を作っていますが、昭和学院さんの「探究フェスティバル」には本校の生徒も参加していて、今年は「宗教別の階級社会の仕組み」というテーマで発表していましたね。

「探究のテーマは無数にある」

編集部 印象に残っている探究テーマがあれば教えてください。

市川学園 面白いという意味では、昆虫を観察対象にして「集団の中に、『あまのじゃく』は何故生まれるのか」とか。その生徒は自動的に群れの行動を解析するプログラムを組んで探究していました。「有事の際の経済的リスク」というテーマで、マラッカ海峡を例に、数学的なデータを使って分析した生徒もいました。もちろん生徒によって違いがありますが、本校の場合、探究テーマをそのまま進路に繋げる生徒は少ないかもしれません。ここでの学びはまだまだ狭い世界ですし、大学でより視野が



日出学園中学校・高等学校
石川 茂先生

広がったところで、改めて自分の興味関心を見つけていく生徒も多いですね。**昭和学院** 「1秒の長さは人それぞれに違う。1秒の感覚を見える化するために、一人ひとりの個人時計を作りたい」と言った音楽系ゼミの生徒がいました。時計職人さんにアポイントを取って試行錯誤したのですが、言語化するのが難しく途中で挫折してしまつたけれど、その発想が面白かったですね。奇想天外なものから現実味のあるもので千差万別ですが、本校では外部の専門家に連絡してタイアップすることを促しています。依頼の仕方やお礼の返事の書き方とか、一つひとつが生徒にとっては学びのプロセスです。**日出学園** 面白いテーマは無数にあるのですが、印象に残っているのは、僕をネタにした生徒がいたこと。「石川先生の授業は、何故こうなのか」と。考えてみると、その生徒の学年の英語の授業で、私が定期試験の問題を生徒たちに考えさせたことがあったのです。何故その問題を出したのか、授業でプレゼンさせて。実際にその問題を出すと、みんな面白がってちゃんと覚えてくる。本校では、探究の手法を他教科の授業にも応用して繋げていこうと推奨しているの、他教科にも影響は出

ており、職員会議でこんな授業をやっていると、教員同士が共有するようになりました。

AI時代の教員の役割と今後の課題

編集部 生成AIの急速な普及によって探究活動での先生方の役割も変化していくと思いますが、先生方ご自身はどのようにお考えでしょうか？

日出学園 正直に言えば、我々自身もまだわかりません。生徒とともに検証しながら、教える・教わるが共存していくのではないのでしょうか。私自身もChatGPTはなぜ親の承諾がないと使えないのかをGeminiに聞いてみたり。生徒たちには、大人も子どもも関係なく、正確な情報を共有していかうと教えています。

昭和学院 私たち教員ができることは、「どうしてそう感じたの?」「参考文献は?」とか深掘りしていく作業だと思います。その意味では、生徒たちがどういう使い方をしようか、行き着く先は一緒だなと思っています。国語の授業で小論文を書かせた時に、同じように生成AIを使っているのに、テーマとズレる生徒とズレない生徒がいたと、これはなぜだろうと問題提起をした授業をしたことがありました。議論も盛り上がり、生徒たちも面白がっていました。教員ができるのはそこだな。

市川学園 僕自身も使っているのですが、時には間違つた答えを出して自分の知識を持って使わないとダメだよ

ということを教えていくのが、教員の役割かなと思っています。AIにも得意なことと得意じゃないところがあるので、生徒たちには、「大事なところは自分でやるように」と言っていますね。**編集部** 最後に、今後の課題について教えてください。

日出学園 本校は人間教育を重要視していますので、探究授業に関わらず、すべての学びにおいて人と人とのコミュニケーションを大切にしていきたい。最後は、人と人だよということを、いかに教えていけるか。それが課題だと思っています。これは逆説的な言い方ですが、中途半端で終わらせるのが一番いいかなと。つまり、答えを出さない。正解を出さなければ、ずっと続いていくわけです。

昭和学院 生徒たちはどうしても、探究活動が入試にどう繋がっていくのかと考えてしまいます。探究の学びは入試のためではなく、どうやって社会と自分が繋がっていくか、どう生きていくべきかを考える手がかりにしてほしい。そこが課題で難しくもあり、夢があるのかもかもしれません。

市川学園 探究の指導は難しいです。取り組む生徒も伴走する教員も大変なので、例えばコンテスト入賞とか、つい成果を求めたくなる。結果が出れば、教員も嬉しいので、伴走よりも指導したくなってしまふ。そのバランスが難しいですね。私自身は基本的に探究に優秀はないと思っているので、生徒も教員も楽しみながらやっていければいいと思っています。

編集部 ありがとうございます。

日出学園中学校・高等学校

「誠(なおく)、明(あかるく)、和(むつまじく)」という校訓の下、中学校は1クラス約30名という少人数制を活かした人間教育を重視。アットホームな校風ときめ細かな指導、文理横断の先進的なICT教育が特徴で、自ら行動する力を育んでいる。1934年創立。

所在地 〒272-0824 千葉県市川市菅野3-23-1

アクセス 京成本線「菅野駅」徒歩5分。JR総武線(快速)「市川駅」徒歩15分または京成バス5分「日出学園」。JR常磐線「松戸駅」から京成バス20分「菅野六丁目」徒歩5分

問い合わせ TEL: 047-324-0071

URL <https://www.hinode.ed.jp/high/>

可動式の椅子と机を導入し、探究授業で活用しやすい図書館(メディアセンター)のスペース



information

■授業見学・校舎見学

※要予約
※ほぼ毎日実施

■入試説明会

※要予約

(推薦)10月24日(土) 14:00~ (一般)12月5日(土) 14:00~
※両日共、限定録画映像の配信URLを送信予定

■日出祭(文化祭) 10月3日(土)・4日(日) 9:00~15:00 ※予約なしで見学可



日出学園
公式 HP

昭和学院中学校・高等学校

「明敏謙譲」を建学の精神に掲げ、知・徳・体の全人教育を実践している。生徒一人ひとりの将来の夢や目標に合わせた多彩な5コース制が特徴。生徒と先生が一体となり、アクティブな教育活動を展開している。1940年創立。

所在地 〒272-0823 千葉県市川市東菅野2-17-1

アクセス JR総武線・都営新宿線「本八幡駅」、京成本線「京成八幡駅」徒歩15分(バス約5分)

問い合わせ TEL: 047-323-4171

URL <https://www.showa-gkn.ed.jp/js/>

充実した教育環境のもと、一人ひとりの個性を大切にしたい学びで、これからの社会に必要な力を育む。



information

■オープンスクール

※要予約

7月18日(土)、8月29日(土)
各9:30~11:30(全体会・施設見学)

■桜和祭(中・高合同文化祭)

※要予約

9月20日(日) 10:00~15:00

■入試説明会

※要予約

10月31日(土)、11月14日(土)、12月19日(土)
各14:00~16:00(全体会・施設見学)



昭和学院中学校
公式 HP

市川中学校・高等学校

「独自無双の人間観」「よく見れば精神」「第三教育」は創立以来不易の建学精神。2009年以来、4期連続でSSHに指定されている理数教育の名門校で、多くの生徒たちが専門性を生かした主体的な研究発表を行っている。1937年創立。

所在地 〒272-0816 千葉県市川市本北方2-38-1

アクセス 「本八幡駅」「西船橋駅」「市川大野駅」からバス

問い合わせ TEL: 047-339-2681

URL <https://www.ichigaku.ac.jp>

夢中になって打ち込むクラブ活動も、大切な仲間たちと過ごす貴重な時間だ。



information

■SSH小学生講座

※要予約

7月11日(土) HPにて要確認

■帰国生対象説明会(中学・高校共通)

※要予約

8月3日(月) 10:00~11:00
※詳細は決定次第、HPにて掲載いたします

■学校説明会

※要予約

10月24日(土)
※詳細は決定次第、HPにて掲載いたします

■なすな祭(文化祭)

※要予約

9月19日(土) 9:00~16:00
9月20日(日) 9:00~15:00



市川学園
公式 LINE

※各イベントについては、必ずHP上でご確認ください。

東部エリア area 特集

JR山手線・総武線・中央線・
総武快速線・京浜東北線・埼京線・
湘南新宿ラインほか、
東京メトロ各線、都営地下鉄各線、
つくばエクスプレス、東武各線、
京成各線、日暮里・舎人ライナー



伝統校と新進の私立中高一貫校が並ぶ“文教の地”は通学も便利！

本誌「ネッティランドかわら版」では、今年度も首都圏の各エリアと沿線ごとに、そのエリアにある私立中高一貫校の立地と交通アクセス、周辺の環境を紹介していく「エリア特集」を連載します。今回は、都内における“私立中高一貫校発祥の地”ともいえる千代田区や、文字通り“文教の地”である文京区をはじめとした「東京都23区 中央・東部エリア」にスポットをあてました。JR各線と地下鉄各線をうまく利用することで、とても便利に通学することができる、このエリアの私立中高一貫校をご紹介します。

東京都23区 中央・



男子校

本郷中学校

[学校HP] <https://www.hongo.ed.jp>

〒170-0003 東京都豊島区駒込4-11-1 Tel.03-3917-1456

最寄駅／JR・都営三田線「巢鴨駅」徒歩3分。

JR・メトロ南北線「駒込駅」徒歩7分。

先輩から学び、後輩へとつなぐ 本郷だからこそ可能な「縦の学び」の力

中学2年生が1年生を教える 20年以上続く数学合同授業

「勉強も、部活動のように先輩後輩で刺激し合えるものになりたい」。そんな思いから、本郷中学校では20年以上にわたり、中学2年生が中学1年生に数学を教える「数学合同授業」を展開しています。

この授業は単なる「教え合い」ではありません。1学期最初の授業では「中間考査とは何か」をテーマに、2年生が問題の解き方だけでなく、「どのように勉強したか」「どこで苦労したか」「どんな失敗をしたか」まで、自身の経験を交えながら後輩へ伝えていきます。授業前には、2年生が「どんなアドバイスをしたいか」を整理し、1年生側も「先輩に聞きたいこと」をまとめるなど、双方が準備を重ねたうえで授業に臨みます。授業の進め方にも生徒それぞれの個性が表れ、数学の解説を分かりやすくまとめた資料を作る生徒もいれば、定期考査前の心構えや、部活と勉強の両立についてなど生活面を重点的に話す生徒もいるそうです。

「教える側も、きちんと理解していないと人に説明できません。ですから2年生にとっても自然と復習になるんです」と話すのは、入試広報部

長の野村竜太先生です。生徒たちは前年度、自分自身が先輩から教わった経験を活かしながら、「もつと分かりやすく伝えるにはどうすればいいか」など自分で考えて授業をつくり上げていきます。

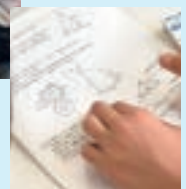
1年間のペア活動が育む 協働力と学び合う姿勢

合同授業では同じ出席番号同士がペアとなり、その関係は1年間継続します。もちろん、最初から気の合う相手ばかりではありません。しかし同校では、その経験自体にも意味があると考えています。「社会に出れば、相性のよい人だけでチームを組めるわけではありません。苦手だから距離を置くのではなく、違う相手とも協働しながら何かを成し遂げる経験は、生徒の成長につながるはず」（野村先生）。そのため授業後には、「もしアドバイスが物足りなかったと感じたなら、1年後、自分が後輩に教える時にどうすればいいか考えてみよう」と、1年生が別の視点からも学べるようアドバイスを行っています。

この「学年を超えた学び合い」を支えているのが、同校独自の「本郷数学検定（本数検）」です。長期休暇明けに行われるこの検定は、得点に応じて級や段が認定され、取得報

数学合同授業の様子をレポート

去る5月12日に中学1年生・2年生の第1回数学合同授業が行われました。今回は昨年度の中学1年生のテストを用いて、2年生が1年生に解き方を説明。加えて自習の進め方やテスト前の勉強時間など、具体的な心構えや自身の失敗からのアドバイス伝える2年生の姿も見られました。担当の先生は見守り役に徹しつつ、停滞気味のテーブルには2年生のサポート役を加えるなどさりげなく支援。そのおかげもあり、両学年とも和やかに、時に真剣に交流を楽しんでいました。



数学合同授業の感想

中学1年生

- 先輩が丁寧に教えてくれたおかげで、勉強をどう進めていったらいいかなどの不安が解消され、中間考査に向けて少し自信ができました。
- 中間考査で、数学に関わらずどのような問題が出るのかまったくわからず不安でしたが、先輩のおかげである程度知ることができ、勉強の進め方を具体的にイメージできました。また、小学生の頃からの悩みである計算ミスの多さも、対策方法を教えてもらえたのでよかったです。
- 先輩方から話を聞いて、まず自分の中間考査に対しての不安な部分などを共有することができました。先輩も真摯に回答してくれ、自分のすべきことや、中間試験を受けるまでの大事なポイントがよりはっきりしました。教わったことを意識しながら中間考査に臨みたいですね。

中学2年生

- 自分が中1の時にしなかった質問をしてくれ、レベルの高さに驚きました。後輩に追い越されないよう、これからもしっかり勉強を続けなくてはいいなと気が引き締まりました。
- 自分が解ける問題でも、1年生にわかりやすく教えるとなると、とても難しいなと思いました。2年になって初めての後輩との関わりだったので、とても緊張しましたが後半はリラックスして話すことができました。次回合同授業も頑張りたいです。
- 質問された問題をすぐ説明できたことで、自分の成長を実感しました。同時に人に教えることの難しさを知れたことも新たな発見でした。

は校内に掲示されます。特に中学1・2年生は、数学合同授業のペア同士の平均点が反映されるため、「自分だけ頑張ればいい」ではなく、「ペアと一緒に成長しよう」という意識が自然と生まれていきます。

先輩の姿がロールモデル 生徒同士の教え合いも日常的に

こうした取り組みの背景には、先輩後輩の強いつながりがあります。同校では多くの生徒が部活動に所属しており、運動部・文化部を問わず、中高6年間を通して縦の関係性が築かれています。部活動は、顧問から教わるだけでなく、先輩が後輩を支え、後輩が先輩の背中を見ながら成長していきます。その文化を学習面にも広げたい——。そうした考えが、合同授業や本数検へと発展していききました。

実際、本数検の結果が掲示されると、「何段を取っているのかな」と先輩の結果を確認しに来る生徒も少なくないそうです。さらに、本数検の結果と卒業後の進路を照らし合わせ、「先輩のように頑張ろう」と自己研鑽のきっかけにしている生徒もいるそうです。「学校として『何段を取れば志望校に近づく』という指導はしていませんが、生徒たちは先輩の姿を見ながら、自分なりに価値を見いだしているようです」と野村先生は語ります。こうした空気が根付いているからこそ、同校では、教え合うことが特別なことではなく、日常の文化として定着しています。

「生徒には、『クラスで何番』『学年で何番』という数字だけに価値を見いださないよう伝えています。同級生同士で競い合うだけでなく、教え合った方がみんな強くなります。部活動と同じで、チーム全体を強くする『感覚です』(野村先生)。その結果、生徒から先生への質問も、『問題が分からないから教えてください』ではなく、『友達と答えが違ったのですが、どちらがより適切ですか』といった、より深い内容へ変化しているといえます。

高3と中1の合同授業も さらに広がる『縦の学び』

近年では、この縦のつながりはさらに広がりを見せています。昨年は試験的な取り組みとして、高校3年生が中学1年生に東京大学の数学の入試問題を解説する合同授業が実施されました。当初は、大学受験を控えた3年生がどこまで積極的に関わってくれるか不安もあったそうですが、「東大の問題も中学数学で解ける」という視点から、1年生に丁

中1・高3合同授業の様子



高校3年生を前に最初は緊張していた中学1年生ですが、気さくに話してくれる先輩たちの姿により、だんだんと笑顔が見られるように。中学1年生にとって、本郷生としての自覚を持つきっかけになったと同時に、先輩との距離の近さを知るよい機会になったようです。

寧に解説していました。それを受け今年は、「本郷での6年間の過ごし方」をテーマに、高校3年生が入学したての中学1年生にアドバイスする合同授業も開催。

一方で、中学1年生も「教わるだけ」では終わりません。同校では学校説明会に向けて、1年生が受験生へメッセージを書く機会を設けています。「学校では一番下の学年だけど、中学受験では君たちが先輩なんだよ」と伝えると、『本郷楽しいよ』といった表面的な言葉ではなく、実感のこもった言葉を書いてくれるんです。「夏期講習は大変だったけれど、乗り越えたことで力になった」「過去問は早めに始めた方がいい」など、自分の経験をもとに先輩へ伝えようとしてくれます(野村先生)。

憧れでありライバルでもある 先輩の存在が成長を促す

同校で興味深いのは先輩から後輩への継承に留まらず、「先輩を超えたい」という意識が根付いていることです。先輩のやり方をそのまま受け継ぐのではなく、「もっと良くできないか」「自分たちらしい形に変えられないか」と先輩は常に考えているそうです。異学年との距離が近

いからこそ、先輩が「憧れ」であり、「ライバル」でもある——。これは同校ならではの文化といえます。もちろん、先輩も高い自覚を持って後輩と接しています。生活面で先輩が迷惑をかけるような行動をした際には、先生より先に先輩が声をかける場面もあるのだとか。「勉強もそうですが、生活面も教員に注意されるより先輩に言われた方が素直に受け止められますよね」と野村先生。同校の縦のつながりは、「管理」ではなく、「継承」によって成り立っています。先輩を見て育ち、その先輩を超えようと努力する。学びも、学校生活も、部活動のように先輩後輩で高め合う。その絆から広がる今後の展開に期待が高まります。

INFORMATION

■学校見学会 ※要予約
生徒のみで行う説明会です
7月12日(日)
予約開始/6月13日(土)8:30~
12月20日(日)
予約開始/11月21日(土)8:30~

■学校説明会 ※要予約
9月5日(土)・12日(土)、
10月10日(土)
各日①10:30~、②14:00~
予約開始/すべて8月15日(土)8:30~

■本郷祭(文化祭)
9月26日(土)・27日(日)

■入試説明会 ※要予約
11月3日(火・祝)
①9:00~、②11:30~、
③15:00~
11月7日(土)
①10:30~、②14:00~
11月14日(土)
①10:30~、②14:00~
予約開始/すべて10月17日(土)8:30~

※予約・詳細は学校HPをご覧ください。

男子校

獨協中学校

[学校HP] <https://www.dokkyo.ed.jp/>

〒112-0014 東京都文京区関口3-8-1 Tel.03-3943-3651

最寄駅／メトロ有楽町線「護国寺駅」徒歩8分。メトロ有楽町線「江戸川橋駅」徒歩10分。

メトロ副都心線「雑司が谷駅」徒歩16分。J R「目白駅」から都営バス「ホテル椿山荘東京前」徒歩1分ほか。

準備委員会から部活動化を目指す 社会と繋がるきつかけとなる「ボランティア同好会」

炊き出しや子ども食堂に参加
人の役に立てることを実感



「こどもまつり & 小日水緑日」には、生徒会と自主的に参加した生徒が参加。文京学院大学女子中学校の生徒と一緒に緑日の出店を担当しました

獨協中学・高等学校で取り組んでいる社会貢献活動。今年度より、準備委員会からボランティア同好会へと昇格し、さらには部活動化を目指しているといえます。現在、活動の柱となっているのは2つ。生活困窮者や路上生活者を対象に弁当や食料品の配布を行っている特定非営利活動法人「TENOHASHI」の活動への参加と、江戸川橋周辺の複数の町会が主催する「コミュニティ食堂ピノッキオ」での調理・配膳です。両団体での活動のために、文化祭や保護者面談の期間に家庭から衣料品

や日用品、食料などを募り、回収から仕分け、梱包なども生徒たちが実

「参加する生徒は活動ごとに異なり、ほかの部活をしながらボランティア活動をしている生徒もたくさんいます。活動ごとに参加者を募っていますが、当初は一年生（現高3）だけで始まった活動が、現在は他学年の生徒も多く参加する活動になっています」と顧問の木村恵先生。

当たり前だと思っていたことが特別
今の自分を振り返るきっかけにも

実際に活動に参加する高校3年生の竹田泰成さんは「参加のきっかけは視野を広げたいと思ったから。多くの人が関わることにももちろん、どう関わっていくかが大切だと再認識



コミュニティ食堂ピノッキオでは、毎月第4日曜日に100食のカレーを調理し、提供します。子どもたちとのふれあいも生徒たちの刺激になっています

しました」と話します。同じく高校3年生の吉武広人さんは「ピノッキオで子どもたちと触れ合えたのが楽しかった。みんなが喜ぶ様子や楽しそうにしてくれるところらもううれしくなります」と、充実感を得たようです。また、中学生徒会会長の鈴木隆生さんは前校長先生の勧めもありボランティアに参加するようになったそう。「人のために何かしたい」という気持ちがあり、将来、人の役に立つ仕事に就きたいと思っています。ボランティア活動では発見もあり、将来に繋がると思っています」と話します。高校生徒会副会長の内藤理夫さんはカンボジアでのボランティア活動の経験もあり、「海外では日本とは違うことがたくさんあります。自分たちにとって当たり前のことが特別なこともある。手に入らなかったり、見たこともなかったり、当たり前ではないことを実感しました。ボランティア活動を通して見えてくるのがあり、自分で何ができるか考えるきっかけにもなります」と目を輝かせます。

2026年5月5日には文京総合福祉センターで行われた「こどもまつり & 小日水緑日」にも参加。指示を聞きながら自ら主体的に動く生徒たちの姿や笑顔いっぱい楽しんでる来場者の様子から、ボランティ

ア活動の意義を感じられる1日に。今後の活動にも期待が高まります。

INFORMATION

■学校体験会 ※要予約
7月19日(日) 9:00～12:30

■獨協祭(文化祭) ※要予約
9月19日(土)、20日(日)
各日10:00～15:00

■学校説明会 ※要予約
10月10日(土) 15:00～17:00
11月 3日(火・祝) 10:00～12:00
12月 6日(日) 10:00～12:00
1月16日(土) 15:00～17:00

*ご予約、詳細は学校HP

文京福祉センターこどもまつり & 小日水(こびすい)緑日

5月5日(火・祝) @文教総合福祉センター



開始前にヨーヨー作りに挑戦。コツを掴むまでは四苦八苦していました



ヨーヨー釣りの準備の大変さを実感した生徒たち。みんなで力を合わせて準備しました



ゲームのルールを子どもに説明する生徒たち。子どもにもわかるように丁寧にやり方を伝えていました

男子校

日本大学豊山中学校

[学校HP] <https://www.buzan.hs.nihon-u.ac.jp/>

〒112-0012 東京都文京区大塚5-40-10 Tel.03-3943-2161

最寄駅／メトロ有楽町線「護国寺駅」徒歩1分。

男子校ならではの自由な空気にあふれた 学校生活の魅力を生徒自身の言葉で伝える

日大豊山では生徒が主体となって学校の魅力をアピールする広報委員会があります。3人の広報委員メンバーに活動の様子ややりがい、受験生にアピールしたい豊山の魅力を語ってもらいました。

気軽に声をかけてもらい 自然な豊山の姿を伝える

中1から広報委員の活動をスタートして、説明会の準備から当日の運営までを担当したりしています。実際に受験生と話すときは、気軽に声をかけてもらえるよう、親しみやすさを心がけています。部活について聞かれたら、好きなスポーツを聞いてから、いくつか選んで説明するようにしています。台本のような決まりきった内容ではなく、生徒だからこそ語れる、自然な豊山らしさを自分の言葉で伝えていきたいですね。広報委員会は部活との両立も可能で、先輩後輩関係なく気軽に話せる雰囲気も、いいところ。部活とは違う楽しさがあります。



進藤 智文さん(中2)
卓球部・関東大会出場が
目標

生徒だから伝えられる 生の情報や魅力を



岩瀬 陽弥さん(中3)
鉄道部・将来は海外留学も

広報委員として説明会では前に出てマイクを持って説明したり、受験生と1対1で話す機会を重ねてきました。最初は前に出て説明するのも緊張してなかなかうまくできませんでしたが、数を重ねるごとにパンフレットには載っていないことをアドリブで伝えられるようになりました。たとえば売店の人気メニューなどについて話すと、みんな興味を持って聞いてくれます。この活動の楽しさは、受験生の声を直接聞けること。受験の悩みを聞くと、少し前の自分を思い出します。「成績が上がらない」「毎日勉強しなさいと言われる」といった悩みには、保護者の方に「僕は親から言われなくなってきたからの方が逆に集中できたので、少し待ってみてください」とアドバイスすることもあります。豊山は男子校らしいのびのびした自由な空気が魅力なので、その良さを伝えたいですね。

Vlogで豊山生の1日を 発信するアイデアも

中高で所属してきた生徒会とは違い、広報委員会は外に向けた活動という面白さがあります。説明会では受験生に向けた在校生インタビューを担当したり、個別ブースで学校生活について説明したりしています。よく聞かれるのは、学校の雰囲気とクラブ活動についてですね。学校の雰囲気を説明するときは、ワイワイやることはとことんやって、しっかりするときはしっかりする、そのけじめがあるところが豊山の魅力だと伝えていきます。先生との距離感もいい意味で近いので、それも学校生活を安心して過ごせる理由になっています。委員会は中1から高3まで約20名で活動していますが、先輩後輩関係なく和やかにフラットに活動。今後は、豊山の1日をVlogで配信するというようなアイデアも温めていて、ぜひ受験生にリアルな豊山生の姿を知ってもらいたいですね。



門間 勇樹さん(高3)
生徒会・大学進学に向けて
勉強中

INFORMATION

■学校説明会・クラブフェア ※要予約
8月29日(土)、9月12日(土) 10:00~12:00

■入試説明会 ※要予約
10月31日(土)、12月12日(土)
10:00~12:00

■授業参観Day・ミニ説明会 ※要予約
11月21日(土) 8:30~12:30

■豊山祭
10月24日(土) 10:00~16:00、
25日(日) 9:00~16:00

※詳細は学校HP



広報活動が 生徒自身の成長にも

生徒たちが直接、豊山について説明することで、受験生が学校生活をよりイメージしやすくなっています。広報委員のメンバーは部活と兼部したりしながら無理なく続けていて、外への活動を通してそれぞれが成長しているのを感じています(梅田先生)

男子校

京華中学校

[学校HP] <https://www.keika.ed.jp/>

〒112-8612 東京都文京区白山5-6-6 Tel. 03-3946-4451

最寄駅／都営三田線「白山駅」徒歩3分。メトロ南北線「本駒込駅」徒歩8分。メトロ千代田線「千駄木駅」徒歩18分。

京華学園創立130周年記念
京華中学・高等学校を今夏からリニューアルへ

中村校長が語る、これからの京華

京華学園は2027年11月1日に創立130周年を迎えます。125周年記念事業では京華女子中学・高等学校の新校舎（新1号館）を建設しましたが、今回の記念事業では、男子校である京華中学・高等学校（4号館）の内装リニューアルを2か年で進めています。この計画は4号館の刷新にとどまらず、京華学園が進める「3校ワンキャンパス」構想にもつながっています。今回は、中村圭吾校長が完成イメージ図や模型を前に、生徒会長の追分真之助さんと副会長の陳宥銘さんへ、およそ30年ぶりとなるリニューアルの説明をする場に同席させていただきました。新しい学びの環境は、日々の学校生活をどう変えるのでしょうか。京華中学校が描くこれからの姿を伺いました。



(左から)陳さん、追分さん、中村校長

未来に開かれた学び舎へ

京華中学・高等学校のリニューアルコンセプトは「未来へ向けて編集可能な学び舎をつくる」です。中村校長は、追分真之助さんと陳宥銘さんに模型を示しながら、「明るく開放的にしたい」と説明しました。教室と廊下の間にはガラスや可動式パーティションを取り入れ、外光を廊下まで届けます。また、ロッカーを教室内へ移し、掲示物も最小限にすることで、教室や廊下をすっきりとした空間に整えます。広い廊下を有効に生かすことも、今回の大きな狙いです。可動式ホワイトボードやベンチを設け、先生への質問や生徒同士の教え合い、語らいが生まれる「クロスルーム」として整備されます。中村校長が語る「第2の教室」として、学びが自然に広がる空間を目指しています。

京華学園3校をつなぐコモンズ

京華中学・高等学校の整備は、京華学園が進める「3校ワンキャンパス」構想ともつながっています。京華中学・高等学校、京華商業高等学校、京華女子中学・高等学校のつながりを表す新たなロゴマークを制定し、さらに3校が枠を越えて共有・交流する空間「コモンズ」を推進し

ていきます。例えば、新たにリニューアルされる食堂は、放課後になると京華学園の生徒なら誰でも利用できる自習室として開放されます。また、中村校長は「校舎というハードは変わっても、教育理念は変わらない」と話します。今回のリニューアルは、創立者・磯江潤が大切にしたい「まず環境を整え、良い教育を施す」という考えを130年後の現代へと受け継ぎ、京華の原点に立ち返る取り組みでもあるからです。



休憩・学習、交流の場となる「クロスルーム」(予想図)

新校舎にふくらむ、生徒たちの期待

中村校長から説明を聞いた追分さんは「在学している間に新しくきれいな校舎になると聞いてうれしかったです」と話します。教室や廊下が明るくなることで、「生徒の意識も自然と上がると思います」と期待を語りました。陳さんも、「環境が変わることで学校生活への向き合い方にも変化が生まれそうだ」と言います。クロスルームの活用では、生徒会として、3校合同の企画やワークショップなど、交流を広げる使い方を挙げていました。新しい空間への期待は、京華学園全体で進む交流と協働にもつながります。

INFORMATION

■ KEIKA フェスタ 9月22日(火・祝) 10:00~15:30

■ 学校説明会

10月 9日(金)	18:00~19:00	第2回ナイト座談会
10月11日(日)	14:00~15:30	第1回説明会
11月 3日(火・祝)	14:00~15:30	第2回説明会
11月13日(金)	18:00~19:00	第3回ナイト座談会
11月22日(日)	14:00~15:30	第3回説明会
12月20日(日)	13:00~16:30	適性検査型入試説明会／第4回説明会

■ 個別相談会

12月20日(日)	13:00~16:30	第1回個別相談会
1月10日(日)	14:00~15:30	第2回個別相談会

★女子校 京華女子中学校

【学校HP】 <https://www.keika-g.ed.jp>

〒112-8612 東京都文京区白山5-6-6 Tel.03-3946-4434

最寄駅／都営三田線「白山駅」徒歩3分。メトロ南北線「本駒込駅」、都営三田線「千石駅」徒歩8分。
JR・都営三田線「巣鴨駅」、メトロ千代田線「千駄木駅」徒歩18分。



社会人OGによるキャリアガイダンス。仕事への理解を深め、進路への道筋が見えてくる。

中高6年間で育てる進路意識
京華女子中学校では、進路指導を「キャリアデザイン」と位置づけ、中学1年から高校3年までの6年間を通じて、段階的に意識を育てています。指導指針は「一人ひとりの個性」「学力の土台」「やりたいことと志」「志望校を進学校に」です。中学段階では、キャリアガイダンスや三者面談、大学オープンキャンパス参加を通じて視野を広げます。高校段階では、文理選択から学部・学科の絞り込み、志望校選択、受験計画立案へと進み、放課後や長期休暇の特別講習で学力面も支えます。早くから進路を一つに絞るのではなく、学年ごとに興味を深め、自分が何を学びたいのかを考えながら、具体的な選択へつなげていく設計です。面談や講習を重ねながら、自ら進む力を育てている点も特徴です。

伸びる進路実績。その背景にあるのは、一人ひとりに応じた支援

生徒の希望を進路へつなげる



はば広い視点で生徒を支える高岡雅位先生。

「一番のベースは、生徒の希望の実現です」と話すのは、高岡雅位先生（進路指導主任）です。成績だけで行き先を決めるのではなく、何を学びたいのか、どの環境で力を発揮しやすいのかを丁寧に見極めます。高岡先生は「知らないものは選べない」とも語り、適性検査や学習記録、各種アセスメントを活用しながら、興味関心や性格、学習状況、生活リズム、メンタル面まで確認。中学段階では、知識の幅や情報を集め整理する力、自分で学習を進める力を重視します。高校では、職業理解や学問分野への接触を通じて選択肢を広げ、学部・学科を具体化し、入試方式へとつなげます。本人の興味と学力、入試問題との相性まで見ながら、一人ひとりに応じた個別対応で、希望の実現を目指します。

数字で見る進路実績



GMARCHなどの合格実績が伸びている。

進路指導の成果は数字にも表れ、2024年から2026年にかけての合格実績は上向きです。2026年度は卒業生145名に対し、国立大学10名・早稲田大学・慶應義塾大学・上智大学4名・GMARCH31名・日東駒専76名・津田塾大学・日本女子大学・東京女子大学30名が合格しました。また、GMARCHの合格総数は卒業生数の21%、日東駒専は52%に相当します。進路実績に加え、制度面も拡充しています。指定校推薦には、法政大学・立命館大学・日本大学・津田塾大学・東京女子大学などがあります。日本女子大学（推薦枠5学部10学科14名・東洋大学（推薦枠20学部42学科46名）とは高大連携協定も締結しました。進路実績と制度の両面から、生徒の希望の実現を後押ししています。

一人ひとりに応じた支援

高岡先生が最も大切にしているのは「一人ひとりの特性や学習状況を見ながら、本人が納得して進路を選ぶこと」。学習記録や面談、適性データを手がかりに、生徒の強みや課題を早く把握し、必要な支援へつなげています。進路実績の背景には、6年間のキャリア設計と日々の個別支援の積み重ねがあります。さらに、指定校推薦や高大連携などの制度も活用し、生徒が自分の目標に向けて進める選択肢を広げています。数字で見える成果と、日々の伴走。その両面から進路を支えるのが、京華女子中学校の進路指導です。

INFORMATION

■ 中学オープンキャンパス
10:30～12:00
7月20日(月・祝)
8月23日(日)

■ 親子で楽しむ自由研究(小学4年生以下対象)
7月26日(日)
10:00～12:00

■ 中学入試説明会

9月12日(土) 14:30～16:00(クラブ活動編)
10月3日(土) 14:30～16:00(京華女子の一日編)
11月15日(日) 14:30～16:00(学校行事編)
12月6日(日) 14:30～16:00(入試のポイント解説)
12月20日(日) 10:30～12:00(冬休みの受験勉強方法)
1月9日(土) 14:30～16:00(入試直前アドバイス)

■ 体育祭 9月28日(月) 10:00～

■ 京華祭 10月24日(土)、10月25日(日) 9:00～

■ 中学入試問題セミナー 9:00～
11月3日(火・祝) 2科・4科・適性検査型
11月22日(日) 2科・4科

■ keikaGirls' フェスタ

3月21日(日・祝) 10:00～15:00

★女子校 神田女学園中学校

[学校HP] <https://www.kandajogakuen.ed.jp/>

〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町2-3-6 Tel.03-6383-3751

最寄駅/JR・都営三田線「水道橋駅」、メトロ半蔵門線・都営新宿線 三田線「神保町駅」徒歩5分。

JR・メトロ丸ノ内線「御茶ノ水駅」徒歩10分。メトロ「新御茶ノ水駅」「九段下駅」「後楽園駅」徒歩12分。

多言語学習



「誰かのために」「社会のために」そして「自分のために」。「深い知識と広い教養を身につけた品格ある個人」へと成長する6年間で過ごせる神田女学園。

教科の枠を超えた学びで社会の最適解を探究する「リベラルアーツ」、言語運用能力を身につけ、多様な言語で相互理解をする「トリリンガル」、多様な価値観を理解し、自分なりの考えで、主体的に行動する「コンピテンシー」という3つが革新的な学びの核です。

「体験の多い学校だと思います。何に挑戦しても、間違ってもいい、そう思える雰囲気は学校内にはあります」と広報部部長の奥田礼章先生は同校の学びを表現します。そんな神田女学園ならではの特徴的な学びを紹介します。



ネイティブ教員とのマンツーマンレッスンは、1回20分で無料！

●英語＋第二外国語で国際感覚を
●週8時間の半分はネイティブ
神田女学園では、中学は全学年が「グローバルクラス」。中1・2では週6時間の英語の授業に加えて、英会話を2時間、中3では英会話1時間と第二外国語2時間があがり、各学年合計8時間を語学に費やします。そのうち半分を日本人教員、半分をネイティブ教員が担当。さらにネイティブ教員は各学年に一人ずつ所属し、HRや修学旅行なども一緒に過ごします。「ネイティブ教員が毎日そばで過ごすので、英語で話すのも当たり前になります」（奥田先生）。英語は習熟度別なので、それぞれの生徒に合わせて力ものびます。

●第二外国語に挑戦
さらに中3から第二外国語を学ぶ

第二の学び場「神田エフタスコレ」と英語＋第二外国語で体験し、視野を広げ、自分への問いを深める6年間で！

ことで、新たな扉が開きます。

「言語を知ることとは、その国の文化を知ること。また、英語が苦手でも別の言語が得意になる子もいるので、他の言語を諦めずもう一つ視野を広げる機会になっています」（奥田先生）。

●プレゼンテーションの機会
年に一度行われる「プレゼンテーションショーケース」は、全員が英語で講堂の舞台の上からプレゼンする機会。中1から中3までスライドを用意し、自分が話したいことを準備して話します。

「テーマは何でも良いのです。型にはまった勉強をしてきた中学生には、何でも良いという戸惑いがありますが、高校の探究も好きなテーマを見つけて行うので、その準備にもなります。真っ白な紙に自分で何かを描くことは大事なことです」（奥田先生）。最初は戸惑っていた生徒たちも練習を重ね、本番は堂々と自分のプレゼンをし、個性ある発表に会場する保護者や他の生徒も聞き入ります。

●留学機会も豊富
中3では希望者が2～3週間のニュージーランドへの短期留学へいき、現地の姉妹校と一緒に授業を受けたり、ホームステイを経験したりします。

高校からは3コースに分かれますが、コースによって第二外国語の勉

強の継続や留学など、世界への扉は多様に開かれています。3カ月～2年の留学まで可能で、2年間の留学では現地の学校の卒業資格も取得でき、ダブルディプロマで卒業が可能になります。

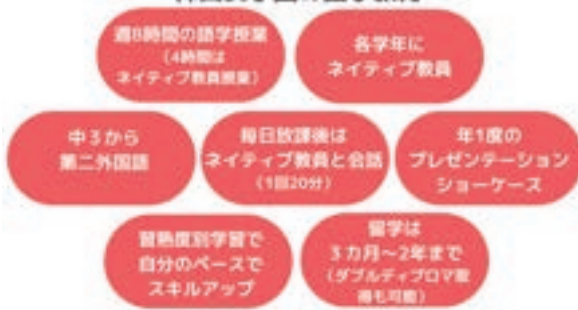
●年々レベルアップの探究学習

●中学は自分の中の問いから

「ニコル（NCL）プロジェクト」は、世界と社会に貢献するために主体的に行動する力を養う独自の探究活動です。中1から毎年少しずつ学びや活動を広げ、ステップアップしていきます。

中1では、身近にある疑問からスタートし、他者と意見を交換しながら深めていきます。

神田女学園の語学教育



非認知能力も認知能力も育む、第二の学びの場「神田エフタスコーレ」

神田女学園が新たにスタートしたのが「神田エフタスコーレ」という放課後の学びの場。デンマークの14～18歳が中学と高校の間に「自分探しの一年」を過ごすことのできる全寮制の学校「エフタスコーレ」を参考に、今年から始まった取り組みです。

「将来や自分自身への問いを深め、噛み締める時間として、いろんな体験ができるプログラムを用意しています」と中心になって取り組む池田幸代教頭先生。各教科の講習や英検対策講座のような認知的な学びから、大学の先生たちと対話で問いを深める「探究カフェ」や、学外へ専門家と行く「野生生物の探索ツアー」のような非認知的な学び、高大連携先の教授を招いての実験や体験講座まで多様な講座が提供されています。

「今年はSTEAM系プログラムも強化する予定です。保護者が参加できる講座もありますし、教員からも新たな講座をやりたいと声が上がっています。生徒も保護者も教員も、みんなワクワクすることが大事です。エフタスコーレは、心や自分自身を育てる場所であり、それは大人も子どもも同じであります」（池田先生）。



自習スペースでは先生が常駐して、質問もできる。
野外では、皇居周辺の生物観察も。

NCL AWARDS



NCLプロジェクトで探究した成果は、各クラスや学年での発表を経て選ばれた生徒が「NCL AWARDS」にて登壇し、各賞も表彰されます。

「その中で大事にしているのは『ポジティブフィードバック』を身につけること。互いに具体的に褒め合いながら会話を広げること、自己肯定感が上がります」と探究活動のプログラムを深めてきた池田幸代教頭先生。

中2では、自分の好きなことを起点にマインドマップを描きながら、自分の探究テーマを決めています。「社会、学校、親、ルールなど、様々なことに対して矛盾や不満を多く感じる年頃だからこそ、その問題を客観的に捉えることで、自分だけではなく社会にある問題や悩みだと気づき、本人も救われることが多いのです。自分の悩みをポジティブに変えていく機会が、探究になっています」（池田先生）。

テーマが見つからない子、不満から発展しにくい子、色々いるからこそ、教員は一人一人と個別に面談し、少しずつ彼女たちの問いを対話しながらほぐし、糸口を見つける手伝いをします。時には、担任との個人面

談でも出ないような悩みや思いを口にする子もいるそうです。「探究活動での教員の役割は教えることではなく、視座を上げたり、ワクワクさせてあげることだと思っています」（池田先生）。

そして、中3ではテーマについてアンケートを取ってさらに問いを深め、自分の探究に必要なデータを取り、動画にまとめて発表をします。こうして徐々に調査方法や問いを深め、探究活動は高校へと続いていきます。

●大学でも通用する調査と論文

高1では本格的なフィールドワークを経験しながら、論文形式で表現する力をつけます。グループでの協働も加わり、大学や将来も視野に入れた探究テーマを深めます。

高2では、3つの学び方から選択ができます。①1つの物事に対してデータをとり、分析、発表などゼミ形式でやる本気の「リサーチベースド・ラーニング」。②幅広く体験し、それを小論文にまとめる「教科横

INFORMATION

■学校説明会

※要予約

7月 3日(金)	18:00～
7月19日(日)	9:00～
8月 1日(土)	14:00～
8月22日(土)	10:00～
8月30日(日)	9:00～
9月12日(土)	14:00～
10月 4日(日)	9:00～

イブニング説明会
教育内容説明会
教育内容説明会 &
授業体験会
教育内容説明会 &
部活動体験会
教育内容説明会
教育内容説明会
教育内容説明会

※詳細は学校HPをご覧ください。

断」。博物館で先端技術について学ぶ、教会に行つて愛について法話を聞く、などさまざまな体験を通して考え、それを小論文にまとめて提出することを繰り返します。③普段の練習でデータを取り、それを分析しながらスポーツをデータで解明する「スポーツ探究」。現在はソフトボール部の生徒が対象ですが、今後は拡大の可能性もあるそう。

「こうした積み重ねを経て、高3では実際に進学のための小論文や研究発表へとつなげ、探究したテーマで将来へ向けて進学先を選ぶ子もいます。『いつでもどこでも生涯探究』をキーワードに、それ以降は人生ずっと探究は続くと伝えていきます。こうした活動を発表するニコルアワードは、審査にいらつしやる大学の先生方からも『大学でも通用するかそれ以上だ』と高い評価をいただいています」（池田先生）。

★女子校 瀧野川女子学園中学校

【学校HP】 <https://www.takinogawa.ed.jp/>

〒114-0016 東京都北区上中里1丁目27-7 Tel.03-3910-6315

最寄駅／JR京浜東北線「上中里駅」徒歩2分。メトロ南北線「西ヶ原駅」徒歩8分。

JR・メトロ南北線「駒込駅」徒歩12分。

好きなことに思い切り挑戦しよう！
まだ誰も見たことがない価値を創ろう！



上のキャッチコピーは同校が育てたい生徒を言語化したもの。学校はJR京浜東北線の上中里駅より徒歩2分というアクセスの良い場所にあり、この写真は新幹線が望める屋上校庭で撮影された。クラブ活動も盛んな同校。大空に向かってポーズをキめるのは、チアダンス部(左)とバトン部(右)のキャプテンだった卒業生。

あなたの欲しいを形にする「デザイン思考」
最新の3Dプリンター導入でさらに加速！

AI時代における 「新しい価値の創造」

創立は今からちょうど100年前の1926（大正15）年5月11日。創立者の山口さとし氏は37歳の時、自宅の2階を開放して、「皆で好きなことを見つけ、思い切りやり抜く」「仕事を通して、望むような人生を手に入れて欲しい」という思いから同校を創立。以来1世紀。時代が変わっても建学の精神はそのままに、現在では最新のICTや最新の「デザイン思考」を取り入れた「創造性教育」を展開し、世界で活躍・貢献できる女性の育成を行っています。創立者のひ孫で副校長の山口龍介先生に「創造性教育」や今年度新しく導入した最新の3Dプリンターについて伺いました。ちなみに、山口先生は東京工業大学（現・東京科学大学）大学院理工学研究科機械宇宙システム専攻でロボット創造学を研究し、最先端の技術教育・国際教育に精通しています。

「今、中高生のみなさんは人類の歴史上、最大の転換点にいます。コンピュータ技術の進歩により、『学ぶこと』や『働くこと』の意味が大きく変わっているのが現代社会です。生成AIの登場を皮切りに、今後は多くの仕事がコンピュータに置き換



「創造性教育」で生徒が創った「傘ストッパー」の試作品。「デジタルものづくり」の進化でよりいい「欲しいもの」が形になっていく。

わり、なくなっていくと考えられます。そうした中で、人間が最も力を発揮でき、これからも絶対になくならない『ものすごく面白い仕事の領域』があります。それは新商品や新しいサービスなど『新しい価値を作り出す』ことです。生成AIは『世の中で一般的にどう考えられているか』を効率よく調べることは得意ですが、ゼロから新しいものを生み出すことはできません。将来的にもできないでしょう」

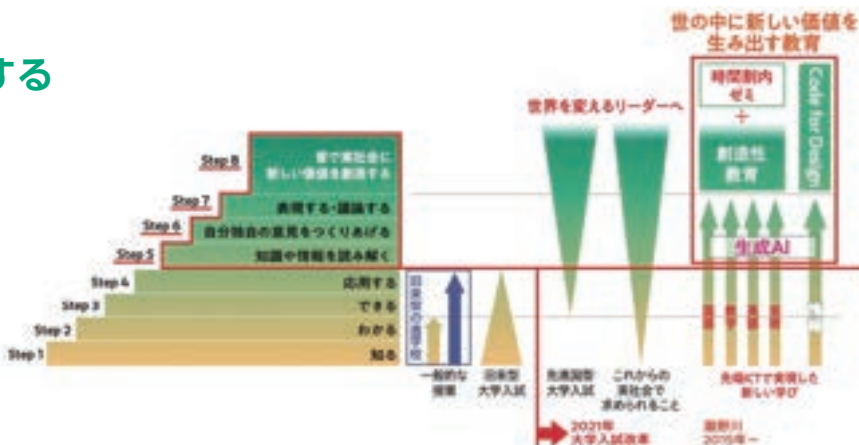
山口先生は、世界中の企業が新しい価値を創り出せる若者を欲していることを教えてくれました。具体的には「こんなものがあつたらいい」「こんなことができたらいいい」という思いを商品やサービスとして形にしている、と言います。そして、「それを可能にするのが本校独自の『創造性教育』で学ぶ『デザイン思考』なのです」とも。

同校では「思いを形にする（創造性）」と「それを仕事に結びつけて考える（起業家精神）」を育むため、

先端ICTが可能にする 新時代の学び



プログラミングでロボットハンドを動かす授業の様子。



「今、技術の進歩によって『ものを作る』がとても簡単になりました。昔は専門の技術者や工場に依頼しなければ作れなかったものが、今ではアイデアさえあれば自宅にも置ける簡単な装置で作れるようになっていくのです」

その装置こそ3Dプリンターです。そして、それは近年とても進化していると言います。

「これまでは『試作品』レベルのものしか作れなかったのが、今ではそのまま商品として販売してもおかしくないクオリティのものが作れるようになっていきます。そして、本校で

2015年からこれらを教育の中核として導入しています。

最新機器による 直感的なもののづくりの実現

「今、技術の進歩によって『ものを作る』がとても簡単になりました。昔は専門の技術者や工場に依頼しなければ作れなかったものが、今ではアイデアさえあれば自宅にも置ける簡単な装置で作れるようになっていくのです」



中1の「理想の街を創ろう」は、身近な街を題材に誰かににとって理想の街にできるようデザイン。思いを試行錯誤しながら形にしていこうにより、チームで新しい価値を創出すデザイン思考を体験的に学ぶ。

【創造性教育】

※「創造性教育」は令和4年度文部科学大臣表彰キャリア教育優良学校を受賞。

学 年	テーマ	内 容
中1(1年)	理想の街を創ろう	身近な街を題材に「だれか」にとっての理想の街を「デザイン思考」で創り出す
中2(2年)	大道芸ロボットを創ろう	独自の「中学情報」と連携し、人を楽しませるロボットをチームで創る
中3(3年)	中学課程修了研究	自分が「面白い」「すごい」と思うことを先生と一緒に1年間研究して、プレゼンテーションに挑む
高1(4年)	商品企画コンペティション	「デザイン思考」で世の中にはまだない新商品を創り出す
高2(5年)	事業化実習	「会社」を起業し、出資、開発、製造を経て学園祭で販売。さらにハワイ大学でチャリティーバザーを行い、国際貢献を実現する
高3(6年)	自分の人生を創ろう	これまでの学習をもとに大学以降のキャリアを築き、入試準備を進める



高1「商品企画コンペティション」。まだ誰も見たことのない「欲しかった」という商品をチームで開発する。



高2の「事業化実習」は15人一組で、起業。ハワイ大学のチャリティーバザーで、約38万円を基金に寄付をして国際貢献も果たした。

INFORMATION

- 学校説明会・授業体験会
7月4日(土)、8月29日(土)、
12月5日(土)
- 夏のオープンスクール・
学校説明会
8月1日(土)、8月2日(日)
- 学校見学会
8月25日(火)～28日(金)
- あかつき祭
9月20日(日)、9月21日(月・祝)
- 入試チャレンジ対策講座・
学校説明会
10月10日(土)
- 入試チャレンジ対策講座・
生徒によるミニ説明会
10月24日(土)
- 入試チャレンジ解説会
11月7日(土)
- 秋のオープンスクール・
学校説明会
11月15日(日)
- 入試直前対策講座
1月16日(土)

※すべて要予約

※詳細は学校HPをご覧ください。

もこういった最新機器を導入し、生徒たちの思いを形にする活動を後押ししています。また、多くの学校でもののづくりのネックとなっているのが、「CAD(コンピュータ支援設計)」です。大学院でロボットの研究で使っていたのでわかりますが、CADを使った設計は、中高生には

「『こんなものを作りたい』というアイデアを、実物や商品として形にするプロセスが驚くほど簡単になっているのです」

プログラムがスタートして10年以上経っても進化が止まらない「創造性教育」。デジタルもののづくりが生徒たちの成長をさらに加速させています。

正直なところ大変です。自動車企業や家電メーカーなど最先端の製造業でも、じつはCADだけでデザインを完結させているわけではありません。直感的に「美しい」「いいな」と思える形には、実際に粘土(クレイモデル)などで形を作り、それを「3Dスキャナー」を使ってデジタルデータとして取り込むという手法が今でも取り入れられています」

同校では今年の夏から3Dスキャナーを導入することに。これにより、高度な設計スキルがなくても、生徒たちが直感的に創った形をコンピュータに取り込めるようになります。

★女子校 麴町学園女子中学校

【学校HP】 <https://www.kojimachi.ed.jp>

〒102-0083 東京都千代田区麴町3-8 Tel.03-3263-3011

最寄駅／メトロ有楽町線「麴町駅」徒歩1分。メトロ半蔵門線「半蔵門駅」徒歩2分。JR・メトロ南北線丸ノ内線「四ツ谷駅」、JR・メトロ南北線有楽町線・都営新宿線「市ヶ谷駅」徒歩10分。

「自分らしいみらい」を切り拓く すべての生徒の可能性を伸ばす新たな麴町学園女子へ

英語4技能教育の先駆けとして独自の英語指導「アクティブイングリッシュ」を展開し、「英語の麴町」として注目を集めてきた麴町学園女子中学校。近年は、生徒の知的好奇心を刺激する理科教育「アクティブサイエンス」や、将来の在り方・生き方を考える探究活動「みらい科」にも力を入れ、学びの幅を大きく広げています。

そうした教育改革の成果は着実に現れており、中学3年時点で英検準2級以上の取得率は40%を超えました。さらに2025年度卒業生の大学合格実績では、早慶上理・GMARCH・海外大学など幅広い進路で大きな伸びを見せました。

2026年度からは、これまで設置していたグローバルコース、サイエンス探究クラス、スタンダードコースを統合し、「一人ひとりの個性や可能性をすべての生徒に広げる学校」へと進化していきます。

同校校長の大久保靖先生は「これまで各コース・クラスで培ってきた教育の強みを、一部の生徒だけではなく、すべての生徒に届けたいと考えています。英語、理科、探究、それぞれの学びを有機的につなげながら、生徒たちが自分らしい将来を描き、自ら選択できる力を育てていきたい」と語ります。

探究を軸に広がる「みらい科」の学び

同校の教育の大きな柱となっているのが「みらい科」です。みらい科では、「地方創生」「食と科学」「地域と歴史」「ビジネスプラン」など、多彩なテーマを通して社会課題や自分自身と向き合い、生徒一人ひとりが将来の生き方を考えていきます。単なる知識習得ではなく、「自分は何に興味を持ち、どんな未来を実現したいのか」を深く考える機会となっています。

近年では、企業や大学、地域社会と連携した探究活動も増えており、大垣書店とコラボして「本が売れる書店」をプロデュースしながら、これまで学んできた知識や力を実社会の中で発揮する体験や、毎年同校が全国大会の会場にもなっているテクノロジースポーツ「ロボッチャ®」を通じ、問題解決の手段として重要となるプログラミングに楽しみながら触れる体験など、教室の中だけでは得られない実体験の場を数多く用意しています。そうした経験を通して、生徒たちは、社会とのつながりを実感しながら、自ら課題を発見し、行動する力を養っています。

「英語の麴町」を支えるアクティブイングリッシュ

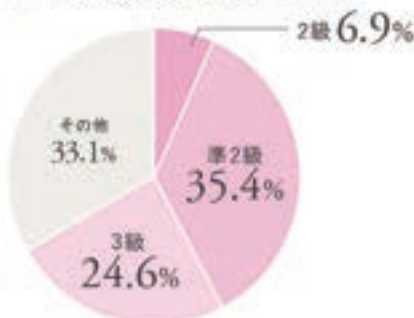
同校の英語教育の特徴であるアクティブイングリッシュでは、生徒同士の対話やプレゼンテーション活動を積極的に取り入れ、生徒が主体的に英語を「使う」場面を多く設定しています。英語が得意な生徒だけでなく、苦手意識を持つ生徒も、実際に英語で表現する経験を重ねることで、自信をつけていくそうです。

また、定期試験も英検の出題形式に準拠し、4技能を均等に評価。日々の学びが自然と英検対策につながる仕組みが整えられています。また、2026年度からは、アクティブイングリッシュで培った「使える英語」の力をもとに、グローバルな視野でウェルビーイングの実現を目指すことをテーマに、間違えてもいい安心の場で生徒一人ひとりが英語で考え、表現し、互いを理解し、受け止める合いながら課題解決に取り組む授業、グローバルコンピテン্সプログラム（GCP）を新たに導入。その結果、中学3年時点で英検準2級以上取得率が40%を超える成果にも結びついています。英語を通して視野を広げ、「自分の考えを発信する力」を育むことが、同校の大きな強みとなっています。

みらい科 生徒がプロデュースした書店のスペース



■中学3年次 英検結果 (2024年3月現在)



中学3年生の40%以上が英検準2級以上を取得

大學合格実績

[illegible]

● 確定收據與一覽 (續)

※資料大学①：国語学北谷成子／筑波大学②佐々木マユミ／京都大学③藤井ノブ／慶応大学④山本和子大学⑤國・人間文化、言語科学
研究センターの代表者・人間文化、言語科学の中心／筑波大学（筑波大学）

大学合格実績も飛躍！

同校が会場となったテクノロジースポーツ「ロボッチャ®」全国大会の様子



誰でも英語が好きに、得意になるのが麴町学園の
アクティブイングリッシュ！

教科書の内容からだけでは得られない学びを、
実験を通して学びます



INFORMATION

記載のイベントは7月～12月に実施予定のものです。

イベントは全て予約制となります。

詳細については本校ホームページをご確認ください。

■オープンキャンパス

7月26日(日) 夏のオープンキャンパス
教員と生徒が一緒になって受験生のために様々な体験イベントを用意してお待ちしています!

■特別企画！

8月30日(日) 生徒が作る説明会
本校有志の生徒たちが受験生のために企画しました。
生徒の視点から受験生に伝えたい本校の魅力を紹介
します！

■学校説明会

9月19日(土)

■入試体験イベント

10月11日(日) 入試問題チャレンジ

11月22日(日) 入試模擬体験

12月20日(日) 学習アドバイスの会

学習アドバイスの会では入試模擬体験で解いた問題をもとに、個別に学習アドバイスを行います！

■その他のイベント

8月 5日(水)～8月 8日(土) 夏の学校見学会①

8月26日(水)～8月29日(土) 夏の学校見学会②

9月26日(土)、27日(日) 葵祭(学園祭)



★女子校 白百合学園中学校

【学校HP】 <https://www.shirayuri.ed.jp/>

〒102-8185 東京都千代田区九段北2-4-1 Tel.03-3234-6661

最寄駅／JR・メトロ東西線 南北線 有楽町線・都営大江戸線「飯田橋駅」、メトロ東西線 半蔵門線・都営新宿線「九段下駅」徒歩10分。

肯定派・否定派に分かれ、英語を使って議論 大会実績も豊富なディベート有志団体

先輩が後輩を育て、
力を伸ばす風土



左から高2のR.M.さん、S.S.さん、M.T.さん、C.N.さん

白百合学園中学高等学校では、部活動とは異なる有志団体という形で英語ディベートサークルを運営。中1から高2の生徒が在籍しています。ディベートでは3人1組のチームを作って、環境問題、社会課題など、与えられたテーマについて肯定派と否定派に分かれて、英語を使って議論します。今回は、この団体に所属して活動している高2の4人の生徒と顧問のファウラー・ライアン先生、山本智恵子教頭先生にお話を伺いました。



放課後の活動の様子

「この活動は2018年頃に英語の教員が数名の生徒を外部の英語ディベートのイベントに連れて行ったことがきっかけで始まりました。最近

視野が広がる 多彩なテーマ

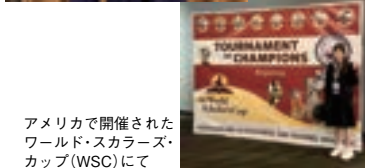
高2の4人は小学生までに学校以外で英語を学んだ経験があったり、帰国生であったりと、英語が身近な環境だったことからこのサークルに関心を持ち、中1の時から活動。「公式戦が年に3回。その他イベントを含め、年に10回ほどのペースで大会に参加しています。オンラインで他校と練習試合をすることもあります」

(C・Nさん)



Mixidea Cup(ミクシディアカップ)にて。賞状を手

ディベートは本来の自分の考えとは反対の意見を主張しなければならぬこともあります。「ディベートに入る前に15〜20分の準備時間があるので、同じチームの仲間とよく話し合い、考えを突き詰めるうちに自然とその立場に共感した発言ができるようになります」とM・Tさん。「政治に占いを活かすべきか」というテーマを肯定派で論じなければならなかった時はとても難しかったです」(S・Sさん)。「環境破壊など人間の行為によって動物が絶滅することは良いことか」というテーマで肯定派となった時には、「ワクチンのように人為的に「抗体」をつけることにより、将来、より大きな自然災害を生き抜く遺伝子を残せる」という論理を英語で組み立てました」(R・Mさん)とそれぞれ経験を話してくれました。



アメリカで開催されたワールド・スカラズ・カップ(WSC)にて

今後の目標は
大会で優勝すること

4人は海外で開催された大会に出場した経験もあり、外国人の生徒とディベートのチームを組んだこともあるのだとか。「ワールド・スカラズ・カップ」(WSC)という大会では韓国でのラウンドを経て、アメリカのイェール大学で行われた決勝ラウンドまで進出。ライティング部門で入賞も果たしました。ファウラー先生は「多様な視点から物事を考え、国際的なコミュニケーションをやり遂げた体験は生徒たちの自己肯定感を大きく育てています。高校卒業後も高いレベルで英語を使い続けてほしいと思っています」と話します。4人は今年の秋で活動引退となりますが、それまでに小さな大会でもいからチームで優勝することが目標なのだとか。ディベートで培った英語力と論理的思考力は将来、どんな進路に進んでも役立つ経験、スキルとなりそうです。

INFORMATION

- 学校説明会 **※要予約**
 - 7月 4日(土) 14:00〜15:30
 - 9月 19日(土) 10:00〜11:30
 - 11月 7日(土) 9:30〜12:00 (校内見学会あり)
 - 12月 5日(土) 14:00〜15:30
- 海外帰国生対象 オンライン個別相談会 **※要予約**
 - 7月25日(土) 13:00〜15:00
- 学園祭 **※要予約**
 - 10月3日(土)・4日(日) 9:00〜15:30

※詳細はHPをご参照ください。

★女子校 和洋九段女子中学校

【学校HP】 <https://www.wayokudan.ed.jp/>

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-12-12 Tel.03-3262-4161

最寄駅／メトロ東西線 半蔵門線・都営新宿線「九段下駅」徒歩3分。JR・メトロ南北線 有楽町線・都営大江戸線「飯田橋駅」徒歩8分ほか。都営バス「九段上」「九段下」徒歩5分。

『好き』を学びで終わらせず、将来につなげる フューチャーデザインコースが育てる『未来を動かす力』

中学1年生から社会と繋がり 自分の将来を意識した取り組み

和洋九段女子中学校高等学校は社会に求められる力を持ち、社会を変えて行ける人材育成を目指しています。「本校では中学1年生から社会と繋がる活動をしています。たくさん

の経験や体験を通して、自分の将来を意識し、何が足りないのか、必要なことは何かを実感し、自分自身で学びを広げています」と校長の水野修先生。中学1年生からSDGsの授業で、生徒自ら企業にアポを取って訪問したり、ボランティア活動などに参加したりしています。受け身ではなく、自分たちでトライすること、意味があると水野先生は話します。そして、和洋九段女子高等学校では今年度から新たに「フューチャー



「生徒一人ひとりが自分の『好き』を見つけ、今後の人生を豊かにするための経験をしてもらいたい」と語る校長の水野修先生



中学1年生の時からSDGsについて学び、最終学期には、SDGs活動に取り組む企業や団体を探し、訪問のアポを取ります



中学2年では、実際に企業に行き自分の目で見て、体験し、日常の座学ではわからないものが見えてきます

生活・社会・アートの各分野で 『好き』を将来に繋げていく

フューチャーデザインコースは、生活・社会・アートの3分野各2科目、計6科目の中から好きな2科目を履修します。例えば、生活分野の「すくすくキッズクリエイターズ（幼児教育×栄養学）」では、子どもの成長や食育について学ぶだけでなく、子どもたちに本当に喜ばれる遊びや食とは何かを考え、保育現場での体験

をもとに企画作りにも挑戦します。社会分野の「地域Reデザイン（観光学×ホスピタリティ）」では、ホテルや観光業界について学びながら、相手の気持ちを想像して行動する力を磨きます。生徒たちは実際に現場で働く人の講演やインタビューを通して「どんな空間づくりが人を笑顔にするのか」「おもてなしとは何か」を、自分の目で見て体感していきます。また、アートの分野の「ゲーム開発ラボ（ボードゲーム×視覚表現）」では、生徒自身がルール設計からデザインまで行い、人が夢中になる仕組みを探究。単なる制作活動ではなく、「どう伝えれば相手に届くのか」も学びます。「こうした授業で特徴的なのは、先生から与えられる学びではなく、生徒自身が学びをデザインしていく

ことです」と水野先生。企業や教育機関や自治体とのプレゼンテーション、イベント企画、フィールドワーク。授業の中で生徒たちは実社会に近い経験を積み重ね、自分の強みや可能性に気づいていきます。中学時代から取り組んできたSDGs学習も、このコースの土台になっています。生徒自ら企業や団体へ連絡を取り、社会課題の現場へ足を運ぶ経験を通して、「知識」だけでは見えないリアルな社会を知るので。

「高校生のうちにいろいろな体験を通して、好きを深めていくことで選択肢を増やし、リアルな将来が見えてくるはずですよ」と水野先生。『なりたい自分』になるために、自分で学びをデザインし、主体的に行動できる環境を整えたフューチャーデザインコース。和洋九段女子だからできる経験を通して、生徒たちは『好き』を形にする学びに挑戦していきます。

INFORMATION

- 学校説明会 ※要予約
 - 7月17日(金) 19:00～
 - 9月12日(土) 10:00～11:00
 - オープンスクール ※要予約 7月25日(土)
 - PBL型授業体験会(小5・6年生対象) ※要予約
 - 8月22日(土)、9月5日(土) 各日14:00～15:30
 - 授業見学会 ※要予約 9月5日(土) AM
 - 基礎力養成講座 ※要予約
 - 9月12日(土) 10:00～11:30
 - 文化祭 ※要予約
 - 10月3日(土)、4日(日) 各日9:00～16:00
- *詳細、ご予約は学校HP

★女子校 三輪田学園中学校

【学校HP】 <https://www.miwada.ac.jp/>

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-3-15 Tel.03-3263-7801

最寄駅／ＪＲなど「市ヶ谷駅」徒歩7分。ＪＲなど「飯田橋駅」徒歩9分。
メトロ半蔵門線など「九段下駅」徒歩15分。

進化を続ける三輪田学園の探究学習。 今年度、リニューアルで新展開へ。

三輪田学園では探究学習を通して身につけさせたい力を改めて確認し、今年度から新たなカリキュラムをスタートさせました。

16のコンピテンシー

充実した探究活動を行う上では、鋭い問いを設定することが何よりも大切です。この点について三輪田学園は、①観察し、一度受け入れる力、②疑問を持つ力、③問いを分類し、整理する力、④問いを深める力の4つを育てたいと考えました。

仮説を立てて検証する段階では、⑤文献を探し、読み解く力、⑥情報を活用し、分析する力、⑦論理的に考える力、⑧実際に手足を動かし、検証方法を実践する力、発表の際に

は⑨文章にまとめる力、⑩資料を作成する力、⑪声に出してプレゼンテーションをする力、⑫他者の発表や他者との協働から学びを深める力が求められます。

そして、探究的な学びを行うなかで、⑬自分がどのような人間なのかを考える力、⑭自分には何ができるのかを考える力、⑮計画を立てて実行する力、⑯失敗から学ぶ力を養ってほしいと考えました。

【中1 MIWADA-LINK】

以上の前提をふまえ、中学1年時には、学校行事の由来を調べたり、地域の企業や老舗のご協力も得て、フィールドワークを行ったりする時間を設けています。身の回りの素材

から問いを立て、調査し、その成果を発表することを目的としたこの時間は、学園や地域と自分とのかかわりを考えることから、MIWADA LINKと呼んでいます。

【中2・中3 MIWADA-HUB】

中2では、自身の興味を深掘りし、問いの立て方、仮説の立て方、検証方法の概要を体系的に学びます。また、学んだ方法を使って、地域の抱える問題を考える発展的な地域研究も行います。中3では、広島修学旅行とも連動し、平和のためにどう行動するか、をテーマにアウトプットの訓練を行い、学年の後半では自主研究の段階にステップアップします。

【高校生 MIWADA-LAB】

中学で学んだ探究の手法を生かし、研究倫理を意識して、適宜教員のアドバイスを受けながら、自身の研究を仕上げていきます。高大連携協定を結んでいる法政大学の先生をお招きして、研究方法のアドバイスをいただく機会も設けています。

2021年の導入当初は、教科ごとに開設するゼミ学習という形で始まった三輪田学園の探究学習ですが、試行錯誤を繰り返して、現在の形になりました。これからも進化する三輪田学園にご注目ください。



中1の「MIWADA-LINK」の成果は、三輪田祭でも発表します



法政大学の先生をお招きし、大学での研究も意識したアドバイスをいただきます



それぞれの学年のまとめとして各自の成果を発表します

INFORMATION

■ナイト説明会 **※要予約**
7月3日(金) 18:00～19:00

■学校説明会 **※要予約**
7月25日(土) 13:30～14:40
9月19日(土) 10:15～11:30

■帰国生説明会 **※要予約**
7月25日(土) 15:00～15:30

■生徒主催学校説明会Week
(生徒によるミニ説明会+クラブ体験)
※要予約
8月17日(月)～22日(土)
各日10:00～12:00

■Weekday学校説明会
(校長主催の平日の説明会)

※要予約
9月10日(木) 10:30～11:30

■入試説明会 **※要予約**
10月17日(土) 10:00～11:30

■オープンスクール **※要予約**
10月31日(土) 13:45～16:00

※予約・最新情報は学園HP

★女子校 共立女子中学校

【学校HP】 <https://www.kyoritsu-wu.ac.jp/chukou/>

〒101-8433 東京都千代田区一ツ橋2-2-1 Tel.03-3237-2744

最寄駅／メトロ半蔵門線・都営新宿線 三田駅「神保町駅」徒歩3分。
メトロ東西線「竹橋駅」徒歩5分。

S・Mさん (ダンス部)
先生との距離が近いので、授業でわからないことから何気ない会話まで、すぐに聞ける先生ばかり。体育祭やドッジボール大会も、先生も全力で楽しんでくれます。部活で切磋琢磨しながらみんな目標に向かえる時間も大好きです。



森山和世先生

I・Yさん (バスケットボール部)
生徒が多い分、みんなの興味や趣味も多様で、どこかで共通の趣味を持っている子がいて、絶交友達ができるのが共立のいいところ！部活も先輩と仲が良く、先輩から大学の話も聞けてモチベーションになります。

「授業に参加しているS・Mさんは、実験の楽しさをこう話します。『最初は器具や物質の名前が並ぶプリントに固いイメージを持っていましたが、実験をしてみると反応が目前で起きることが『すごい』と純粹に思いました。実験することで自分に関係のある、身近なことだと感じられるので、問題を解いていても思い浮かぶようになりました』」

一方、I・Yさんは、最初は化学に対して消極的だったそうです。「実は、理科4科目の中で化学が一番苦手だったんです。でも、森山先生の授業を受けて楽しいことを知り、実験も履

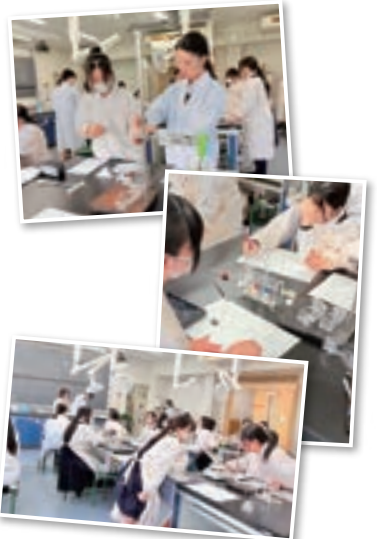
「教科書だけの学びと、実際に実験を通して手を動かし、匂いを嗅いだり、触ってみたりして、経験しているのとは理解も全く異なります。教科書だと一つの式で終わる化学式も、実験してみると混ざっている他の物質や、触媒で入れたものの影響など、それ以上の理解も多く得られます」と、化学担当の森山和世先生。伺ったのは、高3の「化学実験」の授業。2時間連続で毎週実験が行われ、年間約20種の実験を行う単独の選択科目です。大学入試に化学を利用する生徒がメインですが、進路変更後も興味を持って継続して参加している子もいるそうです。教室の実験器具や設備もハイレベルなものが揃い、大学の実験室並みです。

苦手な化学と仲良くなれた

この日の実験は、アセチルサリチル酸をサリチル酸メチルに変化させていくもの。とても難しそうに聞こえますが、実験に成功すると「痛み止め薬が湿布薬に変化して香りで確認できる」と聞いて、興味津々の表情で取り組む生徒たち。さまざまな薬品を使ったり、加熱したりという作業に真剣な一方、意見を交換しながらのグループワークにワクワクする様子が伝わってきました。

実験グループは運命共同体

この授業は、2〜4人のグループで行われます。前週に公開された実験内容を予習し、仮説を立てた上で実験に参加します。それでも実際に実験を始めると思い通りに反応や変化が得られない時も。そんな時意見交換ができるのがグループワークの良さです。森山先生はこう話します。「これから医療や科学の道へ進んでも他の仕事をしても、一人で完結できる職種はありません。それぞれの



得意や苦手がある中で、教え合い、助け合い、分担し合うことを学ぶ時間でもあります。チームは運命共同体として実験に取り組み、一生の友達になっていくこともあります。最後にまとめるレポートも仕上げるのは自分ですが、途中で見せ合っても相談してもいいと伝えていきます」

S・Mさんもその効果を感じています。「これまで人に教えてもらうことはあまりなかったのですが、なぜ反応が起きたのか自分ではわからない時に聞いてみたら、友達の話話を話してくれて気づきがありました。互いに考えを話し合えたことで、より理解が深まる感じがしました」

こうした経験を通じた学びの時間を大事にし、独自の教科や学び方から生徒の学びを引き出す共立女子。ワクワクとした表情で授業に臨む子が多いのは、そんな取り組みの効果なのでしょう。

INFORMATION

■ オープンキャンパス

※要予約

7月19日(日) 午前

■ 帰国生向け説明会

※要予約

7月4日(土)
12:30〜 録画配信型

8月8日(土)
10:00〜11:00 来校型

■ 共立祭

10月24日(土)、25日(日)
9:00〜16:00

★女子校 中村中学校

【学校HP】 <https://nakamura.ed.jp/>

〒135-8404 東京都江東区清澄2-3-15 Tel.03-3642-8041

最寄駅／メトロ半蔵門線・都営大江戸線「清澄白河駅」徒歩3分。

人生100年時代に必要な広い視野と 思考・判断・表現する力、コミュニケーション力を磨く

数字には表れない
未来を生き抜く力を

中村中学校・高等学校では、点数や偏差値など数字で示せる「認知型学力」と並行して、「非認知型学力」を育むことを大切にしています。非認知型学力とは、「主体性・行動力・表現力・協働性」など、数値化しにくいけれども、これからの時代に必須とされる力です。

これらの力を育むために、普段の授業ではグループでの話し合いや発表の機会を積極的に設け、自ら問いを立てて考える経験を積んでいきます。また、探究活動の授業では、中高を通じて段階的に内容を深めていき、非認知型学力の土台をしっかりと固めていきます。こうした積み重ねが、将来、生きていくうえで強みとなっていきます。



学校説明会のサポートを行う中村アンバサダーの生徒たち



友だちとの学び合いで、たくさんの気づきが得られたという妹のRさん



さまざまな体験を通じて、ゼロから創り出す楽しさを知った姉のNさん

めになりました。高2では探究活動で個人がそれぞれテーマを設定。2月の「NQフェスタ」では全員が個人ブースではかの学年の生徒たちに向けて発表します。私は高1のときに「トビタテ！

姉妹で中村に通うNさん（姉）とRさん（妹）に、これまで取り組んできた「非認知型学力」の学びについて語ってもらいました。

中1ではSDGsを、中2の今は企業研究をテーマに探究活動をしています。今後はスタジオアリスを訪問し、「子どもが泣いたときの対応や、スマホ時代にあってスタジオを選んでもらう工夫」を聞いてみたいです。この活動で学びになっていると思うのが、ほかのグループから弱点を指摘してもらった



姉妹で中村中学校・高校に通う姉のN・Nさん（高2・右）と妹のR・Nさん（中2・左）

て、検討し直してブラッシュアップしていく過程です。新しい気づきを得られるのを感じます。

今年は、自分たちで企業にアポを取るから始めるので、自分たちで動くという経験がさらに深められそう楽しみです。

もうひとつ、中村の学びで役立っているのが「You Tech」です。これは1年を通して、生徒同士で学び合うという時間で、私は中1のときは苦手な数学をあえて担当。友だちに教えることで自分の理解できていない点がわかってようになりました。

探究活動で印象的だったのは中3のときの「困っている人を助ける」というテーマです。誰がどんなふうに困っているのか、それをどう助けるかを一から考えて解決策を生み出すのが楽しくて、た

留学JAPAN」で韓国に3週間留学して、自分の興味がある「美容」について探究。街の人に韓国語でインタビューをしたりしたのが大きな自信になりました。今年の個人テーマはそれをさらに掘り下げて、自分のやりたい「美容×物理学」の分野の探究を進めたいと思い、大学の研究室や美容皮膚科の先生に協力をお願いしているところです。

INFORMATION

■学校説明会

7月12日（日） 9:00～10:50
9月23日（水・祝） 9:30～11:15
10月12日（月・祝） 9:00～10:50

■入試説明会（5・6年生対象）

7月26日（日） 9:30～11:30

■オープンスクール

8月29日（土） 9:30～13:15

■清澄祭

10月24日（土）・25（日）
9:00～15:30

■入試体験＆入試説明会

11月15日（日） 9:30～11:30
12月20日（日） 9:30～11:30

■まるわかり土曜見学会

不定期開催 10:00～11:15

※詳細は学校HP



Instagram
学校の日常を発信中！

★女子校 江戸川女子中学校

【学校HP】 <https://www.edojo.jp/>

〒133-8552 東京都江戸川区東小岩5-22-1 Tel.03-3659-1241

最寄駅／J R総武線「小岩駅」徒歩10分。京成本線「江戸川駅」徒歩15分。

J R常磐線「金町駅」からバス15分「南小岩8丁目」徒歩6分。

仲間と切磋琢磨し、熱い想いが一つに！ バトン部が全国大会2年連続金賞

江戸川女子では、バトントワリング全国大会にて、中学生チームが金賞を2年連続受賞しました。当時、中学のキャプテンとしてチームをまとめたきた2人の生徒さんにお話を聞きました。

バトン部は総勢約80人、中1から高2まで一緒に活動し、挨拶や柔軟体操などの後は各学年ごとに基礎技術の練習や大会のための振りの練習などを行うそうです。S・Aさんは現在高2、K・Rさんは、現在高1になり、2人はまた新たな目標に向けて動き出しているところです。

——大会に向けた練習にどのよう
に臨みましたか？

S・A「私が中2の時に全国大会出場を逃し、中3で絶対に全国に行こうとみんなで強い思いを持っていました。長い練習で集中力が切れる時には、みんなで円陣を組んだり、『笑顔、元気、ポジティブ！』とみんなで掛け声をかけて士気を高めていきました。大会では演技ごとに全力を出しきれたので、結果がついてきて嬉しかったです」

K・R「中2の時は先輩についていくのがやっと。その翌年、自分が中3になり自分がまとめるときは悩んだことも多くありました。S・Aさんにうまくいかない点をよく相談させてもらいました。お

かげで金賞に加えて、バトンを誰も落とさないノードロップ賞も初めて受賞できました」

——バトンの面白さはどんなところですか？

S・A「バトンには個人と団体があります。団体は団結力が必須。誰かがバトンをドロップすると減点されるからこそ、一人一人が緊張感と向上心を持って練習し、一つの目標に向かって一致団結するんです。そんな時間や経験が中高でできて本当に良かったです。」

そして、高校生となった2人は再び高1、高2合同チームで大会に臨みます。

——高校での大会に向けた想いを教えてください。

K・R「中学ではコーチが振りやテーマを決めていましたが、高校では自分たちで決めるので、責任もあります。でもまた先輩と一緒にできるのがすごくうれしいです。いい作品を作れるのが楽しみです」

最後に学校の好きなど、場所を教えてくださいました。

K・R「先生と生徒の距離が近くて、勉強も



すぐに聞きに行けるし、何でも相談できるのがいいです」

S・A「校舎が好きですし、中庭（パティオ）で文化祭では演技ができるのが大好きです。ぐるっと囲んだ校舎のあちこちからみなさんが声援を送ってくれて、見上げると

2024年度コンクールメンバー（中学）



2025年度コンクールメンバー（中学）

INFORMATION

■学校説明会

※要予約

9月5日(土) 14:00～15:30

10月17日(土) 10:00～11:30

2027年 1月16日(土) 10:00～11:30

■国際コース説明会

※要予約

7月11日(土) 10:00～11:00

9月26日(土) 10:00～11:00

10月31日(土) 10:00～11:00

■生徒による校内見学ツアー

※要予約

7月17日(金) 16:15～17:00

10月23日(金) 16:15～17:00

12月15日(火) 16:15～17:00

晴れやかな空が見えて、最高です」

6年間を通して教養ある堅実な女性の育成、そして、自立できる人を育てる江戸川女子での日々が、まさに実っているのです。

★女子校 跡見学園中学校

【学校HP】 <https://www.atomi.ac.jp/jh/>

〒112-8629 東京都文京区大塚1-5-9 Tel.03-3941-8167

最寄駅／メトロ丸ノ内線「茗荷谷駅」徒歩2分。メトロ有楽町線「護国寺駅」徒歩8分。

「得意」を未来の力に 「国語1科入試」「算数1科入試」が始動

「国語」「算数」1科入試で
未来を拓く

昨年、創立150周年を迎えた本校は、新たな教育ビジョンのもと、生徒一人ひとりが自ら考え、主体的に行動する力を育むための学校改革を進めてきました。その一環として、2026年度入試より「国語1科入試」と「算数1科入試」を新たに導入しました。

本校ではこれまで、「ことばを大切に」教育を柱の一つに据え、2020年度より「国語重視型入試」を実施してきました。受験生の読解力・表現力を重視するこの入試を通じて、意欲的に学ぶ生徒を多数迎えることができました。

株式会社マザーハウスと生徒たちが スクールバッグを共同開発！！

「途上国から世界に通用するブランドをつくる」を理念とする株式会社マザーハウス（東京都台東区）と本校が連携し、スクールバッグが完成しました。代表兼チーフデザイナーの山口絵理子さんが本校を訪問し、生徒たちのアイデアや意見を取り入れながら、約1年半をかけて製作。途上国の素材と職人の技術に光を当てたマザーハウスのモノづくりと、「本物に触れ、豊かな心を育てる」という本校の教育方針が共鳴し、双方の理念が形となったプロジェクトです。生徒自身が関わることで、ものづくりの背景や価値を深く学ぶ機会となりました。



試作バッグの意見交換をする生徒会メンバーとマザーハウスの山口絵理子代表



創立150周年記念新スクールバッグ

創立150周年を契機として、この国語重視型入試をより明確に位置づけ直し、「国語1科入試」として発展させると同時に、算数に対する高い関心や論理的思考力を持つ受験生の力をきめ細かく評価するため、「算数1科入試」を実施しています。

「得意科目」で挑戦する、
自己肯定感を育む入試へ

「国語1科入試」では、説明的文章の長文2題を出題し、文章を論理的に読み解く力と表現力に重点を置いています。一方の「算数1科入試」では、大問を設けず、計算問題や文章題、図形問題といった様々な小問を多く出題することで、一人ひとりの計算力や基礎的な知識を用いて解

く力を測る内容となっています。いずれの入試も、お子さまの得意分野を起点に自信を持ってチャレンジできる構成であることが特長です。得意な教科で力を発揮し、成功体験を通して入学後の学びにも前向きに取り組んでいただけるような入試のあり方を私たちは大切に考えています。

多彩な学びと進路が広がる、
未来志向の教育環境

跡見学園では、文理の枠にとらわれない「知的好奇心」を育む環境を提供しています。理科では実験を中心とした体験型授業を展開し、芸術や文学といった文化的素養も深く学ぶことができるなど、幅広い分野への関心を自然に育てるカリキュラム

が整っています。

また、跡見学園女子大学では、2026年度に「情報科学芸術センター」が新設されました。この新センターは、データサイエンスやアート表現などを融合した研究・教育拠点であり、跡見学園中学校高等学校とも連携し、科学と芸術の両立を体験的に学ぶ、新しい教育モデルを展開することになっています。

複雑な時代を生き抜く力を

AIとの共存や急速な技術進展が進む現代、そして未来においてはさまざまな課題を解決するためには芸術・文系・理系といった学問分野を超えた力がが必要です。本校では、創立者以来受け継ぐ芸術の学びや「ことばを大切に」する「学びに加えて、科学的思考をもって課題解決に貢献することができる力を育む教育を実践していきます。跡見学園中学校で、お子さまの未来を支える学びを、ぜひ一緒に始めてみませんか。

INFORMATION

- ナイト学校説明会 ※要予約
7月1日(水)／9月18日(金)
- 文化祭 ※要予約
9月12日(土)・13日(日)
- 第1回入試説明会 ※要予約
10月24日(土)
- 第2回入試説明会 ※要予約
10月31日(土)
- 第4回学校説明会 ※要予約
10月31日(土)

※詳細は必ずHPをご確認ください。

★女子校 女子聖学院中学校

【学校HP】 <https://www.joshiseigakuin.ed.jp/>

〒114-8574 東京都北区中里3-12-2 Tel.03-3917-5377 (広報室)

最寄駅/JR「駒込駅」徒歩7分。メトロ南北線「駒込駅」徒歩8分。JR京浜東北線「上中里駅」徒歩10分。



2026年度「JSG Me RAI Project」メンバー

紫外線から健康を守る習慣の定着を目指して2025年に発足した、アイウェアブランドZoffとの産学連携プロジェクト「JSG Me RAI (ミライ) Project」は2年目を迎えました。

メンバーは、制服に馴染み生徒のニーズに応えるサングラスを考える「制服導入」と、紫外線が目と与えるリスクを伝え、若いうちから目を守ることの大切さを訴える「啓発活動」の2チームで活動。校内ではオリジナルモデル開発に向けた全校生徒対象のアンケートを実施するほか、保護者や他校など外部に向けて目を守る重要性を広めています。

発足からチームを支えて引継ぎ続けてくれた先輩から活動を引き継

2年目を迎えた「JSG Me RAI Project」 Zoffと進める、関東初！ 学校指定サングラスの導入

ぎ、新たなメンバーも迎えた新規チームは2027年度の学校指定オリジナルサングラス開発に向けて日々主体的に活動をしています。

「自身の成長につながる貴重な経験」 高校生メンバーにインタビュー

リーダーで制服導入チームのHさんは、「自身が斜視の手術を受けた経験から、目の保護の大切さを痛感している」と話します。Zoffでの講義やプレゼンテーションなども自身の成長につながっているそうです。

「先輩とのフランクな関係が楽しい」と話すのは同じチームのHさん。テレビの撮影が入ったり取材がきたりすることで、メディア関係の仕事にも興味が出てきたそう。



Zoff本社で学んだ商品開発・マーケティングの方法を活かし臨んだ保護者説明会

啓発活動チームのTさんとIさんは「生徒の着用率を5割にしたい!」と意気込みを見せます。「啓発資料のスライド作成に苦戦しましたが、先輩に優しく教えてもらって、スキルアップできました(Tさん)」「チームリーダーとして、やるべきことを明確にしながら、みんなと協力して進めていきたい。去年の活動を私たちが引き継いでいきたい(Iさん)」。それぞれがお気に入りのサングラスをかけて楽しそうに話す姿からは、積極的な活動に参加している様子が伝わってきます。全校生徒へサングラスの笑顔の輪が増えていくのが楽しみです!



新中1に向けて啓発活動とサングラス試着会を企画しました

INFORMATION

■学校説明会 ※要予約

8月1日(土) 10:00~14:00~

9月12日(土) *6年生向け 10:00~

*5年生以下向け 14:00~

11月21日(土) 5年生以下向け 14:00~

1月9日(土) 入試直前説明会 10:00~

1月16日(土) 入試直前説明会 10:00~

■入試説明会 ※要予約

7月4日(土) スカラシップ英語資格入試と英語教育について 10:00~

9月26日(土) スカラシップ英語資格利用入試・BaM表現力入試説明会 ①10:30~

10月3日(土) 入試問題対策会10:00~

10月10日(土) 入試問題対策会10:00~

10月17日(土) 入試問題対策会10:00~

11月21日(土) 入試問題対策会10:00~

11月28日(土) スカラシップ英語資格利用入試・BaM表現力入試説明会 ②10:30~

12月5日(土) 入試体験会8:45~

■記念祭(文化祭) ※要予約

11月2日(月)、3日(火・祝) 9:00~

■イベント(公開行事・見学会など) ※要予約

7月18日(土) 夏の女子聖体体験日

(各講座ごとの時間に準ずる)

8月22日(土) Global 3day Program

見学会 13:30~

12月12日(土) PTAクリスマス礼拝 14:00~



プロジェクトメンバーが選定した学校指定サングラス。5種類のフレームに、スモーキーグレー、アイリスバイオレット、ローズピンクのレンズ3色を組み合わせた全15種。目の表情が伝わる濃度20%のライトカラーレンズを採用し、学生生活に取り入れやすい、目の健康も守るこだわりのラインアップです。

共学校

上野学園中学校

[学校HP] <https://www.uenogakuen.ed.jp>

〒110-8642 東京都台東区東上野4-24-12 Tel.03-3847-2201

最寄駅/JR・メトロ銀座線 日比谷線「上野駅」、メトロ銀座線「稲荷町駅」、メトロ日比谷線「入谷駅」徒歩8分。
京成本線「京成上野駅」徒歩10分。つくばエクスプレス「浅草駅」徒歩12分。国際コース開設から3年目！
独自授業で「英語脳」を作る国語・社会・道徳以外の授業を
オールイングリッシュで行う

創立120周年を記念して、上野学園中学校に「国際コース」が新設されてから3年目。世界標準のケンブリッジ国際教育プログラムにCELIL手法を組み合わせた革新的な学びを提供しています。

主な特徴は次の通りです。

① ネイティブまたはネイティブレベルの英語運用能力を持つ教員が指導

② 英語70%、日本語30%で授業を行う

③ 教科の枠に捉われず、複数の科目をテーマごとに結びつけた教科横断型授業を展開

国際コースの生徒たちに聞いてみました！



(右から、2年のYさんと3年のKさん)

(右から、1年のTさんとNさん)

質問① 国際コースを選んだ理由

質問② 好きな授業とその理由

質問③ 国際コースに入学して良かったと思うこと

Tさん(中1)……①さまざまなバックグラウンドの仲間たちと新しいことに、いつもと違う言語で取り組むのが楽しそうだったから。目標を持って学習に取り組むのに最適な環境だったから。②Science(理科)。初めて聞く細胞の名前も最初から英語で教えてくれて、日本語に頼らずに英語の感覚で学ぶのが楽しかった。③先生に質問するだけでも英語を使って自分が話していると思うと楽しくなります。英語を恥ずかしがらずに楽しくチャレンジして話せるようになりました！

Nさん(中1)……①僕はいつかアメリカ、イギリスなどに旅行したいです。②社会。例えば、オーストラリアとニュージーランドの国旗の違いから、両国の関係がわかったりしておもしろい。③目標が増えて、仲の良い友達も増えてとてもうれしいし、僕なりに目標に向かって頑張りたい。

Yさん(中2)……①お母さんがフィリピン人なので、お母さんの親戚と英語で話せるようになりました。②Mathematics(数学)。先生がわかりやすく丁寧に授業を進めてくれるからです。③親戚と電話で話したり、フィリピンに帰省する時に、毎年少しずつ聞き取れたり、英語で話せるようにチャレンジできたことです。

Kさん(中3)……①これからの未来、絶対に英語が必要になると考えたから。②Art & Design(美術)とPhysical Education(体育)。どちらもとても楽しく明るく、没頭してできるから。③日常生活で外国人の方々から質問された時、英語で返答できるようになったこと。

INFORMATION

■体験授業(国際コース)

※要予約

7月11日(土)、9月26日(土)
10月31日(土)、11月28日(土)
12月12日(土)
各13:30~15:30

■入試体験(国際コース)

※要予約

9月12日(土)、10月17日(土)
11月14日(土)、12月19日(土)
1月16日(土)、1月23日(土)
*実施科目は、各月で異なります。

■学校説明会(普通コース)

※要予約

7月11日(土)、12月5日(土)
各10:00~12:00
8月22日(土)、10月24日(土)
各13:30~16:00

■桜鏡祭(文化祭)

9月19日(土) 9:00~16:00
9月20日(日) 9:00~15:30
※同日共、並行して学校説明会を実施

※詳細は、HPでご確認ください。

英語脳を自然に作り出す
独自のカリキュラム④1クラス最大20名の徹底した少人数制の学び
中高6年間の学びを通して英語力と教科力を同時に養い、国内外の大学へ進学可能なケンブリッジA/A Sレベルの取得を目指します。

同コースでは、頭の中で「英語を日本語に翻訳して覚える」のではなく、最初から英語で思考する(「英語脳」状態を自然に作り出すカリキュラムが組まれています。Scienceが得意という中1の生徒は、「元素も最初から英語名で覚えました」。

授業を拝見すると、先生方が生徒一人ひとりに積極的に話しかけ、その理解度に合わせて英語表現や教科内容の難易度を変えながら熱心にサポートしている様子が印象的でした。中1の初期段階では基本的な英語力だった生徒たちも、わずかな間に自然に英語で理解し、表現できるようになっていきます。

英語と各教科を結びつけた教科横断型カリキュラムも独自のスタイルです。各学期で共通のテーマ(例「しくみを知る」)を設定し、そのテーマに関連した考え方を複数の教科で学びながら、学際的にアプローチしていきます。各教科で共通するテーマや言語表現を繰り返し学ぶことで、教科理解と英語力の双方を深めていくのです。

「生徒一人ひとりが自ら考え、主体的に学ぶことが重要です。上野学園の建学の精神『自覚』を実現しているのが、国際コースです」と、国際学ディレクターのマイク・サンダーリフ先生は話してくれました。

英語を学びたい！その
モチベーションを大切に

国際コースを支える先生たち。



独自のプログラムである「Music Week」では、グループワークで作曲などに挑戦。



本物の体験から学ぶ課外活動プログラムの一端で、サイクリングを楽しむ生徒たち。

共学校

かえつ有明中学校

[学校HP] <https://www.ariake.kaetsu.ac.jp/>

〒135-8711 東京都江東区東雲2-16-1 Tel.03-5564-2161

最寄駅／りんかい線「東雲駅」徒歩8分。メトロ有楽町線「辰巳駅」徒歩18分。メトロ東西線・都営大江戸線「門前仲町駅」、J Rなど「東京駅」、メトロ有楽町線「豊洲駅」から都営バス「都橋住宅前」ほか。

「いつでも戻り、翔ける巣」 〓 NEST誕生

一人ひとりが自分らしさを発揮しながら、対話を通じて仲間と手を取り合い、広げていく「知の冒険」。それが学校中に溢れているのがかえつ有明です。それは学校の施設にも現れています。約6万冊の蔵書が広がり、可動式のテーブルと椅子でさまざまな学びが可能な情報センター「ドルフィン」。得た知識を形にし、自分を表現できる芸術や技術設備が整った芸術棟「BLOOM」。個人からグループ、チューターに相談したい人まで自分に合った学習が可能な自習室「タートル」。これまでの図書室、芸術教室、自習室といった概念を大きく超えた、一人ひとりの創造性と対話を広げる場作りをしました。

従来の概念を覆す保健室

そして、今年新たに誕生したのがウエルネスセンター「ネスト」です。保健室、カウンセリングルーム、そして対話の場として、心身の健康の土台となる場所です。従来の保健室のイメージとは異なり、部屋の中央にあるのは木製の「島」。緩やかな傾斜と高さがあり、オープンなエリア、少しグルーブなどで使えるような半円のエリア、そして奥には少し人が隠れるくらいのプライベート感のあるエリアと3つのエリアに分か

れ、人々の対話の距離感や心理的な深度を考え、設計されています。これにはかえつ有明の先生方だけでなく、株式会社博展を共創パートナーとし、新たな場づくりを行ってきました。しかし、この場所をどう活用していくのかは、利用する生徒たち次第。有志の生徒を中心に2月からこの場の活用を考えるプロジェクトが立ち上がりました。

「NEST」羽を休める場所

生徒たちの投票によってついた名前は「ネスト（NEST）」。思春期の繊細な心に寄り添い、羽を休める場所であるということで「いつでも戻り、翔ける巣」であることを表しています。対話（ダイアログ）を常に大事にしてきたかえつ有明らしく、「対話」を中心に心身を回復できる場所として、心と体を切り分けず、必要に応じてカウンセリングや医療へと繋げられる支え方ができる場です。

「島」の天板は、学校のある新木場を中心に集められた15種類以上の木材で作られた約1000枚のタイルを並べ、色も形も多種多様で、まさに多様な人のあり方、多様な声を拾う場であることを示しています。

「自分が心地よい場を創る」

どんな場にするか2月から取り組んできたプロジェクトメンバーの生徒たちは「新しい場を創ることに関わることは、自分が心地よいと思える場が学校に増えること」だからこそ参加したと話してくれました。

実際に徐々に生徒の活用が広がってきた今は、「自分にとって、生徒みんなにとって必要な安心できる場、安らぎの場にしたい」「ここに来ることで、話したことのない異学年との会話や交流が生まれた」とどんどん使い方や対話が生まれている様子です。

現在は、ネストへ向かう廊下も心地よい空間になって欲しいと、「廊下プロジェクト」を始めた生徒たちが中心となり、自分たちで腰壁を製作したり、今後はアートもペイントするなど、生徒たちが主体となって自分たちが過ごしやすい学校づくりが広がっているかえつ有明です。

ウエルネスセンター「NEST」



INFORMATION

- 学校説明会 ※要予約
9月5日(土) 10:00～11:30
- 帰国生対象 学校説明会 ※要予約
9月12日(土) 10:00～11:30
10月17日(土) 14:00～15:30
- 部活動体験会 ※要予約
10月10日(土) 9:00～15:30
- 入試説明会 ※要予約
10月31日(土) 10:00～11:30
2027年 1月 9日(土) 10:00～11:30
- 文化祭
9月19日(土)、20日(日) 10:00～15:00
- 入試体験会 ※要予約
12月5日(土) 8:30～11:00

共学校

共栄学園中学校

[学校HP] <https://kyoei-g.ed.jp/>

〒124-0003 東京都葛飾区お花茶屋2-6-1 Tel.03-3601-7136

最寄駅/京成本線「お花茶屋駅」徒歩3分。JR常磐線「亀有駅」からバス10分「共栄学園」。

「やってみよう」の芽を育む教育システム
共栄学園が体现する、新しい時代の「文武両道」

中学3年間で「好奇心の種」をまく

全国レベルの実力を誇る部活動を数多く有する共栄学園中学校・高等学校。同校が掲げるモットー「文武両道」は、単に勉強と運動を並行して頑張るという意味に留まりません。その真髄は、中学時代の豊富な体験学習や高校での「K-チャレンジ」を通じて養われる、「目標に向かって創意工夫する姿勢」にあります。

自律的に考え、限られた条件のなかで最大の結果を出すために試行錯誤するこの姿勢こそが、学習と部活動の両面を支える骨格となり、第一志望校への合格や部活動での全国レベルの活躍といった、確かな成果へと結びついているのです。

高校での主体的な探究活動を支え

さまざまな授業と行事が
生徒の好奇心と未来への夢を育む

第一線で活躍するあらゆる業界の企業・団体の方が学園を訪れ、講演を行う



中3では3泊4日で北海道を訪れ、カヌーや農業体験、旭川動物園の見学など、様々なことを体験



中学1年生から3年生まで、全9クラス対抗で審査が行われる合唱祭。指導は教員がほとんど介入せず、生徒たちが「どうすればより良い表現ができるか」を考え練習する

「目標に向かって創意工夫する姿勢」は、部活動にも共通する。練習時間や場所など様々な制約があるなか、効率的な練習方法を生徒自身が考え、全国大会出場常連の実力を維持する



る背骨となっているのが、中学3年間で積み上げる多様な体験学習です。中学1年での群馬県・尾瀬での自然体験を皮切りに、中学2年次のTOKYO GLOBAL GATEWAYでの英語体験、3年の北海道での修学旅行と、生徒たちは本物に触れ、自らの視野を段階的に広げていきます。

さらに特徴的なのが、2か月に1度のペースで行われる、外部講師による講演会です。講師となってくれるのは、JAXA職員、車いすバスケットボールの日本代表選手、NPO活動家、ゲームクリエイターなど多岐にわたります。アフリカ移住を志す大学4年生の卒業生が来校し、現地を語ったことも。「ケニアに行きたい理由は実はこうなんです」と熱く語る先輩の姿に、生徒たちは予

探究心を形にする、
高校の「K-チャレンジ」

中学で培った好奇心は、高校の選択科目「K-チャレンジ」でより専門的かつ実践的な学びへと進化します。例えば、理数創造コースでは、レゴ®ブロックを用いたロボット製作やPythonによるプログラミングに挑戦し、12本足の多脚ロボットの精度制御といった高度な課題にチームで取り組みます。国際共生コースでは、

定時間を1時間もオーバーするほど真剣に聞き入っていたといいます。広報部長の増村薫先生は、「すべてのイベントが全員に刺さる必要はありません。生徒の心の中に、それぞれ異なる『好奇心の種』が一つでも芽吹けばいい」と語ります。

ネイティブの留学生と1年間継続して交流するプログラム「Power in ME」を通じて、英語をツールとして使いこなす能動的な姿勢を養います。

K-チャレンジの最大の魅力は、教員が正解を教えるのではなく、生徒自身が試行錯誤して答えにたどり着く点にあります。企業と連携した新商品開発プログラムでは、実際の広報予算で商品化できるほどの斬新なアイデアが飛び出すこともあるそう。こうした「正解のない学び」が、失敗を恐れず挑戦する逞しさを育んでいます。

中学からの体験学習と、高校での探究・部活動の両立を経て成長した生徒たちは、進学面でも大きな成果を上げ、今春も中高一貫生が国公立大学をはじめとする第一志望校への合格を多数勝ち取りました。失敗を恐れず「やってみよう」と思える環境のなかで、生徒たちは自らの可能性を広げ、確かな自信を胸に未来へ羽ばたこうとしています。

INFORMATION

■学校説明会

※要予約

7月5日(日)、9月20日(日)、
10月11日(日) 各日10:00~

■共栄ウェルカムデイ(見学&説明会)

※要予約

7月4日(土)、11日(土)
各日①13:30~ ②15:00~

7月19日(日)、25日(土)、26日(日)、
8月1日(土)、2日(日)、22日(土)、
23日(日)

各日①9:30~ ②11:00~ ③13:30~

*ご予約、詳細は学校HP

共学校

駒込中学校

[学校HP] <https://www.komagome.ed.jp>

〒113-0022 東京都文京区千駄木5-6-25 Tel.03-3828-4141

最寄駅/メトロ南北線「本駒込駅」徒歩5分。メトロ千代田線「千駄木駅」・都営三田線「白山駅」徒歩7分。
JRなど「池袋駅」から都営バス「駒込千駄木町」。教員による「探究」の授業が本格的に始動する！
自ら考え、課題を見つけ、解決に挑む生徒を育てる大学入試や将来を見据えた
教員によるプロジェクト

昨年12月12日に創立100周年を迎えた駒込。天台宗の教え「一隅を照らす人間の育成」を建学理念に、自由な校風が人気で、ここ数年志願者も急増中。注目を集めています。そんな同校が昨年度、試験的に取り入れたのが教員主導の「探究」。これは探究チームの先生11名が3つのチームを作り、各々のテーマに分かれて課題に取り組みといったものでした。探究チームのリーダーである保健体育科の津元佑輔先生と数学科の佐藤大輔先生に、お話を伺いました。

「現在大学入試は単に国・数・英の枠には収まらない、探究の力が必要になってきました。そこで本校では3〜4年かけて探究する力を養ってもらいたいと、まずは昨年度より中2と中3の生徒の希望者に試験的に探究の授業を行いました」（津元先生）

生徒の学び姿勢に
新たな発見が

3つのテーマは「二大タワーの研究」「弱点克服探究」「ブレインハックプログラム」というものでした。「二大タワーの研究」は佐藤先生が企画・授業も行いました。

「東京タワーとスカイツリー、どこ

から見たら同じ高さに見えるのか？」という課題に挑戦しました。まず座学で数学をはじめとした知識を駆使して場所を想定。出てきたところは自由が丘とお台場で、午後実際に現地を訪れ検証。これは2つのタワーを一直線上に並べ、見上げる角度を同じにすると、同じ高さに見えるという原理を利用した学びです。数学というと、生徒は授業を聴いて問題を解くなどどうしても受け身になりがちですが、この探究は能動的な学びのせいか、いつもはにぎやかなある男子も集中して取り組んでいたのもうれしい驚きでしたね。また、「検証するのに時間が足りない。もっといろんな視点から検証したい」という生徒もいました」（佐藤先生）

レックスに向き合い、参加者同士で話し合うことにより苦手意識をなくす、というプログラムでした。「人前に出ることが苦手」というある女子は「弱点は誰にでもある伸びしろ」「弱点があるから克服しようという目標ができる」と言っていました。ポジティブな気づきがうれしかったですね」（津元先生）

「ブレインハックプログラム」は自分の好きなものについてAIを使ってPR資料を作るといったクリエイティブな内容で、その完成度に津元先生も驚いたそうです。

初年度となった2025年度は希望者のみの参加でしたが、2026年度は参加人数の枠をさらに広げていくと言います。「6月以降に具体的な話し合いをし、テーマも内容も

2025年の探究



二大タワーの研究。東京タワーとスカイツリーの縮小模型を使って、どうしたら同じ高さに見えるのか真剣に検討中



「弱点克服探究」では、まずは自身の弱点を書き出すことからスタート。担当の先生方は生徒をサポート

INFORMATION

■入試説明会

8月 2日(日) 9:30～12:00
13:30～16:00
10月 3日(土) 14:00～15:30
11月14日(土) 14:00～15:30
12月20日(日) 10:00～11:30
14:00～15:30

■クラブ体験会

9月 6日(日) 10:00～12:00
14:00～16:00

■中学入試 夜の説明会

9月25日(金) 18:00～19:00
11月 4日(水) 18:00～19:00

※すべて要予約です。

※詳細は学校HPをご覧ください。

ブラッシュアップしていきたいと思っています。さらに、最終的には成果を発表する機会も設ける予定です」と津元先生は今後の目標を教えてくださいました。さらに、「探究は高校のSTEAM講座につながるだけでなく、将来的には課題解決力など、次世代を生き抜く力が身につくようなプログラムにしたいです」と津元先生。また、佐藤先生も「探究をとおりていろんなことに興味を持って取り組んでいく力を養ってほしいですね」と探究への思いを語ってくれました。スタートしたばかりの「探究」どのような成長を遂げるか注目です。



お話を伺った津元先生(左)と佐藤先生(右)。佐藤先生が手にするのは自身が作ったタワー。紙の筒など廃棄されるものを再利用して作ったそう

共学校

芝浦工業大学附属中学校

【学校HP】 <https://www.fzk.shibaura-it.ac.jp>

〒135-8139 東京都江東区豊洲6-2-7 Tel.03-3520-8501

最寄駅／ゆりかもめ「新豊洲駅」徒歩1分。メトロ有楽町線「豊洲駅」徒歩7分。JRなど「東京駅」、JR総武線・メトロ半蔵門線「錦糸町駅」、都営大江戸線「門前仲町駅」からバス「豊洲駅前」ほか。

世界を知り、未来を動かす力を育てる
芝浦工大附属の理工系グローバル教育

本校では、理工系に特化した学びを軸に、世界で活躍できる理工系グローバル人材の育成を目指しています。科学や技術は、知識として覚えるだけのものではありません。社会が抱える課題に目を向け、自分の学びをどのように役立てられるのかを考えることが大切です。海外での研修や交流は、生徒たちにとって、そのことを実感できる貴重な機会です。現地で人と出会い、英語で伝える時には思うように伝わらない経験も重ねながら、自分の世界を広げていく。芝浦のグローバル教育は、将来、理工系の力で社会に貢献するための土台を築く学びです。

インド最先端プログラム
(高校1・2年生希望者対象)

「インド最先端プログラム」は、芝浦ならではの理工系グローバル教育を象徴する研修の一つです。インドは、ITやスタートアップの分野で世界的に大きな存在感を示している国です。生徒たちは現地を訪れ、大学や企業などで、今まさに社会を動かしている技術や発想に触れます。また、この研修で学ぶのは最先端技術だけではなく、街の様子、人々の暮らし、文化や歴史にも実際に触れることで、発展を続けるインドの多様な姿を自分の目で確かめま



【インド最先端プログラム】

インドの「最先端の技術」「豊かな歴史」「実践的な英語力」を現地で学ぶ、芝浦ならではの体験型学習



【台湾MaaSxExEプログラム】

台湾の街を実際に見て歩きながら、「便利さ」と「環境への配慮」の両立について考える



【早期推薦者短期留学】

早期に進路が決定した生徒が卒業前にアメリカ・カナダで生活し、言葉や文化の違いに向き合う経験ができるプログラム

台湾MaaSxExEプログラム
(高校生希望者対象)

す。日本にいたるだけでは得られない刺激の中で、「技術は何のためにあるのか」「自分は将来、どのように社会に関わりたのか」を考えるきっかけが生まれます。

台湾で実施する「MaaSxExEプログラム」では、交通とエネルギーを切り口に、これからの都市や暮らしのあり方について学びます。MaaSとは、電車やバスなど複数の移動手段を一つのサービスとして結びつけ、より便利で持続可能な移動を実現しようとする考え方です。

生徒たちは、台湾の街を実際に見て歩き、交通の仕組みやエネルギー

イギリス・コッツウォルズ研修
(高校生希望者対象)

の活用について学びながら、身近な生活と社会課題がつながっていることに気づいていきます。「便利さ」と「環境への配慮」をどう両立させるのか。理工系の視点から未来の社会を考えるこの経験は、探究心を大きく育てるものになります。

2026年度より、新たに「イギリス・コッツウォルズ研修」を実施します。美しい自然と歴史ある街並みが残るコッツウォルズを舞台に、生徒たちは英語を使いながら現地の文化や暮らしに触れていきます。英語は、教室で正しく答えるためだけのものではありません。相手の考え

を知り、自分の思いを届け、関係を築くための道具です。シェイクスピアゆかりのストラッドフォードやオックスフォード大学にも訪問予定です。

早期推薦者短期留学

早期推薦者を対象とした短期留学も実施しています。進路が決まった後の時間を、次の学びに向かうための準備期間として有意義に活用し、海外での経験を通じて、大学での学びや将来への意識をさらに高めていくプログラムです。

2026年度は、16名の生徒が留学を予定しています。卒業を前にアメリカ・カナダで生活し、言葉や文化の違いに向き合う経験は、大学進学の学びにも、その先の進路にもつながっていきます。最後まで挑戦を続けることができる環境が、芝浦にはあります。

INFORMATION

■芝浦生による施設見学会 ※要予約	■芝生祭(文化祭) ※要予約
8月22日(土)、23日(日)	10月3日(土)
各日10:00~15:30	9:30~12:30/13:30~16:30
■中学校説明会(対面) ※要予約	10月4日(日)
9月12日(土)、	9:00~12:00/13:00~16:00
11月14日(土)、	■体育祭(ミニ入試相談室)
12月19日(土)	10月24日(土)
各日10:30~12:30	10:00~14:00
■中学校説明会(オンライン) ※要予約	■SHIBAURA DAY
10月10日(土)	(オープンキャンパス)
10:30~12:00	11月3日(火・祝)
11月14日(土)	午前・午後
14:00~15:30	

*予約・詳細は学校HP

共学校

東洋大学京北中学校

[学校HP] <https://www.toyo.ac.jp/toyodaikeihoku/>

〒112-8607 東京都文京区白山2-36-5 Tel.03-3816-6211

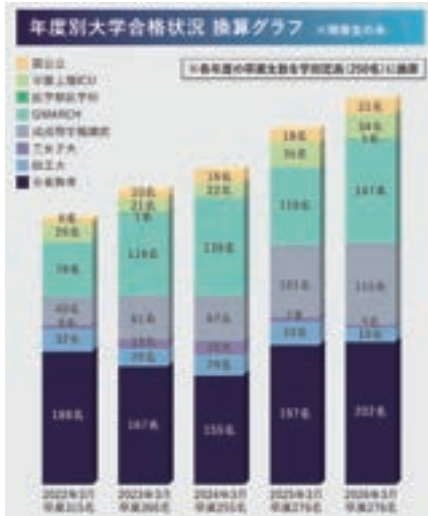
最寄駅/都営三田線「白山駅」徒歩6分。メトロ南北線「本駒込駅」徒歩10分。メトロ丸ノ内線「茗荷谷駅」徒歩17分。
メトロ千代田線「千駄木駅」徒歩19分。

自由な進路選択をバックアップする 進路指導。毎年、進学実績が伸長！

「より良く生きる」ための進路指導

建学の精神「諸学の基礎は哲学にあり」のもと、「より良く生きることを目標に」、「哲学」「国際」「キャリア」の各教育を展開している東洋大学京北。東洋大学の附属校ではありませんが、「本校では国公立大や難関私大など他大学を視野に入れ、自由に進路選択ができるよう指導しています。実際、国公立大、早慶、GMARCHを目指して本校に入学してくる生徒も多くなりました」と話すのは進路指導部長の湯澤貴通先生です。下のグラフにあるとおり、ここ数年国公立大や難関私大への進学実績を着実に伸ばしています。「まず学校の姿勢として入学直後より『東洋大学に絞らずに幅広い視野で進路を考えよう』と伝え、進路に対する意識づけをしています」(湯澤先生)

さらに、国公立大を目指すことを訴えています。「これからの時代は幅広い知識を持ったゼネラリストが求められています。中高時代には一つの教科に偏らずバランスよく学んでほしいと願っています」(湯澤先生)放課後になると、職員室の前の自習スペースや図書室、教室まで、自主的に学ぶ生徒が多く見られます。一方、中1と中2は出版・金融・製菓など地域にゆかりのある企業を



今春卒業した生徒たちについて

国公立大25名、医学部医学科3名など過去最高の進学実績を残した2026年春の卒業生について、彼らの中1から高3まで6年間見守

中心に講話をいただいたり、見学する機会も。「いきいきと働く大人の姿を見て働くことに魅力を感じてもらい、就きたい職業が何か、そこに辿りつくためには何をすべきか、考えてもらいます」(湯澤先生)

高1、高2では3月に受験を終えたばかりの高3生からその体験を聞く機会が設けられます。

さらに、6年間を通じて年に3回の二者面談の機会も進路へのモチベーションを高めているようです。

先生との距離が近い！



職員室の前には先生に質問に来る生徒も。「時には受け持っていない生徒からも質問されることがあります」(湯澤先生)

進学実績が好調！

INFORMATION

■学校説明会

7月25日(土)
10:00~11:30
8月29日(土)
14:30~16:00
10月17日(土)
14:30~16:00
11月7日(土)
14:30~16:00
12月19日(土)
14:30~16:00

■オープンスクール

7月18日(土)
8月22日(土)
9:00~13:00

■京北祭

9月19日(土)
9月20日(日)
10:00~15:00

■入試問題対策会

12月21日(月) 動画配信

※すべて要予約です。

※詳細は学校HPをご覧ください。

英語学習に対するモチベーションを高め、そしてそれが大学入試の結果にもつながったのだと思います。また、中学では修学旅行でカナダに行くのですが、そこでホームステイをします。この体験が英語学習に対するモチベーションを高め、そしてそれが大学入試の結果にもつながったのだと思います。

「自分は何を学びたいのかを深掘りしたくて、論文や書籍を読みあさりコンペや実験にも挑戦し、将来のビジョンを描いたことで合格できた」と振り返っています。

自学自習の力を身につけた生徒たちが自由に羽ばたいています。

「この春の卒業生の中に、将来街づくりに携わりたいと慶應義塾大学の環境情報学部に進学した生徒がいました。『哲学教育』も浸透していて、『正解は一つではない』ことを自覚していたため、高校生の頃は大手企業に取材を申し込んだり、1年間ニューヨークに滞在して留学するなどアクティブに過ごしました。また、『自分は何を学びたいのかを深掘りしたくて、論文や書籍を読みあさりコンペや実験にも挑戦し、将来のビジョンを描いたことで合格できた』と振り返っています。」

カナダ修学旅行



5泊7日の予定でバンクーバーへ。ホームステイを体験しながら、現地校との交流やフィールドワークにも取り組む。

共学校

安田学園中学校

[学校HP] <https://www.yasuda.ed.jp/>

〒130-8615 東京都墨田区横網2-2-25 Tel.03-3624-2666

最寄駅／都営大江戸線「両国駅」徒歩3分。JR総武線「両国駅」徒歩6分。都営浅草線「蔵前駅」徒歩10分。
都営バス「旧安田庭園前」徒歩1分・「石原一丁目」徒歩2分。自分の殻を破り、自ら道を切り拓く。
3ヶ月間の留学で手に入れた、未来への確かな自信多彩な海外研修プログラム
を展開する安田学園の英語教育

ニュージールランドやニューヨークでの語学研修、韓国での文化交流など、多彩な海外プログラムを展開する安田学園中学校。中でも最も期間が長いのが、高1の1月に出発し高2の4月に帰国する、約3カ月の「ターム留学」です。「一人一家庭」のホームステイ先から現地校に通うという英語漬けの生活を送ります。今回は、オーストラリアへ渡った小川さんと市場さんに、そのリアルな体験を伺いました。

アデレードとブリスベンで得た
確かな自信

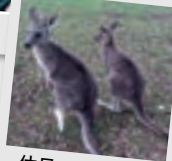
オーストラリアターム留学



アデレードで過ごした小川紗央さん(高2)。自ら地域の英会話クラブを探して飛び込むなど、多国籍な人々と積極的に交流した



クラブのみんなと♡



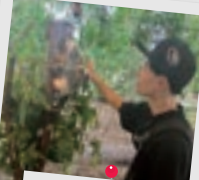
休日のおでかけ



ブリスベン



ブリスベンへ渡った市場健太さん(高2)。現地の友人と多くのスポーツを経験し、毎週教会に出向くなど、積極的に地域社会に飛び込んだ



友だちとエアホッケー



休日もフルに活動！

アデレードの現地校に通った小川さんは当初、現地生向けの難解な英語の授業に苦戦したといいます。「最初は翻訳機を手放せませんでした。最初は「バディ(現地の案内役の生徒)」に質問を重ね、3カ月後には授業の大部分を自力で理解できるようになりました」と努力を語ります。

また小川さんは、会話機会を増やすため自ら行動を起こしました。近くの図書館で情報を集め、コミュニティセンターの「英会話クラブ」を自力で見つけ、電話で参加を申し込んだのです。多国籍な人々が集まる場での交流を通じ、「分からない単語を教え合い、価値観を語り合った経験は一生の宝物」と、自ら環境を切り拓いた自信を覗かせます。

ブリスベンへ渡った市場さんも、留学を通じて劇的な変化を遂げました。もともと英語が苦手だったという市場さんですが、海外バスケを理解したい一心で猛勉強して臨みました。現地では積極的に友人を作り、休み時間にはハンドボールをしたり、体育ではAFL(豪州フットボール)に挑戦。放課後や週末も友人とジムでトレーニングをしたり、公園でバスケをするなどアクティブに過ごしたそうです。また金曜夜には地域の教会での聖書読解やデイスカッションに参加し、多様な価値観に触れたといいます。

「日本ではシャイでしたが、オーストラリアの明るくフレンドリーな雰囲気に触れ、誰に対してもオープン

に接することができるようになりました」と語る市場さん。帰国後、友人から「エネルギーが凄くなった」と驚かれるほど成長しました。一方、連絡が全てEメールで届くという現地校の文化に慣れず、学年集会を失念した経験から「主体的に情報を得ないと置いていかれる」という教訓を得て、精神的な自立も果たしました。

この3カ月の挑戦を終え二人の視座は大きく変わり、小川さんは「何のために今これをやっているのか」という目的意識を常に持つようになりました」と語り、市場さんも「将来はオーストラリアで働いてみたい。スポーツビジネスや工学の分野で世界に貢献したい」と目を輝かせます。

現地の友人と今もSNSやオンラインゲームで繋がり、英語での通話を続けている彼らの姿は、この留学が「一生続く国際交流」の扉を開いたことを物語っています。異文化の荒波に一人で立ち向かい、自らの手で居場所を作り上げた経験は、これからの人生において何物にも代えがたい「自分への信頼」となるはずです。

INFORMATION

- 学校説明会 ※要予約
 - 7月11日(土)
 - 10月10日(土)
 - 11月7日(土)
- 授業体験・学校説明会 ※要予約
 - 9月12日(土)
 - 9月26日(土)
- 安田祭(文化祭) ※要予約
 - 9月5日(土)、6日(日)

*ご予約、詳細は学校HP

共学校

貞静学園中学校

[学校HP] <https://teiseigakuen.ac.jp/>

〒112-8625 東京都文京区大塚1-2-10 Tel.03-3943-3711

最寄駅／メトロ丸ノ内線「茗荷谷駅」徒歩1分。

メトロ有楽町線「護国寺駅」徒歩10分。都営バス「茗荷谷駅前」徒歩1分。



LINE



Instagram



HP

生徒・保護者の「あつたらしいな」給食スタート&放課後塾の開講で、

を形に
より安心して充実した学校へ

笑顔の給食タイム。ご家庭でのお弁当準備の負担を軽減します。

茗荷谷駅から徒歩1分。アクセス抜群の立地にある貞静学園中学校は、建学の精神「至誠・和敬・慈愛」に基づき、「人間教育」と「国際教育」の両輪で、子どもたちの可能性を引き出しています。年々生徒数、クラス数が増え、急成長中の同校。今回、入試広報部長の本間智英先生に、同校が力を入れる3つの取り組みについてうかがいました。



入試広報部長 本間 智英先生

生徒に大人気！給食がスタート
健康に良い食事を日替わりで

生徒や保護者の皆様が「あつたらしいな」と思える環境を目指し、昨年度の試行を経て、今年度から手作りの給食が本格的にスタートしました。本校の厨房で調理する給食は、安全で安心なおいしさが自慢。月曜から金曜まで日替わりの楽しいメニューをご用意しているほか、カフェテリアで軽食を購入することもできます。

「毎日のお弁当作りは本当に大変だからこそ、その負担を少しでも軽くできたら。そして大事な成長期だからこそ、お子さまの健康に配慮した食事を手間なく提供したいと考えています」（本間先生）



「小規模校」の利点を活かして一人ひとりとじっくり向き合い、丁寧にサポートしていきます。

放課後学習支援が充実！
「放課後塾」を開講予定

2027年4月から放課後の学習支援体制がさらに進化します。週に数日、放課後の学習の一部を外部と連携することで「放課後塾」を開講予定。小規模校の強みを活かし、中学生は3学年全員が対象です。

「教員による朝学習や小テスト後の手厚いフォロー、定期試験前の補習、高校生と受ける英検対策講座などはそのままに、新たに始まる学習支援です。学校内で学習フォローがまるっと完結できるようになるので、保護者の方が、家で『宿題したの？』とお子さんに言わなくてもよくなると思います」（本間先生）



「総合学習」では、生徒たちが自ら設定した課題について主体的に調べ、発表します。他学年とグループを組み、学年を超えた幅広いコミュニケーションをはかります。

アクセスのよさは都内イチ
埼玉から千葉まで通学可能

「最寄りの茗荷谷駅は利便性が高いだけでなく、ホームから改札までがすぐの近さ。文京区で教育施設が多く集まる文教地区に立地し、車通りも少なく通学路の安全性は私も通勤で実感しています。丸ノ内線は他路線とのアクセスが良いため保護者の方も駆けつけやすく、来校の負担をぐっと軽減してくれました」（本間先生）

安心・安全な環境の中で中学で土台を固め、高校進学時には「特別進学」「総合進学」「幼児教育・保育系進学」の3つのコースから進路を選択。高校からは新しい仲間との出会いもあり、さらに成長してくれることでしょう。

INFORMATION

■学校説明会

※要予約

8月1日(土)

10:00~

9月12日(土)

14:00~

10月10日(土)

14:00~

11月15日(日)

10:00~

1月9日(土)

14:00~

■イブニング説明会

※要予約

7月10日(金)

18:30~

11月27日(金)

18:30~

■プレテスト

※要予約

12月13日(日)

10:00~

■入試対策講座

※要予約

1月10日(日)

10:00~

■ひなづる祭

9月19日(土)~9月20日(日)

*詳細は学校HP

エリア area 特集

JR東海道線・横須賀線・
湘南新宿ライン・南武線・京浜東北線・
横浜線・東急東横線・目黒線・
新横浜線・田園都市線、
みなとみらい線、京浜急行線、
小田急線、相鉄線、横浜市営地下鉄



TOPICS

増え続ける川崎市の人口

首都圏有数の規模の再開発事業が進み、イメージが大きく変わった武蔵小杉近辺。駅周辺に広がる再開発エリアでは、超高層のマンションが多数建設され、「タワーマンションの街」といった印象を受けるでしょう。東急東横線・目黒線とJR南武線の3線に、横須賀線・湘南新宿ラインも交わるクロスターミナルとして高い利便性を誇る「武蔵小杉駅」。東京、横浜、千葉、埼玉と周辺各地を楽しむことのできるベストポジションとして、現在高い注目を集めています。



写真はJR「武蔵小杉駅」(南武線側)

私立中高一貫校の“発祥地” ともいえる港町ヨコハマと さらに発展する川崎エリア

本誌「ネッティランドかわら版」では、今年度も首都圏の各エリアと沿線ごとに、そのエリアにある私立中高一貫校の立地と交通アクセス、周辺の環境を紹介していく「エリア特集」を連載します。ここでは、発展著しい「横浜・川崎エリア」をご紹介します。日本の私立中高一貫校の発祥地のひとつでもあり、中学受験のメッカといっても過言ではない横浜エリアと、近年、住宅地として発展の著しい川崎エリア。このエリアにある私立中高一貫校についてご紹介します。

- 凡例：■男子校
★女子校
●共学校
▲男女別学校

※学校名は一部省略して紹介しています

横浜・川崎

横浜市、川崎市、相模原市、
大和市にある私立中高一貫校
をご紹介します。

※横浜・川崎エリア以外の神奈川県
の学校(湘南・三浦エリア)は
9月号で特集します。

横浜といえば、とても長い歴史を持ち、わが国の
私立中高一貫教育の草分けともいえる学校が数
多くある地域。

一方で、この「横浜・川崎エリア」は、交通網の
発展により都心部や隣接エリアとの便がよく、注
目を集めています。

特に川崎エリアは、武蔵小杉周辺などの急速に
発展した住宅地と、発達した交通網によって、川
崎はもちろん、横浜、東京への通学の利便性が高
まっています。

横浜方面は、東急東横線・みなとみらい線の直
通運転や、JR南武線、横浜市営地下鉄、京急線、
小田急線、相鉄線への直通ではJR湘南新宿ライ
ン以外に2023年からは東急新横浜線も開業し、
各沿線の私学への通学が便利です。

東京方面からは、横須賀線や湘南新宿ラインの
JR各線ほか、東急目黒線と東京メトロ南北線、
都営地下鉄三田線との直通運転、東急東横線と東
京メトロ副都心線・東武東上線・西武池袋線との
直通運転、東急東横線から東京メトロ日比谷線へ
の乗り換えが可能。

各路線との直通運転によって乗り換えの回数が
少なく、都内の私学への通学や、都内から「横浜・
川崎エリア」への通学ができます。

TOPICS

「横浜駅」もさらに発展

早くから海外に開かれた日本を代表する港
であり、日本最初の鉄道によって東京(新
橋)と結ばれた記念すべき街であるヨコハ
マ。県内最大のターミナル駅である「横浜
駅」には、JR東海道線・横須賀線・京浜東北
線・横浜線、東急東横線、横浜高速鉄道みな
とみらい線、京浜急行線、相鉄線など多くの
路線が乗り入れ、駅構内や周辺の施設も
年々発展して、新たな姿を見せています。



写真は発展しつつける「横浜駅」

TOPICS

親しまれる「みなとみらい」

横浜の新たなシンボルとして親しまれてき
たランドマークタワーをはじめ、さまざま
なイベントやアトラクション、ショッピング
や食事などが楽しめる「横浜みなとみら
い21」。街づくりは年々進み、大人も子ども
も楽しめる一大レジャータウンとなりました。
古くから「ミッション・スクールの街」と
呼ばれた山手町の高台へのアクセスもさら
に良くなっています。



写真は「桜木町駅」から見た「みなとみらい」



★女子校 聖セシリア女子中学校

【学校HP】 <https://www.cecilia.ac.jp/>

〒242-0006 神奈川県大和市南林間3-10-1 Tel.046-274-7405

最寄駅／小田急江ノ島線「南林間駅」徒歩5分。小田急江ノ島線・東急田園都市線「中央林間駅」徒歩10分。

中1 美術



中1の美術の授業ではコミュニケーションを重視。「補色の関係の色を配色すると目立つ」ことを、生徒たちに身近な商業施設を例に出しながら解説する都築先生



教科書のお手本を見ながら、色紙を使って色相環をつくる生徒たち

「人生を豊かにする視点」を育む【美術教育】

美術教育は、様々な画材を使い、多様な課題設定を通じて多くの表現技法を学ぶことが特徴です。中学3年間で基礎を固め、高校1年生は音楽、美術、工芸、書道から自分の興味に合わせてひとつを選択します。

芸術教育に力を入れる聖セシリア女子中学校。単なる技術の習得に留まらず、自らを表現する勇氣や他者と協働する姿勢を育むことを目的としています。生徒たちがどのように自分自身と向き合い、感性を磨いているのか。今回は美術教育、家庭科部、セシリアバレエを取材し、そのリアルな魅力に迫ります。

自分と向き合い、仲間と共に歩む。芸術教育で育む、しなやかな感性と自分への自信

この日の中学1年生の授業では、色紙をカットして色相を環状に配置した色相環をつくり、色について学んでいました。生徒たちは、色には無彩色と有彩色があることや、明度・彩度について学び、教科書のお手本を見ながら丁寧に作業を進めていました。授業のなかで生徒たちは補色の関係性が人々に強い印象を与えることなどを学び、色彩が持つ力を実感していきます。

授業を担当した美術科の都築先生は、「生徒が色に対して理解を深めることで、作品の見方・感じ方が広がり、少しでも美術に興味を持つてもらえれば」と語ります。都築先生が最も大切にしているのは、美術が「人生を豊かにする経験」



美術科の都築先生。同校の卒業生でもあり、在学中はセシリアバレエ、家庭科部に所属。セシリアで幅広い芸術に触れた経験から美術の楽しさに目覚め、美大へ進学した

になることだといいます。「美術の道に進む子もそうでない子も、何かにつまづいた時に、ここで学んだことを思い出して新たなことを始めるきっかけにしてほしい」という願いが、日々の指導の根底にあります。授業では手を動かすことだけでなく、友人や教員とのコミュニケーションも重視されています。「他の授業では注意されるようなおしゃべりも、美術では大事な意見交換」と捉え、互いの表現を認め合う環境が、生徒たちの自律性と創造性を育んでいます。

こうした丁寧な指導と、教員が温かく背中を押す校風は、生徒の進路選択にも大きな影響を与えています。都築先生自身も、かつて同校で幅広い芸術に触れた経験からものづくりの楽しさに目覚めた一人です。「進路に迷っても反対されることなく、伸び伸びと決定できるのがこの学校の魅力」と語る通り、毎年、美術やデザイン系の大学へ進学する生徒がいることも、この教育の成果と言えるでしょう。

1年かけてつくりあげるファッションショー【家庭科部】

生徒がいることも、この教育の成果と言えるでしょう。

家庭科部は、全工程を生徒主体で作上げるファッションショーの企画・運営に情熱を注いでいます。

部長の笹崎さんは、中学1年の時に先輩方がキラキラした衣装でウォーキングする姿に憧れ、入部を決めました。当初はミシンに苦意識があったものの、「憧れの力」が彼女を突き動かしてきました。「さらびやかなファッションショーを見た時の衝撃と、初めて舞台に出て味わった達成感は今でも忘れられません」と当時を振り返ります。

ショーへの準備には約1年が費やされます。まずはテーマ決めから始まり、各自が発案したテーマを学年内で選別し、最終的には全体プレゼンを経て投票で決定するという徹底ぶりです。その後、ウォーキングのオーディションを経てモデルを決め、テーマに沿ったデザイン画を各自作成し、投票で衣装を決定します。

衣装制作では、部員が各自1着をフル担当し、裁断から縫製まで行います。デザイン画が選ばれたデザイナーと相談しながら、予算内で材料を選び、装飾を施していく過程は試行錯誤の連続です。時には制作がうまくいかず投げ出しそうになることもあるといいます。が、粘り強く取り組むことで、一つのことを最後までやり遂げる力が養われていきます。

5月発表会 家庭科部ファッションショー



1年間の集大成となるファッションショーは校内のアリーナで行われ、在校生や保護者など多くの人が訪れる



テーマに合わせて部員が衣装をデザインし、投票によって選ばれたデザインが採用される



家庭科部部長の笹崎夏心さん(高3)。今回、ショーで笹崎さんがモデルを務めるクライマックスでは、ステージ上でのクイックチェンジという演出に挑戦



この日はファッションショー直前。本番に着用するヒール靴を履き、動きを最終確認

家庭科部

年に1度のファッションショーへ向け、衣装製作、企画・運営をすべて自分たちで担当

校内のスタジオで、プロの指導を 仰ぐ「セシリアバレエ」

セシリアバレエは、部活動として本格的なクラシックバレエに取り組める、全国的にも極めて珍しい環境です。校内にある専用スタジオに井上バレエ団のプロの指導者が訪れ、本格的なレッスンを行われます。小学2年からバレエ教室に通っていたという部長の千坂さんは、外部のスクールではなく、あえてこのセシリアバレエを選びました。理由は、

ステージはいくつかのテーマに分けられ、それぞれの世界観に合わせた衣装が制作されます。今回のショーでは、ステージの上で一瞬にして衣装チェンジを行うという大胆な演出にも初挑戦。これは、照明を落とした瞬間にドレスの一部を脱ぎ捨てるパフォーマンスで、コンピュータ部と連携して音楽や照明のタイミングを秒単位で合わせる高度な技術を要します。

笹崎さんは、最高学年として部をまとめる中で、全体の進捗管理やメンバーのフォローなどを行ってきました。ときには学業との両立が難しかったこともあると思いますが、「私が出られない日も後輩たちと連絡を取り合い、チームプレーで乗り越えてきた」と振り返ります。1年間の集大成であるショーを通じて、生徒たちは洋服の構造を学ぶだけでなく、人前で表現する自信や、仲間と一つの舞台を作り上げるかけがえない財産を手にするのです。

セシリアバレエ



「学校でできるからこそ、学業との両立がしやすい」という点にあります。「習い事のバレエとは違い、移動の手間がなく、テスト期間はレッスンがお休みになるなど、学校生活のリズムに合わせた配慮があるのが魅力です」と千坂さんは話します。2年に一度開催される発表会は、部員たちにとって最大の目標です。前回の公演で千坂さんは、「みんなと息を合わせて動かなければ美しく見えません。周囲と呼吸を合わせ、全体を把握する意識が強くなった」と、技術以上の成長を実感しています。本番の舞台では大きな緊張感がありますが、それを乗り越えた時の達成感は格別だといいます。

部長としての千坂さんの役割は、

曜日ごとに参加メンバーが異なる中で、部全体への連絡を確実に行き渡らせることです。バレエは個人主義になりがちな側面もありますが、セシリアバレエの場合は「部活動」で

もあります。千坂さんは、得意な子がコツを教え合うような、相互支援の文化を大切にしています。「学校生活を共にする仲間だからこそ、目標や苦労を共有できる。みんなで一つの作品を作り上げる喜びを大切にしたい」。来年に控える最後の発表会に向け、千坂さんはソロへの挑戦も視野に入れつつ、部長として部を支え、日々のレッスンに真摯に向き合っています。

2年に1度、市の文化会館のホールで行われるセシリアバレエの発表会。最高学年の生徒はソロを踊ることも



バレエ部部長の千坂凛さん(高2)。習い事としてのバレエとは異なり、「学校生活を共にする仲間と目標や苦労を共有できるのも魅力のひとつ」と語る

INFORMATION

学校説明会 ※要予約	
7月4日(土)	10:00~11:45
9月9日(水)	10:15~12:00
10月3日(土)	10:00~11:45
11月11日(水)	10:15~12:00
12月12日(土)	10:00~12:00
オープンキャンパス ※要予約	
7月18日(土)	10:00~13:00
聖セシリア祭 ※要予約	
10月24日(土)	12:00~15:00
10月25日(日)	10:00~15:00

*ご予約、詳細は学校HP

★女子校 相模女子大学中学部

【学校HP】 <https://www.sagami-wu.ac.jp/chukou/>

〒252-0383 神奈川県相模原市南区文京2-1-1 Tel.042-742-1442

最寄駅／小田急小田原線 江ノ島線「相模大野駅」徒歩10分。

「自分を愛する心」を羅針盤に、未来へ。 独自の総合学習「マーガレットタイム」

「アンガーマネジメント」を全学年で導入

相模女子大学中学部が教育の柱に据えるのは、生徒が自らの可能性を信じ、主体的に人生を切り拓くための「自己肯定感」と「自己実現」の育成です。その核となるのが、独自の総合学習「マーガレットタイム（MT）」。「自分・自然・未来」をテーマに命と向き合い、非認知能力を育む土台となっています。副校長の堤真美先生は、「自我形成期に自分を尊い存在だと認めることは、将来困難に直面した際に自らの背中を押す力になる」とその意義を語ります。この「心の教育」を深化させるため、同校では2023年度より「ア

マーガレットタイムの講座例

中1 自分と向き合う



プロジェクトアドベンチャー

グループでミッションに挑むことで、自分の意見を伝えること、人の話を傾けることの大切さを学ぶ

中2 社会の中の自分



グループワーク

「なりたい自分」について、グループで語り合い、他の人の意見を聞くことで自身をみつめる

中3 未来の自分を考える



赤ちゃん和妈妈・パパのふれあい体験学習

赤ちゃんを育てている卒業生親子とふれ合いながら、育児の現実について学ぶ

命や社会と向き合う3年間

サーキュントレーニング」を導入。今年度からはその進化版として、全学年で「アンガーマネジメント」を本格始動させました。ネガティブな感情を否定せず、自身の考え方の癖を知ることで、自分を尊重したコミュニケーションを習得していきます。

3年間を通じたMTのキャリアキュラムは、多様な「種まき」にあふれています。

1年次は、専門家から命の誕生について学び、産婦人科医による生理の授業を保護者と受講することで思春期の身体の変化を理解します。またグループでミッションに挑む「プロジェクトアドベンチャー」を

通じて、自分の意見を伝える難しさや傾聴の大切さを体感。さらに、車椅子・白杖体験や、障害者就労施設への取材を通じて社会の多様性と共生の仕組みを学んでいきます。

2年次には「社会の一員としての自分」を意識し、より広い世界へと視野を広げます。保護者や卒業生が登壇する「職業探究フォーラム」では、一般企業から専門職まで多様なキャリアに触れ、仕事のやりがいや困難、必要とされるスキルについて学びます。富岡製糸場の見学では「女性の近代的就労の先駆」という視点から歴史と働き方を捉え直し、将来の自らの役割をイメージするきっかけを得ます。

3年次には「命の過去・現在・未



「生徒それぞれが物差しを持ち、自分の可能性を信じられる力を育てたい」(副校長・堤真美先生)

INFORMATION

■プログラミング体験会 ※要予約
7月11日(土)、9月5日(土)、10月3日(土)
各日9:30~11:00

■相模女子のキ・ホ・ンがわかる説明会「プチセツ」 ※要予約
9月10日(木)、12月11日(金)、
2027年1月14日(木)
各日10:00~11:00

■学校説明会 ※要予約
10月10日(土) 9:30~11:30

*ご予約、詳細は学校HP

来」を深く掘り下げます。北里大学看護学部と連携した実習では、乳児人形でのお世話や、妊婦疑似体験を実施し、命を育む責任の重さを肌で感じます。「赤ちゃん和妈妈・パパふれあい体験学習」では、子育て中の卒業生とその赤ちゃん、育児中の父親を招き、実際の乳児に触れながら、ライフキャリアの現実について直接話を伺います。

広大なキャンパスの中で、多様な価値観に触れながら育まれる「自分を愛する心」は、彼女たちが人生という物語の主人公として歩み続けるための確かな羅針盤となるでしょう。

★女子校 横浜女学院中学校

【学校HP】 <https://www.yjg.y-gakuin.ed.jp/>

〒231-8661 神奈川県横浜市中区山手町203 Tel.045-641-3284

最寄駅/JR根岸線「石川町駅」徒歩7分。

市営地下鉄B/L「伊勢佐木長者町駅」徒歩18分。

5月実施ブータン
スタディツアー



「感じ、考え、
つながる旅」に
なりました

国内外の体験から社会の課題を学び、 未来を切り拓く探究の軌跡。

「ゴミ拾いから 「ナノテラス」までの探究軌跡

横浜女学院では、生徒が社会の実態に触れ、自分の学びの軸を見つめ直すきっかけとして、国内外での多様なスタディツアーを実施しています。三つの事例を紹介いたします。「ブータン」「対馬」「鴨子」の三つです。

第一の「ブータンスタディツアー」では、ブータンの首都ティンブプの学校を訪問します。現地の生徒と交流を深めます。直面するのは、国内産業の不足により優秀な人材が海外へ流出してしまうという厳しい実態です。標高差のあるボブジカでは、環境保護の観点から民家に泊まるホームステイを体験。言葉の通じない相手と心を通わせる時間は、経済発展や観光のあり方、「本当の幸せとは何か」を深く見つめ直す貴重な機会になります。

第二に「対馬スタディツアー」では、生徒は対馬の海岸を埋め尽くすゴミの漂着を目にしました。生徒は到着後すぐにゴミ拾いを行いました。リサイクルセンターで「強度の劣化により、再生にはさらなる石油が必要で、ほぼ利用できない」という事実を突きつけられました。「リサイクル＝善」という常識が、実は自然破壊を生んでいないか。現場での体験は、

強い批判的思考を促します。先に体験し、後から背景を学ぶことで、社会問題の複雑さを身体で理解します。この体験から、文系から理系へ進路を転換する生徒も現れています。

第三の「鴨子スタディツアー」は、学校の机と椅子の縁から始まりました。生徒たちは地域の炭素循環に真剣に取り組む大人たちと出会い、大学の研究者と共に進める高度な探究活動へと発展しています。生徒たちは「タイのウロコからプラスチックに代わる新しい素材を作れるのではないか」という独創的な仮説を立て検証するため、東北大学にある次世代放射光施設、巨大顕微鏡「ナノテラス」を活用。大学教員の専門的な指導のもと、科学的なエビデンスに基づいた素材開発の研究にも取り組みました。また、地域で生ゴミからメタンガスを生成する装置を目の当たりにし、その仕組みに深い感銘を受けた



「ナノテラス」での実験の様子

生徒もいます。「自分たちの学校でもこれを再現したい」と考えた生徒は、実際に装置を学校内へ導入しました。生ゴミからメタンガスを作る装置に感動した生徒が、実際に装置を学校へ導入。文化祭での活用や学会発表へと繋げています。

日常の学びを広げる 土曜チャレンジ

「土曜チャレンジ(ドチャレ)」は、中1から高2までの生徒が学年の枠を超え、刺激し合いながら学ぶ月一回の探究プログラムです。毎月、学内の教員ではなく、卒業生や保護者、大学教授、企業、NPOなど社会の第一線で活躍する人々を講師に招き、約30もの多彩な講座を開講します。自分の興味がある分野を深掘りすることはもちろん、「未知との出会い」も大切にしています。

講座の内容は、将棋、ヨガ、K-POPダンス、ウクレレといった教



土曜チャレンジ「デッサンのコツ」

INFORMATION

■ミニ説明会 ※要予約
7月1日(水)・3日(金)・13日(月)
9月4日(金)・9日(水)・19日(土)・
10月3日(土)・5日(月)・9日(金)・
22日(木)・28日(水)
各日10:00~11:30

■学校説明会 ※要予約
9月26日(土)・11月14日(土)
10:00~12:00
※部活動・授業体験あり
12月12日(土) 9:15~12:00
※模擬入試体験・体験プログラムあり
1月9日(土) 8:15~12:30
※模擬入試体験あり

■コーラスコンクール ※要予約
9月30日(水)
みなとみらい大ホール
■なでしこ祭(文化祭) ※要予約
11月3日(火・祝)・
4日(水)
10:00~15:00

※日時や内容が変更になる場合があります。必ず学校HPでご確認ください。

新設予定 サイエンスクラス

2027年4月、本校は新たなサイエンスクラスの開設を予定しています。世の中が激変する中で、AIの使用を禁止するのではなく、生成AIを道具として使いこなす教育を推進します。ガイドラインを定め、AIと共に歩む未来を見据えた学びを構築。教員も生徒と共に新しい技術と学び、情報の波を乗りこなす力を育てます。また、「女性も理系に向かない」という自由な環境、思う存分サイエンスに没頭できる場を提供します。これまで培ってきた探究活動を土台に、少人数制ゼミや大学との連携を通じ、自然や社会の出来事に「驚き」を持ち、データを元に論理的に考え、他者に伝える力を育成。世界にも目を向け、未来を切り開くことを目指します。

養から専門的な講義まで多岐にわたります。SNS時代、自分の好きな情報だけに囲まれている生徒たちに対し、多種多様な分野の刺激を用意しています。「たまたま受けた講座」で新しい世界を知ることが、将来の学びの軸を構築するきっかけになる

男子校

武相中学校

【学校HP】 <https://buso.ac.jp>

〒222-0023 神奈川県横浜市港北区仲手原2-34-1 Tel.045-401-9042

最寄駅／東急東横線「妙蓮寺駅」・市営地下鉄B/L「岸根公園駅」 徒歩10分。東急東横線「白楽駅」 徒歩12分。
J/Rなど「新横浜駅」 徒歩18分。J/Rなど「横浜駅」・J/R「鶴見駅」からバス「武相台」 徒歩2分ほか。1学年1クラス。
仲間意識と主体性

少人数制ならではの教育環境



「一人ひとりの小さな変化も見逃しません」と話す黒須淳先生

武相中学校は、1学年1クラスの男子校です。「少人数制なので、一人ひとりの小さな変化もよくわかります」そう話すのは、中学校主任の黒須淳先生。3学年の人数は73人。「学年担任や教科担当の先生が、日頃から話し合っているため、担任以外の生徒も把握しています。その上で、それぞれに応じた課題や目標を設定し、「できた」という自信を積み重ねていくことで、成長を支えています」と黒須先生。また、先生と生徒だけでなく、生徒同士の交流も盛んです。各学期に一度はあるという校外学習の多くが3学年合同で行われるため、同級生だけではなく、上級生と下級生も自然に関わる機会になっています。少人数制、男子だけという武相中学校の3年間を各学年担任の先生にも伺ってみました。

一人ひとりの成長を支える3年間



左から黒須先生、山崎先生、佐藤先生、長嶺先生。先生方のチームワークで生徒を支える。



挑戦が成長につながるスキー実習



1学年1クラス。お互いの表情が見える教室。

中学1年の担任、山崎一真先生は、「それぞれが個性を出し合い、認め合える環境を作っていきたい」と話します。入学直後は、緊張した表情を見せる新入生も多いそうです。長野でのオリエンテーションでは、校歌や独自体操、協働活動を通じて、同級生や先生との距離を縮めていきます。授業では、小テストも初歩的な問題から出すようにしているそうです。「できた」という感覚を持てると、表情も変わってきます」と山崎先生。自信がつくことで、自分から発言する姿も見られるようになるからです。

シジュールでは、一緒にくつろいでいる姿をよく見るとか。また、3学年合同のスキー実習では、「最初は滑れなかった子が、最終日にはしっかりと滑れるようになっていたこともあり、新しい自信にもなっているようです。そして3年生。担任の長嶺文哉先生によると、生徒たちはすっかり学校に馴染んでいる一方、将来についても考える時期を迎えます。武相高校には特進、進学、体育、総合といったコースがあり、それぞれが自分に合った道を選んでいくそうです。6月と11月には三者面談を実施。「進路は私たちが決めるものではありません。自分で考え、そのために何が必要かも見定められるよう、背中を押しています」と長嶺先生。

自分らしく成長し、次の進路へ

武相中学校は、1学年1クラスの少人数制だからこそ、一人ひとりに合わせた対応を行いやすい環境です。先生同士、生徒同士、そして先生と生徒の距離が近く、学校全体に自然な一体感が生まれています。学習面では、成功体験を積み重ねながら、基礎からしっかりと学んでいきます。さらに、3学年合同の行事では、同級生だけでなく、先輩や後輩と支え合う場面も多くあります。そうした環境の中で、行動力も育まれます。武相中学校で培った基礎や経験を土台に、生徒たちは高校でも、さらに成長を重ねていきます。

INFORMATION

- | | |
|---|---|
| ■ オープンキャンパス (BUSO TRIAL)
8月22日(土) AM
※要予約 | ■ ナイト説明会
12月10日(木)
18:30~19:30
※要予約 |
| ■ 学校説明会
9月13日(日) 9:00
11月 8日(日) 9:00
※要予約 | ■ ラスト説明会
1月16日(土) 10:00
※要予約・授業見学可 |
| ■ ミニ説明会
10月31日(土) 10:00
※要予約・授業見学可 | ■ プレ入試にチャレンジ
12月19日(土)
9:30~ |

男子校

サレジオ学院中学校

【学校HP】 <https://www.salesio-gakuin.ed.jp/>

〒224-0029 神奈川県横浜市都筑区南山田3-43-1 Tel.045-591-8222

最寄駅／市営地下鉄G L「北山田駅」徒歩5分。東急線「たまプラーザ駅」から東急バス「サレジオ学院」。
東急線「鷺沼駅」から東急バス「地区センター前」。

イタリア研修旅行座談会



イタリア研修旅行について、現高校1年生の4人と引率の先生にお話を聞きました。
写真左から、川島崇寛先生(数学科)、西山瑛人さん、長田優真さん、森口理玖さん、強瀬泰佑さん

1日目 成田⇒ミラノ(移動日)



→ドン・ボスコのふるさとを訪ねて

3日目

ミラノ⇒ボローニャ



→カトリックの聖地ヴァチカンにて

5日目

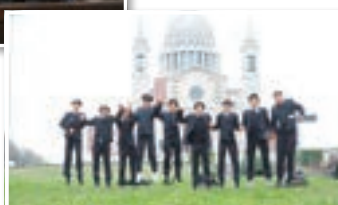
ローマ⇒ヴァチカン

6日目 ローマ⇒成田(移動日)

2日目

ミラノ⇒トリノ

←現地のミサを体験！



4日目

フィレンツェ

←フィレンツェでは自由行動を満喫！



本物の芸術と異文化に 圧倒された1週間

創設者ドン・ボスコゆかりの地をめぐり、 歴史と信仰の息吹に触れたイタリア研修旅行

3月に中学3年生(現高1)が参加した1週間のイタリア研修旅行。高校進学の日目に、創設者ドン・ボスコの足跡を辿り、カトリックの総本山を訪れる全員参加の研修旅行です。トリノでは、ドン・ボスコゆかりの地を視察。森口さんは「ドン・ボスコが青少年と過ごした当時のままの食堂や遺品が残されており、生々しく歴史を感じました」と、学院のルーツに触れた感慨を語ります。

ローマでは、強瀬さんが「テレビで見るともずっと迫力があつた」というコロッセオを見学。西山さんは自由時間に案内表示を見つけ、友人と遺跡の屋上へ。「そこから見渡した景色が絶景でした」と、旺盛な好奇心を見せてくれました。続いて訪れたヴァチカンでは、サンピエトロ寺院やシステイナ礼拝堂を巡り、聖地の重みを肌で実感。「ヴァチカンはローマともまた違う雰囲気、大聖堂には言葉が出ないほど感動した」「絵なのか本物なのか疑うほど、見たこともないような美しさだった」と、本物の芸術に心を揺さぶられた様子でした。

一方、強瀬さんは道路の清掃状況やトイレが有料であることに驚き、長田さんは水が硬水であることでのみ慣れるまで苦労したといい、現地のリアルを学びました。

現地の人々との温かい交流も、生徒たちの心に深く刻まれました。西山さんは、地元のミサに参加した際、隣り合わせた方々と「平和の挨拶」を交わし、「知らない人同士でも手を差し出し合える文化が素晴らしい」と振り返ります。長田さんも、

トランジット先のトルコでの親切的接客に触れ、「自分も日本でもっとフレンドリーになりたい」と心境に変化があつたようです。

引率した川島先生は、「本物の芸術に刺激を受け、自ら現地の人と関わろうとする積極的なエネルギーに驚かされた」と生徒たちの主体性を評価しました。

この旅を経て、強瀬さんは「さらに英語力を身につけ海外で友だちを作りたい」と意気込み、森口さんも「海外への興味が湧いた。色々な国を旅してみたい」と目を輝かせます。

長田さんは「将来は海外の人と関わる仕事に挑戦したい」と話し、西山さんは「いつか、海外の開放的な雰囲気の中で野球をしてみたい」と、それぞれの夢を語ってくれました。

イタリアの古い街並みと、そこで今を生きる人々のエネルギーに触れた経験は、成長の大きな糧となったでしょう。

INFORMATION

■学校説明会 ※要予約
9月5日(土)、10月3日(土)
各日14:00～

■帰国生入試説明会 ※要予約
7月18日(土) 9:00～

■入試説明会(小6対象) ※要予約
10月31日(土) 14:00～

■サレジオ祭
9月19日(土) 10:30～16:30
9月20日(日) 9:30～16:00

*ご予約、詳細は学校HP

別学校 桐光学園中学校

【学校HP】 <https://www.toko.ed.jp>

公式Facebook、公式Instagram、公式X、公式LINE、公式YouTube 公開中

〒215-8555 神奈川県川崎市麻生区栗木3-12-1 Tel.044-987-0519

最寄駅／小田急多摩線「栗平駅」徒歩12分。

※「栗平駅」までは「新宿駅」から35分、「横浜駅」から49～59分、「立川駅」から42～46分。

男女別学、活発なクラブ活動、 勉強とクラブ活動、両立の秘訣を聞いてみた！

今春は東大など、難関大学合格のほか女子が京大や医学部に現役合格を果たすなど進学実績も好調な桐光学園。サッカー部など全国レベルの運動部に、バラエティーに富んだ文化部などクラブ活動も活発。クラブ活動と勉強に熱心に取り組む中3と高2の生徒さんに、両立できる秘訣を聞きました。

帰宅したらすぐ勉強するよう心がけています

【中3Mくん（サッカー部）の場合】

クラブ活動は週に3～4回。午後4時から6時までで活動していて、6時半ごろ帰宅します。じつは僕は徒歩で通学していて、自宅から学校までは徒歩10分ほどと近いです。小学4年生の時、説明会でクラブ活動の数が多いのを知り、志望しました。結局サッカー部に入部しましたが、サッカー以外にも入りたい部活がたくさんありました。

クラブ活動がある日は、帰宅して夕食までの間に1時間半ほど勉強をします。運動部なので疲れてタタタですが、自宅での学習は毎日1時間半はやりたいと考えています。中3では特進クラスを選抜するクラス替えがあり、周りのみんなも成績を意識するようになって、僕自身、自宅学習もしっかりと行うようになり

ました。僕は負けず嫌いなので、勉強も部活も頑張りたいという気持ちもあります。自宅学習で気になっていることは、自分の部屋が勉強をする環境に整えられているかどうかということです。「男女別学」はとてもいい環境です。また、クラブ活動をはじめ選択肢が多いので好きなことを見つけてそのことに取り組むなら、最高の環境です。やりたいことがあるから両立できる。やりたいことを必ず見つけられる、そんな学校です。



「将来はスポーツに関する研究がしたい」という希望を持つMくん

Mくんのクラブ活動のある1日

時間	内容
6:30	起床
7:40	登校
8:20	SHR、授業、昼休み
16:00	部活
18:00	部活動終了・下校
18:30	帰宅
18:30～19:30	自宅学習
19:30	夕食・自由時間
22:30	就寝



サッカー部の練習の様子。同校の高校サッカー部はプロ選手も輩出するなどサッカーの名門としても有名

Aさんのクラブ活動のある1日

時間	内容
6:00	起床
7:00	通学電車の中で学習
8:20	SHR、授業、昼休み
16:00	部活
18:00	部活動終了・下校
18:30	通学電車の中で学習
19:00	帰宅・夕食・自由時間
21:30～23:30	自宅学習
23:45	就寝



「高2になると、文系理系に分かれるので、勉強するギアももう一段階上がるんです」とAさん

忙しいからこそスケジュールを立てるのが楽しいです

【高2Aさん（吹奏楽部）の場合】

私は吹奏楽部で副部長をしています。水曜日以外が部活で、水曜日は英会話習っています。そのほか自分で選択できる校内講習や学校広報委員の活動も行っています。先生の人数が多いので、質問に困ることはないのも良いです。

私は片道約30分かけ、電車で通学しています。勉強は帰宅後、夕食などが済んでから寝る前に1時間30分から2時間ほど行っています。また、登下校時にも有効利用し、英単語を覚えるなどの電車の中でしかできない勉強をしています。部活や英会話に

講習や委員会と忙しいので、学校の中で消化できるものは消化するように「限られた時間の中でどのようにして効率的に勉強をするのか？」と、つねに考えています。そして、そのプランニングが楽しいです。

今、クラスは最難関文系国公立大をめざす選抜クラスの女子15名。女子校みたいで、何でも思い切り楽しめています。ちなみに、今、教室ではトマトとゴーヤを育てているんですよ。両立する秘訣は、気負いすぎないことです。勉強していて限界を感じたらたまには息抜きをする。今の自分にできることを少しずつ頑張る。すると、自ずとできるようになります。また、できている自分を「かっこいいな」と思うことがモチベーションアップにもつながります。



吹奏楽部の部員は中高合わせて120名ほど。オーボエを担当するAさんは演奏も副部長であることも楽しんでいる

INFORMATION

■ 中学校説明会 ※要予約
7月12日(日)、8月2日(日)、
9月13日(日)、10月3日(土)

■ 帰国生対象説明会 ※要予約
8月9日(日)

■ 文化祭(輝緑祭)
9月19日(土)、9月20日(日)
20日(日)には個別相談コーナーもあります(予約不要)。

※個別に見学対応可能。お問い合わせください。
※詳細は学校HPをご覧ください。

共学校

法政大学第二中学校

【学校HP】 <https://hosei2.ed.jp/>

〒211-0031 神奈川県川崎市中原区木月大町6-1 Tel.044-711-4321

最寄駅／東急東横線 目黒線「武蔵小杉駅」徒歩10分。J R南武線「武蔵小杉駅」徒歩12分。

J R湘南新宿ライン 横須賀線「武蔵小杉駅」徒歩15分。



国際交流委員会では、学年や人種・国籍の壁を超えて、海外との交流を楽しむ

国際交流委員会の主な活動

・留学生との交流

日本語教室、クッキング、ボードゲーム

・海外校との交流

スウェーデンや韓国の学校、日本のテンブル大学との交流

・文化・学習

アジア講座、語学講座(ドイツ語、イタリア語など)、フンデイトリップ(日本文化や移民の歴史を学ぶ)、模擬国連

・情報発信・社会貢献

NFP通信(留学中の生徒のレポート)、募金活動(フィリピン・セブ島) ほか

法政二中・高の国際交流委員会は、中1から高3までが活動する組織で、会員は約1500人。コアメンバー30人が中心となって、週2〜3回活動しています。法政で学ぶ留学生と日本語教室や料理を体験するほか、在日外国人を招いた語学講座、韓国やスウェーデンの学校との交流をするなど多彩な活動をしています。

「生徒が自分たちで企画・運営して、留学生や外国人とさまざまなかたちで交流するのが、この委員会です。そこから生徒自身が新たな発見をしたり、海外への関心を高めるきっかけになっています」(市野慶徳先生)

教科書では出会えない、海外の国や人と触れ合う 国際交流委員会で本物のグローバルを体験



留学生の出身国の料理と一緒に楽しむ

委員長をしながら、活動報告誌「NFP通信」の編集長も担当して、留学中の生徒の現地レポートをまとめています。僕は記事を書くのが好きなので、とてもやりがいがあります。

活動で印象的だったのは、イタリアの留学生と一緒にティラミス

外国人やその文化にリアルに触れる楽しさを



安田 旭聖さん(高3)

国際交流委員会・委員長。社会科学・歴史研究部にも所属。将来の夢はジャーナリスト

づくりです。料理をしながらコミュニケーションを取ることで、距離が縮まり友達たちになりました。

英語が得意でなくてもボディアングージや伝えたい気持ちがあれば、伝わるもの。教科書やメディアで知る情報と、実際にその国の人から直接聞く話は全然違います。この委員会だからこそ出会える人や文化をぜひ体験してほしいですね。



飯島 万由子さん(高1)

オーストラリア帰国子女(小1〜4)。剣道部にも所属。海外大学に進学し海外で働くのが夢

この夏はマレーシアの大学でビジネス英語を

高校では留学をしたいと思っていることもあり、国際交流委員会に入りました。中3の夏は、ニュージーランド研修に参加。現地校のバディの生徒と同じ授業を受けたり、放課後もビーチバレーをしたりカフェ巡りをして、海外の学生



NZ研修で現地の生活を満喫。海外留学への思いが一層強くなったという

生活を満喫できました。

今年の夏休みは、マレーシアのパナン島でホームステイをしながら現地の大学で学ぶ研修に参加予定です。大学で本格的なビジネス英語を学びながら、多民族の国でさまざまな人たちと英語で話すのも楽しみです。

法政二中・高は学校の留学プログラムのほかにも、さまざまな提携プログラムがあるのが魅力だと思いますね。

INFORMATION

※すべて要予約

■帰国生向け学校説明会
8月22日(土) 10:00〜

■学校説明会
9月12日(土) 14:30〜
10月3日(土) 10:00〜
10月31日(土) 14:30〜
11月21日(土) 14:30〜

■学校公開
9月26日(土) 10:30〜12:20

※詳細は学校HP

共学校

山手学院中学校

[学校HP] <https://www.yamate-gakuin.ac.jp>

〒247-0013 神奈川県横浜市栄区上郷町460 Tel.045-891-2111

最寄駅/JR根岸線「港南台駅」徒歩12分。横浜市営バス「横浜女子短期大学前」。
神奈川中央交通バス「山手学院入口」。

「ホストファミリーと近所の公園でバスケットボールをしたのが一番の思い出」と話す石井さん。

「世界を舞台に活躍でき、世界に信頼される人間」の育成を教育理念に掲げている山手学院は、昨今のグローバル教育が重視される以前から、国際教育に力を入れてきました。なかでも山手を代表する伝統行事が、1969年から57年間続いている「北米研修プログラム」です。このプログラムに参加したくて、山手を選ぶ生徒は少なくありません。同プログラムは、高2生全員が参加します。クラスごとにアメリカまたはカナダのいくつかの地域に分かれ、同世代のバディの家に2週間ホームステイしながら、現地の学校に通い

同世代のバディと過ごす
北米研修プログラム高2生全員が参加する2週間の北米研修
現地の高校に通って、異国で青春を満喫！

タキシードスーツを着てプロムに参加した田中くん。

ます。今回は今年4月に北米研修に行ってきた2人の生徒に、そこで体験したこと、感じたことを聞いてみました。

アメリカ・ワシントン州のワラワラという自然豊かな街がホームステイ先となった石井さんは、日本文化が大好きなお父さんがいる家庭に滞在。日本のアニメと一緒に観たり、近くの公園でバスケットボールをしたり、芝生に寝転がっておしゃべりしたりと、家族と楽しい時間を過ごしたそうです。「はじめは慣れない海外生活で少しだけホームシックになりましたが、ホストファミリーが本当にいい人で、忘れられない2週間になりました」(石井さん)。

イリノイ州のロックポートという街に滞在した田中くんのホストファミリーは、26歳・18歳・15歳の兄妹がいる5人家族。同い年のバディとはすぐに仲良くなり、車であちこち連れて行ってもらったそうです。中

迎えられる側から迎える側へ
楽しみなリターンビジット

山手学院では、4月に高2生が訪れたアメリカ・カナダ10都市から、今度はアメリカとカナダの学生たちが山手生の家庭に受け入れる「リ



今回インタビューに答えてくれた、田中健翔くんと石井万尋さん(高2)は、共に生徒会でも活躍しています。

3のオーストラリアホームステイのときは、英語が話せず翻訳アプリに頼ることが多かったそうですが、3カ月間のニュージーランド中期留学を体験した後の今回は、「アプリを使うことなく会話ができるようになった」と自信を見せます。「一番の思い出は、プロムという卒業パーティーと一緒に参加したこと。みんなで踊って盛り上がりました。これぞ、青春って感じでした」(田中くん)。それぞれが素敵な時間を過ごしたようです。

「残念ながらバディの子は来られないのですが、新たに2人がわが家に滞在します。鎌倉のお寺や古民家カフェに連れて行きたいです」(石井さん)。「家族も張り切っていて、キャンピングカーを借りて、富士山に行こうと話しています。地元の夏祭りも見せてあげたいです」(田中くん)。生徒会活動や部活動など、忙しい日々を送っている二人ですが、「今からとても楽しみにしている」と笑顔を見せてくれました。

INFORMATION

■夏休み学校説明会 ※要予約

8月22日(土) 10:00~12:00

■山手祭(文化祭) 予約不要

10月3日(土)・4日(日)

10:00~15:00

■学校説明会 ※要予約

10月10日(土) 10:00~12:00

11月7日(土) 10:00~12:00

11月28日(土) 14:00~16:00

共学校

鶴見大学附属中学校

 [学校 HP] <https://tsurumi-fuzoku.ed.jp/>

〒230-0063 神奈川県横浜市鶴見区鶴見2-2-1 Tel.045-581-6325

最寄駅／京急本線「花月総持寺駅」徒歩10分。JR京浜東北線 鶴見線「鶴見駅」徒歩15分。JR横浜線・東急東横線「菊名駅」、東急東横線「綱島駅」から臨港バス「亀甲山」徒歩7分ほか。

INFORMATION

■学校説明会

※要予約

7月4日(土) 9月12日(土)

10月3日(土) 11月7日(土)

10:00~11:30

■岸本校長先生といっしょに学校散歩！

8月22日(土) 9月19日(土)

10月24日(土) 11月14日(土)

10:00~11:30

※要予約

※詳細は学校 HP をご覧ください。

創立一〇〇周年を機に、「随所に主となる」という禅の言葉を掲げました。この言葉には、どのような場所でも自分らしく活躍してほしいという願いが込められています。

校長の岸本力也先生は「本校は仏教教育と教科エリア型校舎での学びのシステムを導入しています。この唯一無二の場で、認知能力（主要5教科）と非認知能力（技能教科やホームベースでの諸活動）を高めることができます」と語ります。

近年大学合格実績を伸ばし続けている同校は、今春も国公立大学をはじめ早慶上理・GMARCHなどの難関大学に多数進学しました。教科エリア型校舎は自らが移動をして授業を受けに行くというシステムです。これは「主体性」を身につけることにつながります。この他にも同校は多くの仕掛けがあります。

挑戦する、探究する、学びの心を育む6年間。人間力と学力の向上に努めて、進路を切り拓こう

伸びる理由③ 3ステージ制



2年間×3ステージ制を取っている学校はたくさんありますが、同校では、2年ごとにスタート式や修了式を行い、しっかりと区切りをつけています。

「なぜなら、ファーストステージなら『基本的な学習・生活習慣をつける。基礎学力を身につける』というように、ステージごとに設けている目標を、しっかりと果たすことをめざしているからです。各ステージに習熟した教員と、生徒とともに学年が持ち上がる教員とのバランスを重視し、発達段階に応じた心と学力の向上に努めています」

ストステージなら『基本的な学習・生活習慣をつける。基礎学力を身につける』というように、ステージごとに設けている目標を、しっかりと果たすことをめざしているからです。各ステージに習熟した教員と、生徒とともに学年が持ち上がる教員とのバランスを重視し、発達段階に応じた心と学力の向上に努めています」



伸びる理由① 教科エリア型校舎

同校の校舎には、生徒が主体的な学びを身につける工夫があります。学級活動を行うホームベース（HR教室）の他に、すべての教科に専門性を反映したエリアがあり、生徒は毎時間、教科エリア内にある教室に移動して授業を受けます。「理科や実技系の教科だけでなく、国語や数学なども、すべて教科教室に移動して授業を受けるため、気持ちの切り替えができます。学習に対するモチベーションも高まり、主体的に学ぶ姿勢が自然と身につきます。各教科エリアには教員室もあり、教員が日中はそこに詰めているため、生徒が質問しやすいのはもちろんのこと、教員も教科内での情報共有や教材研究がしやすく、質の高い授業に繋がります」



伸びる理由④ 学びから入る進路指導

「学びの先に進路選択がある」という考え方で、進路指導に取り組んでいます。また、部活動に励みながらも、全国での立ち位置を把握し、目標をもって学習できるよう、年間の指導計画に模擬試験をはじめ英検・漢検を組み込んで、中1の1学期から全員が受験。さらに週末課題、7限授業、月曜朝テスト、学期末補講など、学力の向上につながるさまざまな取り組みを行っており、中学から大学進学を見据えた力をつけていくことができます。

「毎年、前年度を上回る実績を残しているのは、こうした取り組みが浸透し、生徒自ら興味をもって進路を定め、努力した成果だと思っています」



伸びる理由② “つるふ”メソッド

本校独自の自学自習確立プログラムが、生徒の自走を支援します。教科エリアで、興味・関心を伸ばすだけでなく、学び合いの空間やきっかけ作りのイベントの場所として図書館・視聴覚ホールを提供しています。また、教員によるフェローシップの他にも現役大学生（チューター）が生徒をサポートし、生徒の疑問をその場で解消します。“つるふ”メソッドは、「理解→定着→再挑戦」の自己管理を支援します。それらをまとめるものとして、一人ひとりが手帳を持ち、計画・実行・振り返りを型にできるまで、サポートします。

2025年に新築した自習室棟では学校で宿題をやり切る、勉強をやり切る、放課後の時間も伸びる力に変えていきます。他にも、試験前は特別講座も実施しています。



共学校

横浜翠陵中学校

[学校HP] <https://www.suiryo.ed.jp/>

〒226-0015 神奈川県横浜市緑区三保町1 Tel.045-921-0301

最寄駅/JR横浜線「十日市場駅」徒歩20分。「十日市場駅」・東急田園都市線「青葉台駅」からバス「郵便局前」徒歩3分。相鉄線「三ツ境駅」からバス「霧が丘高校前」徒歩12分。

いろいろな大学の学生がメンターとして勉強を見られる



現役大学生による「勉強方法」についてのセミナーも

ドリカムタイム

- ・現役大学生(メンター)による学習サポート
- ・平日15:50~19:00 (土曜日、長期休暇も日によって実施)
- ・3つの教室 (高校生メンタールーム、中学生メンタールーム、サイレントルーム)

部活や習い事に打ち込みながら、学校の学習もしっかり身につけてほしい。横浜翠陵中学がそんな思いから昨年度スタートしたのが、放課後の学習支援の場「ドリカムタイム」です。「現役大学生メンター」が日替わりで常駐し、授業の疑問や宿題のつまづきなどを丁寧に教えてくれます。気軽に質問できる身近な先輩として、ときには生徒たちの進路の相談にものってくれる存在になっています」(田島浩平先生)

放課後の家庭学習を大学生メンターがサポート。「わからない」を教えてくれる身近な先輩に

大学生メンターが熱心に教えてくれる



左から、中2のKさん(バトミントン部)、Wさん(軽音楽部)、Rさん(バトミントン部)

K 中1で初めてドリカムを利用しました。わからないところを教えてもらえてすごくよかったです。普段は週1回くらいのペースで部活がない日や授業でわからないことがあった日に利用しています。

R 僕はあまり飲み込みが早いほうではないのですが、わからないことをそのままにしておくのは気持ち悪く感じちゃうんです。そういうときは、なるべくその日のうちにドリカムで教えてもらうようにしています。テスト前は週3、4回くらい通って、勉強に役立っています。

W 中1で初めて利用したときは、想像以上に集中できて驚きました。わたしはサイレントルームで自分

で勉強することが多いのですが、テレビやゲームなど誘惑が多い家に比べてしっかりと勉強できる気がします。利用するときはほしい最後の19時くらいまで勉強していますね。

K 僕は友だちと一緒にのときはメンターのいる教室を利用して、一人のときはサイレントルームを使っているようにしています。

R 中1のとき成績がぐんと上がったのはドリカムのおかげだと思います。僕は学校の勉強だけではなく、塾の勉強を教えてもらったりすることもあります。

W 成績が上がると、また行こうって気持ちになりますよね。メンターは大学生だから、年が近くて話しやすいのもいいなと思います。勉強だけではなく、進路の相談もしやすい雰囲気があるんです。

K 自分が行きたい大学に通っているメンターがいるので、いろいろ大学の話を聞いたりできるのがすごく参考になりますね。あと、具体的な勉強方法を教えてもらえるので、それもすごく役立ちました。

R どのメンターもすごく熱心に教えてくれるので、こちらもやる気になります。あるときは、土曜

日に3時間くらい、かなり丁寧に教えてもらったこともあります。

K 宿題をドリカムで終わらせてから帰るので、家での時間がすごく増えました。

INFORMATION

- 学校説明会 & 授業体験 ※要予約
7月4日(土)、9月12日(土)、11月14日(土)、12月12日(土)
10:00~12:00
- 夏休み説明会 ※要予約
7月25(土) 10:00~12:00
- Web説明会 ※要予約
8月21日(金) 10:00~12:30
- オープンキャンパス ※要予約
9月23日(水・祝) 10:00~12:00

※詳細は学校HP

R 友達やメンターと一緒にだと、勉強が楽しくて続けやすいんですよね。あと、先生から授業で1週間分の課題をドリカムを使ってやるように言われたりすることもある。そうすると上手く活用する機会がどんどん増えていきますね。

K 横浜翠陵は先生たちが得意なことを伸ばそうとしてくれるので、自分らしく頑張れるのがすごくいいところだと思います。

R とにかく学校が楽しいですね。行事も充実していて、来年の海外研修も楽しみです。

W 勉強も行事も、全部本気でがんばれる。この学校では、そんな学生生活が送れると思います。

共学校

横浜創英中学校

【学校HP】 <https://www.soiei.ed.jp>

〒221-0004 神奈川県横浜市神奈川区西大口28 Tel.045-421-3121

最寄駅／JR横浜線「大口駅」徒歩8分。京急本線「子安駅」徒歩12分。

東急東横線「妙蓮寺駅」徒歩17分。

生徒が自律的に探究を深める 「プロジェクトフェスタ」

横浜創英が学びの根幹に据える「探究学習」。その集大成となる発表会が2025年度に大きな変貌を遂げた。3月17・18日に開催された「プロジェクトフェスタ」である。今年、中学・高校合同での初開催となり、体育祭・文化祭に並ぶ「第3の行事」へと押し上げられた。

運営の核となったのは、公募により結成された「プロジェクトフェス

タ実行委員会」だ。高校1年生の3名を中心に、生徒会も加わり学年を超えた連携体制が組織された。

当日は企業人や教育関係者など多様な外部講師を招聘。興味ある分野を深めるサイエンスコースでは、「ニホンリス由来の腸内細菌叢によるイボテン酸代謝機構の解析」など専門性の高い発表が展開された。一方、集団での課題解決力を育むグローバルコースでは、学校生活改善のためにコンビニ誘致を学校法人に提案する班や、実証実験のため当日キッチンカー4台を誘致した班など、失敗や葛藤も含めたプロセスの成果が発表された。

実行委員会の活動ぶりは教員の想像を超えていた。公式ホームページの開設やPR動画制作、当日の動線設計や備品管理に至るまで、専門性の高い実務ノウハウを自ら調べ完遂したのである。

現状に満足せず さらなる 進化を宣言

生徒を支援したキャリア支援部の教員は「教員が介入したのは大枠のスケジュール決定だけで、準備や動線設計などは生徒たちが主体的に行った。日頃の探究学習で調べて実行する力が身に付いていた」と振り返る。

それでも生徒たちは今年の成果に満足していない。開催後、実行委員会が外部講師へ送ったお礼状には、「まだ生徒全員にとって誇れる行事になりきれていない」と課題を直視し、「2年目となる来年からは在り方そのものを抜本的に変えていく覚悟です」と力強い宣言が記されていた。教員は「探究のキャリアラム作りで抱えてきた悩みと同じことを彼らが語る姿に、確かな手応えを感じる」と生徒の成長に目を見張る。

主体性を重んじる環境で、生徒は社会とつながり自ら歩む力を育む。横浜創英のプロジェクトフェスタは、さらなる進化を見据え、すでに動きだしている。



INFORMATION

■第3回 中学校説明会

8月8日(土) 9:20から

予約開始は開催日の2週間前の17:00頃を予定しています。

共学校

森村学園中等部

[学校HP] <https://www.morimura.ac.jp/jsh/>

〒226-0026 神奈川県横浜市緑区長津田町2695 Tel. 045-984-2505

最寄駅/東急田園都市線「つくし野駅」徒歩5分。J R横浜線・東急田園都市線「長津田駅」徒歩13分。



国多ボードの前で。左から塩尻章博先生、アナ・クリスチャン先生。アナ先生はイギリス出身のベネズエラ人

森村学園中等部・高等部では、国際関連プログラムを一括して企画・運営する「国際交流・多言語教育センター」（通称・国多センター）が中心となってグローバル教育を推進しています。今回は国多センター長の塩尻章博先生（保健体育科）と、アナ・クリスチャン先生（英語科）にお話を伺いました。

「本校のグローバル教育は創立者・森村市左衛門が掲げた建学の精神『独立自営』のもと、『世界に伍す若者』の育成を目指しています。海外体験や語学習得そのものがゴールではなく、体験を通じた主体的な学びを重視。文化、宗教、生活習慣の違いを

相手を尊重し、受け入れる力、自分の考えを伝える力を育成

英語圏以外の国や地域とも積極的に交流し、多彩な言語や文化に触れるグローバル教育

否定せず、相手を尊重し、受け入れる力を育成します。また、英語圏だけでなく、英語を母国語としない地域の生徒とも積極的に交流しています」と塩尻先生。英語、スペイン語、日本語の3か国語を話すというアナ先生は、「英語を母国語としない国との交流は、生徒同士がより積極的に英語でのコミュニケーションに挑戦するきっかけになる」と話します。

今年1月には中南米の日系高校生20人が来校

同校では毎年海外から留学生を受け入れているほか、1年を通じて、さまざまな国々の中高生と交流しています。今年1月にはJICAのプログラムに参加し、中南米12か国か



昨年1月に来校した中南米の日系高校生たち



森村学園の生徒と一緒に生け花を体験する中南米の高校生



タイの高校生とオンラインで英語を使って話す生徒たち

ら来日した日系高校生20名を研修生として受け入れました。「2泊3日の日程で、生徒の家庭にホームステイ。中3から高2の生徒がバディとなり、一緒に各クラスで授業を受け、カフェテリアで昼食をとり、部活動にも参加してもらいました。また、日本舞踊、茶道、華道体験を通して日本文化について学びながら本校の生徒と交流を深めました」（塩尻先生）

今年6月末にはタイから10人の高校生と6人の教員が来校予定です。担当するアナ先生は、「グローバル・スクール・アライアンスという世界中の教育機関が交流するためのプラットフォームに登録することがきっかけで、タイの学校と交流することになりました。昨年からはオンライン

交流が始まり、英語でお互いの文化を紹介したり、言葉を教え合ったりしています」と話してくれました。

将来的には姉妹校締結や交換留学の多様化も

塩尻先生はJICA海外協力隊員としてパラグアイで陸上競技を指導したり、群馬県太田市でバイリンガル教員として勤務したりと異色の経歴の持ち主です。国多センターは、ほかにも中華学校で教えた経験のある先生など、「英語圏だけに偏らない」バックグラウンドを持つ教員がメンバーとなっています。「校内の廊下にある『国多ボード』のコーナーやMicrosoft Teamsを活用し、国際交流イベントや海外研修など、多彩な情報を発信しています。今後は国際交流を点で終わらせずに線でつなげて学びの輪を広げていきたい。将来的には受け入れだけでなく本校の生徒を派遣し、姉妹校締結や交換留学の多様化へと発展させていきたいと考えています」（塩尻先生）

INFORMATION

- オープンスクール ※要予約
8月29日(土) 10:00~12:30
(3年以上対象)
- 文化祭(みずき祭) ※要予約
9月12日(土)・13日(日)
- 学校説明会 ※要予約
10月24日(土) 10:00~11:30、
15:00~16:30
11月7日(土) 15:00~16:30
- 入試問題解説会 ※要予約
12月5日(土) 15:00~17:00

※日時や内容が変更になる場合があります。必ず学校HPでご確認ください。

共学校

聖ヨゼフ学園中学校

[学校HP] <https://www.st-joseph.ac.jp/high/>

〒230-0016 神奈川県横浜市鶴見区東寺尾北台11-1 Tel.045-581-8808

最寄駅/J R京浜東北線 鶴見線「鶴見駅」徒歩15分。「鶴見駅」、J Rなど「菊名駅」
「新横浜駅」、東急新横浜線「新綱島駅」から臨港バス「二本木」徒歩3分。
市営バス「東寺尾陸橋下」徒歩3分ほか。


学校HP



Facebook



ヨゼフの動画

探究を根幹とする教育が認められ 国際バカロレアMYP認定校に

学ぶことの楽しさを学び
生涯学び続ける人に

探究を軸に生徒の興味関心を引き出しながら主体的な学びを進めている聖ヨゼフ学園中学校。同学園小学校が国際バカロレア（IB）の認定校になったのを機に、19年から中学校が候補校となり、23年度11月に神奈川県1条校初のIB MYP認定校となりました。とはいえ今まで積み重ねてきた教育実践から大きな変化があるわけではありません。中学入試委員長の熊澤正勝先生は「本校で取り組んできた教育が、国際的な教育機関にお墨付きをいただいたという形になります」と話します。

「生涯学び続ける人 Life Long Learner」。これが同校の目指す生徒像です。新しいことに好奇心をもつて知識をアップデートしていくことは、変化が激しく予測不能な社会で必要な姿勢です。生徒たちは探究的な学習を実践する中で、学び方を学び、学ぶことの楽しさを学び、その大切さを知り、生涯学び続ける人へと成長していくのです。さらに学びにおいて重視しているのが「概念理解」です。例えば「論理」という重要概念があります。この重要概念のもと、数学では「正の数・負の数」（中1）や「確率・データの比較・

授業の例 中学3年国語「事実」の伝え方を考える

重要概念:ものの見方

探究テーマ:事実は送り手の意図やものの見方により、メディア形式(スタイル)に即して再構築される

教科書内のメディアリテラシーに関する文章を読解する。

同じテーマを扱った新聞2社以上の社説を選び比較。さらにベン図を用いて分析した後に発表

世界的に話題になった公共広告の分析
(ターゲット・広告として特出した箇所・キャッチコピーなど)

聖ヨゼフ学園中学校の広告作成
①キャッチコピー作成 ②キャッチコピー検討
③写真撮影(イラスト画検討) ④作成

生徒の気持ちに寄り添い 生徒と一緒に進化する学校に

年度末には、自分の学びや成長を保護者に伝える「学びの報告会」を実施。さらに中学3年では集大成として、コミュニケーションプロジェクトを展開しています(詳細は右下)。もちろん探究的な学びは高校でも継

続。基礎から応用まで幅広くサポートする総合進学コース。昨年度から新設されたプロジェクト型の学びを取り入れた1Eコース。以前より定評のある英語教育に特化したAEコースの3つに分かれ、将来に向けて学びを深めていきます。

近年は海外大学進学を視野に入れた生徒も見られるようになったと話す熊澤先生。「これからも、生徒と共に挑戦し進化できる学校を目指していきたいと考えています」と最後に話してくれました。

主体的に学べる探究学習だからこそ、自分で考え、表現する力を養うことができます。また、その結果を発表しフィードバックを受けることで次の目標や課題を見つけ、自ら学ぶという姿勢が培われます。

【作品コンセプト】

生徒に三年間を大切にしてほしい。その三年間をどのように使ったのか知ってもらえたらいいなという思い。

【キャッチコピーのコンセプト】

「好き」をふやすのがこんなに簡単だったなんて」知識を広げて自分の好きなことを見出ししていく様子や「好き」なことをふやすこと、見つけることに対する喜びを表現。

生徒さんの
作品


コミュニティプロジェクト

自分の興味・関心のあることで、世の中をよくする。中学3年生が学びの集大成として1年をかけて取り組むプロジェクト活動です。ニーズ調査、行動案作成、中間発表、行動、振り返り、最終発表という流れで、設定したテーマに沿って生徒自身がアクションを起こします。



【各グループのテーマ(2025年度)】

- ・消滅危機言語 ・食品ロス ・地球温暖化
- ・動物殺処分 ・絶滅危惧種 ・LGBTQ
- ・ネット・ゲーム依存 ・オタク差別
- ・震災・地震 ・野菜と環境問題
- ・海洋ゴミ ・労働環境 ・メンタルヘルス
- ・外見に対する偏見 ・動物実験
- ・エイジズム ・スポーツ・体力
- ・自殺防止と他者理解 ・野球

INFORMATION

すべて約1か月前より予約開始

■第2回学校説明会
8月3日(月)

■夏休み個別学校見学会
8月4日(火)~8月28日(金)
(土・夏休校期間中は除く)

■帰国生対象相談会
8月24日(月)

■学園祭「ヨゼフ祭」
9月26日(土)・27日(日)

■オープンスクール
10月24日(土)

「東京大学」への直結ルートの新設

●郁文館中学校

郁文館がこだわる個別最適化教育で「生徒の夢実現」を徹底的にサポート！

- 1: 絶対合格へ導くプロフェッショナル
- 2: 志望別授業×レベル別授業
- 3: 学力プレミア対応戦略的クラス編成
- 4: 目標から逆算した10,000時間

詳しくは説明会にて！



これまでの学校で毎年数十人の東大合格者を輩出してきた近藤先生

■受験生向けイベント
7月:4日・15日・25日
8月:1日・6日・20日・22日
詳細は学校HP参照

学年の枠を越えて気持ちを1つに

●浦和明の星女子中学校

GW明けに球技大会を実施しました。2日間の日程で、中学生はバスケットボールとドッジボールのいずれかに参加します。キャプテンを中心にみんなで戦略を考え、体育の授業で練習を重ねました。当日は、自分のクラスでなくても声を枯らして応援。全力で戦い、勝っても負けてもお互いを称え合う。良い笑顔が沢山見られた2日間でした。



「誰か」ではなく「みんな」が一人生懸命！

■学校見学会
7月21日(火)9:30～
※詳細は学校HPでご確認ください

生徒が主役！生徒主催学校説明会

●大妻多摩中学校

今年で4年目となる生徒が立案・企画・運営する学校説明会を4月25日に開催しました。去年から準備を進め、受験生や保護者の方々楽しませる工夫を自分達でたくさん考えました。学校見学ではビンゴを行い、自作のしおりが景品として渡されました。生徒の手作り感が満載の説明会。受験生や保護者の方々にも大好評となりました。



スライドも全部自分達で用意！楽しい説明会でした。

■生徒主催学校説明会
7月18日(土)14:30～

グラウンドが人工芝になり1年たちました。

●加藤学園秀中学校

生徒の怪我防止と活発な活動を期待して、グラウンドが人工芝になり1年を迎えました。最新素材を使用しているので、肌触りと耐久性に優れています。雨が降らなければ、休み時間には生徒たちの元気な声が響きます。もちろん体育の授業もこれまで以上に盛り上がっています！砂埃がない快適な環境が魅力です。



昼休みは男女問わず外で遊んでいます。

■中学一日体験入学
(HPから要予約)@本校会場
8月29日(土)9:00～12:30頃
■夜間学校説明会 小田原会場
9月28日(月)19:00～20:30

「タケノコ掘り」が行われました！

●桐蔭学園中等教育学校

桐蔭学園は緑豊かな里山キャンパス。今年も4月恒例の「タケノコ掘り」が行われました！今年は豊作の年で、推定300本以上のタケノコが採れました。今年から始動した「里山プロジェクト」では、生徒が中心となってこの広大な竹林や山林を活用・保全していきます。これからどんな名案が出てくるか、今から楽しみです。



今年は大豊作でした！

■学校説明会
7月18日(土)10:00～
※4～6年生対象・要予約

強歩大会を実施しました

●足立学園中学校

4月28日(火)、強歩大会を実施しました。学校から荒川土手を下り、葛西臨海公園を目指し、再び戻る約33キロのコースです。この距離は山手線一周に当たります。学年縦割り班で協力して歩きました。上級生の支えもあり、一年生も最後まで歩き切ることができました。行事を通して、先輩後輩の絆を深めることができました。



上級生が一年生を支えつつゴールを目指しました。

■中学校説明会
9月5日(土)14:00

中2 東京都市大学訪問

●晃華学園中学校

3月に中2生全員が高大連携校の東京都市大学に行ってきました。准教授からの講義、東京都市大学に在学中の本学OGによる大学紹介、学生スタッフによるキャンパスツアーやランチ交流会も行われました。中2生にとっては今回で3校目の大学訪問です。晃華学園では8大学と中大連携をしており、連携締結校ならではのイベントを行っています。



東京都市大学にて生徒も参加して実験も行われました

■オープンスクール
7月18日(土)14:15～
※要予約

仲間と歩く、春の強歩大会

●工学院大学附属中学校

毎年春に行われる「強歩大会」は、1100名を超える中高生徒が参加する本校の伝統行事。今年は曇り空から雨天へと変わるなかでの実施となりましたが、安全を第一に、状況に応じてコースを変更。高尾山を舞台に、仲間と声をかけ合いながら楽しく歩く一日。中学1年生は無理なく楽しめるコースを歩き、各学年がそれぞれの道のりに挑みました。



■夏休み自由研究教室
2026年7月26日(日)12:00
要Web予約

ウェルカムで新入生を歓迎！

●八雲学園中学校

生徒会主催の新入生歓迎会が行われました。生徒会が制作した映像を活用した学校案内のほか、軽音楽部、空手道部、ドリル部、吹奏楽部など、各クラブが会を大いに盛り上げました。また、新担任の先生方への質問コーナーや校長先生からの歌のプレゼントもあり、新入生はもちろん、在校生も一緒になって大いに盛り上がっていました。



軽音楽部の演奏で新入生を歓迎

■学校説明会(要予約)
7月11(土)10:00～11:30

中3イタリア研修旅行

●サレジオ学院中学校

3月21日から27日まで、中3全体でイタリア研修旅行に行きました。フィレンツェの街並みやローマの遺跡を見て、多くの感動を味わいました。また、バチカンではサン・ピエトロ大聖堂やシステリーナ礼拝堂を訪れ、カトリック文化に直接ふれることができました。明るく親しみやすいイタリアの人たちと交流はとても貴重な経験となりました。



カトリックの中心サン・ピエトロ大聖堂で記念撮影

■サレジオ祭
9月19(土)・20(日)
(予約不要)

体育祭で深まる絆

●玉川聖学院中部

4月27日に代々木第一体育館で体育祭を行いました。本校の体育祭は、クラスのチームワークや戦略が求められる団体競技が多くあります。新学年になって間もない中、準備を重ねながらクラス一丸となって全力で取り組む姿が見られました。学年を越えて応援し合う場面も多く、会場は声援と笑顔に包まれ、仲間との絆が深まった一日となりました。



新入生による大玉転がし

■玉聖の1日体験
(学校説明会)
7月20(月)・祝

校名変更後も進化し続ける学び

●三田国際科学学園中学校

中1はICとISCというクラス編成で、中2からMSTCもスタート。多数の帰国生とネイティブ教員が在籍するインターナショナルな環境で、問いから始まるサイクルを回し、全員が教養としてのサイエンスを身につけます。課題の発見と解決のための実践をくり返すことで、自由な発想を生み出す社会に貢献する人材へと成長していきます。



あらゆる角度から生徒の知的好奇心を刺激する学び
©三田国際科学学園

■学校説明会(Web予約)
7月11(土)10:00

インターナショナルスクール新設

●吉祥寺学園中部

都内でも希少な、初・中・高一貫の「一条校」のインターナショナルスクールが2027年度誕生します。吉祥寺学園の初等部で、義務教育を履修しながら授業の7割を英語で行い、卒業時にCEFR「B1」レベルの英語力を目指します。限研吾氏デザイン一流の環境の中で一流の教育を実施。日本人の誇りを胸に世界へ羽ばたく基礎を、中部部へと繋いでいきます。



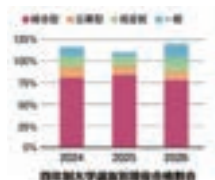
初・中・高一貫のインターナショナル一条校

■中部部 第1回 学校説明会・オープンスクール
(5・6年生対象)
7月18(土)14:00～16:00

年内現役合格87%を達成

●瀧野川女子学園中学校

「好きなことに思い切り挑戦しよう」新大学入試で合格4倍、87%の生徒が総合型、公募型で難関大学を含め年内現役合格。大臣表彰の「創造性×起業家精神×デザイン思考×デジタルものづくり」黒板の無い教室」に生成AI×クラウドの先端教育で授業効率2～3倍、本当に話せる英語教育など、世の中に新しい価値を生み出す力を育みます。



75%以上が総合型選抜で合格。

■夏のオープンスクール
8月1(土)・8月2(日)

楽しい授業が盛りだくさん

●白梅学園清修中学校

清修中学校の授業は、「対話的な学び」が特徴です。常に全員が発言し、意見を交わします。全教科でグループワーク、プレゼンテーションの機会が多いので、プレゼンテーションスキルやコミュニケーション能力が自然と身に付きます。7/11(土)の授業見学会で、その様子をぜひご覧ください。



生徒が前に出て問題を解きます

■授業見学会&ミニ説明会②
中3セブ島研修報告会
7月11(土)10:00～12:45
■Seishu mini Festa & 自由
7月26(日)10:00～12:00

響け、心のハーモニー！

●共栄学園中学校

共栄学園中学校の代表行事である合唱祭では、クラス対抗で1年間の練習の成果を競い合います。クラスでの曲決めから音取り、放課後の練習まで他の行事の合間を縫って練習を重ねていきます。合唱祭自体は外部のホールで行うため、その迫力に負けそうになりながらも懸命に歌う姿は心が動かされます。



伴奏者・指揮者と一緒に歌い上げていきます。

■第4回中学校説明会
7月5(日)Web申込有り
(<https://mirai-compass.net/usr/kyoeigi/event/evtIndex.jsf>)

今年も目指せ世界大会！！

●獨協中学校

2026年5月WSC東京大会。かつては「予選突破」が夢だった英語ディベート部も、昨年の決勝進出(米・イエール大学)を機に景色が変わりました。その背中に憧れ、今年も多様な個性が集結！英語が苦手なら刺激を、得意なら、さらなる高みを目指すこの場所は、生徒にとって最高の成長機会です。次は7月のソウル。世界を相手に、加速は止まりません！



高校2年生が今年が最後の挑戦。全員で決勝戦へ。

■学校体験会(要予約)
7月19日(日)9:00~12:30
※詳細はHPをご確認ください。

「聖園野鳥の会」スタート！

●聖園女学院中学校

広大な自然林に囲まれた聖園女学院。タケノコを掘ったり、リスに出会ったり、四季折々の風を感じたり、「みその森」として親しまれています。

神奈川県鳥獣保護区・藤沢市の保護樹林指定区域である本校に、「聖園野鳥の会」が発足しました。中学生・高校生がペアを組み、シジュウカラの巣づくり観察や野鳥マップの作成などをはじめています。



白い巣箱、見えるでしょうか？

■ミニ学校説明会
(要Web予約)
7月25日(土)10:00~11:30
小学生対象の体験プログラムあり

ツナグヒで掴む未来のきっかけ

●和洋国府台女子中学校

体験型プログラム「ツナグヒ」が始動しました。今年度より毎週土曜日には、大学との連携講座や、卒業生との交流、校外学習など、年間100を超える講座から、生徒1人1人が関心のある講座を選択し受講できます。オリエンテーションでは卒業生の講演を聞き、生徒たちは新たな挑戦への意気込みを胸に、未来のきっかけを掴む一歩を踏み出しました。



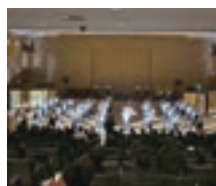
教員との対談で、「行動」が未来を変えると語る卒業生

■中学校説明会・オープンスクール
7月20日(月・祝)

生徒会オリエンテーション

●穎明館中学校

毎年4月に新1年生への歓迎の思いを込めて「生徒会オリエンテーション」を開催します。実演やパフォーマンス・映像を交えた発表など、各部活動や委員会が工夫を凝らして活動内容や雰囲気を伝え、新入生を勧誘します。男子も女子も中学生も高校生も力を合わせて活動する団体が多いのが特徴です。活動を通して、好きなことを究める力を育てます。



吹奏楽部による「新入生歓迎演奏」で盛り上がる1年生

■オープンスクール
7月26日(日)

中学1年生スタート！

●目白研中学校

4月7日の入学式から、はや1か月。1週間のオリエンテーション期間を経て、待ちに待った授業もスタートしました。最近では代々木第一体育館で行われる運動会で中学生全員が息を合わせて披露する「創作ダンス」の練習をしています。先輩たちに教わりながら前向きに頑張っています。運動会が終わると間もなく初めての中間テストです。



中学1年生全員集合！

■中学オープンキャンパス
7月11日(土)10:30~
(要予約・本校ホームページより)

校長室訪問でドキドキ！

●聖徳学園中学校

新年度が始まり、中・高1年生が訪れたのは校長室！

初訪問に緊張を隠せない生徒たちですが、校長先生が持ち前のユーモアで場を和ませます。最後には記念撮影をし、貴重な思い出を手に明るい表情で教室へ戻って行きました。校長先生からの感想です。「新入生の初々しさと希望に満ちた澄んだまなざしに触れ、これからの成長がとても楽しみです。」



部屋の置物に興味深々な生徒たち

■中学説明会
7月11日(土)14:30~
開催日1か月前から、miraicompassにて予約受付

いざオープンスクールへ！

●光塩女子学院中等科

光塩では、夏休みに入っすぐのビッグイベントとしてオープンスクールを開催します。オープンスクールは、生徒が校内を案内するミニツアー、生徒によるミニ説明会に加え、昨年発足した光塩PR部の生徒が、ブースで皆様の質問にお答えします。光塩愛にあふれる生徒たちとの触れ合いを通して、光塩という学校を知ってみたいと思いませんか。



■オープンスクール
7月20日(月・祝)

パンフレットお届けします！

●桐光学園中学校

桐光学園の特徴をまとめた冊子『Entry to TOKO』には大学合格実績データ他、制服や施設の紹介写真も掲載。HPから取り寄せもできます。また『toko vision』は冊子とリンクした動画をご覧いただくことができ、説明会などで配布。校内説明会は約2週間前からWEB予約。教員や生徒とお話しつつ、授業もご覧いただける学校見学は随時電話などで受付。



説明会終了後、生徒が学校案内を実施しております。

■中学校説明会
7月12日(日) WEB予約
※学校見学は随時対応可
(機会があれば学校長が案内することも)

【さくらプロジェクト】報告会

●桜美林中学校

本校の生徒による有志団体で、防災・減災について学びを深めています。毎年3月に宮城研修を実施しています。「自分の命は自分で守る」「東日本大震災のことを忘れない」「守るために考える防災を」町田からの発信者として、今後も活動が続けていきます。



【宮城研修報告】多くの生徒や保護者の方が参加しました

■夏期中学校説明会
7月25日(土)10:30~12:00

「仲間」と歩み出す第一歩・中1合宿

●三輪田学園中学校

三輪田学園では、4月25日の開校記念日に先立ち、各学年で遠足を実施しています。中学1年生は千葉県房総で1泊2日の合宿を行いました。波音を感じる環境で、クラス会議や活動系アクティビティなどの共同作業を通して、「仲間」としてのコミュニケーションを学びました。親睦を深めるとともに、学校生活に向けた目標を考える機会になりました。



マザー牧場での飯ごう炊飯を通して協力する生徒たち

■学校説明会
7月25日(土)13:30~14:40
(帰国生説明会15:00~15:30)

2KRT(につくると)活動中！

●共立女子第二中学校

本校には、2KRT(につくると)という、中高生の有志による在校生広報チームがあります。学校説明会でのキャンパス案内やオリジナルグッズの製作など、生徒が主体となって精力的に活動を行っています。現在も、生徒と来校者のみなさまが直接ふれあえるオープンキャンパスにするため、着々と準備を進めています。ぜひお越しください！



オープンキャンパスで受験生にグッズを渡す2KRT

■中学オープンキャンパス
7月19日(日)9:00~12:10

新入生オリエンテーション(2泊3日)

●国士舘中学校

中学1年生は2泊3日で白樺湖を訪れ、紙すき体験やハイキング、飯盒炊さん、チームビルディングなど多彩な活動に挑戦しました。牧場体験では牛を通して「命をいただく」大切さを実感。集団行動や礼法を学び、仲間との絆を深めた3日間となりました。



紙すき体験でうちわ作りに挑戦

■学校説明会・授業体験会
(英語)
7月18日(土)14:00~

創立80周年記念式典

●アレセア湘南中学校

本校は賀川豊彦と村島帰之により、戦後間もない1946年に創立された学校です。今年度は創立80周年を迎えることから、小学生から高校生までが集い、記念式典が行われました。第一部では記念礼拝を実施し、第二部では、幼稚園児や小学生の合唱、ハンドベル部、吹奏楽部による演奏が披露された「子どもの音楽会」を実施し、祝いの時間をもちました。



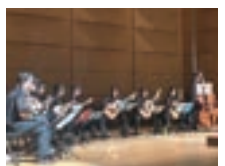
小学生から高校生、また学校関係者が集いました。

■第1回学校説明会・授業体験
(ネイティブによる英語・理科実験)
7月11日(土) (要予約)

ギター・マンドリン部 定期演奏会

●聖セシリア女子中学校

イタリア生まれのマンドリンをはじめ、5つの弦楽器で構成されたオーケストラの部活が本校にはあります。夏には大阪で行われる全国大会に出場したり、合宿で花火をして盛り上がりたり、中高約90名で和気あいあいと練習に励んでいます。定期演奏会では、クラシックからPopsまで全13曲を披露！本校卒業生とのミュージカルナンバーコラボもありました。



今夏、引退する高3だけのステージもありました

■オープンキャンパス
7月18日(土)10:00~13:00
(web予約要)

茶道部 宗家に学ぶ特別な体験

●実践女子学園中学校

3月29日、茶道部は表千家不審庵の学校茶道研修会に参加。宗家のお点前を拝見し、お茶やお菓子をいただきながら約40名で一席を共にしました。部員が正客・次客を務め、緊張の中でも日頃の稽古の成果を発揮。道具や歴史に関する講話も伺い、茶道への理解を深める大変有意義な機会となりました。



表千家東京稽古場で本場の茶道の雰囲気体験

■学校見学会 ※要予約
7月24日(金)・25日(土)
※開催時間等詳細は本学HPをご参照ください。

VERITASナビゲーションキャンプ

●光英VERITAS中学校

新入生が早期に学校生活に慣れ、学習へ円滑に移行できるよう、本校では「VNC(ヴェリタス・ナビゲーション・キャンプ)」を実施しています。校内ウォークラリーやICTリテラシー、図書館利用、カフェテリアの使い方などを3日間で学び、新入生は新しい友人と声を掛け合いながら意欲的に参加していました。



芝浦を知る学校見学会

●芝浦工業大学附属中学校

本校では、今年度より中学受験を検討される保護者の方を対象に、教員による少人数制の学校見学会を実施します。授業や施設をご覧いただきながら、本校の教育方針や学びの特色を直接感じていただけます。



■芝浦生による施設見学
8月22日(土)10:00～16:30
8月23日(日)10:00～16:30

英語の富士見丘ー今年も健在！

●富士見丘中学校

「コロナ添削」によるライティング指導や「振り返りシート」を活用したオンライン英会話。中3生の75%が英検準2級を取得するなど、多彩な取り組みを通して富士見丘生の英語力は飛躍を続けています。模擬国連部やESSなど英語力を生かす部活動も人気です。オープンスクールでは、富士見丘の授業を体験し、部活動の様子をぜひご覧ください。



受賞歴多数の模擬国連部。英語で社会課題を語ります。

■学校説明会 & オープンスクール
7月19日(日)10:00～
本校HPより要予約(7/15(水)まで)

新入生歓迎遠足に行きました！

●福岡雙葉中学校

4月に新入生向けに歓迎遠足を実施し、今年は福岡市動植物園に行ってきました。新入生を迎えての最初の行事として、動物や植物をゆっくりと見学しながらクラスや学年を超えて交流を深めました。これからの学校生活がさらに楽しみになる一日となりました。



レクリエーション等で友達や先生と交流ができる♪

■第1回オープンスクール
7月25日(土)10:00～
※詳しくはホームページをご覧ください

土曜講座で「ホンモノに会う」学び

●八千代松陰中学校

4月25日の「土曜講座」は11講座が展開されました。英検対策講座のほか、韓国語、筋肉の仕組み、ロボット工学、さらには生徒自身が講師を務めたスウェーデン留学×アートなど、多彩な講座が開講されました。専門的な内容に触れながら、生徒たちが自らの興味を深め、熱心に学んでいました。多くの保護者の方も、生徒と一緒に学んでいました。



筋肉の仕組み講座では部活動後のケアについて学びました

■学校説明会(コース別説明)
7月25日(土)
LRコース9:00～
IGSコース10:30～

生徒が主役！行事も校則も自分たちで

●文教大学付属中学校

体育祭や文化祭、合唱コンクールなどの行事はすべて生徒主体で運営されています。近年では校則のあり方まで生徒が検討しており、こうした「主体性」の醸成が学習面にも波及し、進学実績の向上にも繋がっています。GCPやCCといったプログラムを通じ、自律的に社会貢献力を養う生徒たちの姿をぜひご覧ください。



行事の企画から運営まで、自分たちで作り上げる熱気あふれる生徒たち

■オープンスクール
(授業体験イベント)
7月11日(土)本校HPより3週間前から予約開始

英語で数学・理科を解く！？

●聖ドミニコ学園中学校

ドミニコのインターナショナルコースは、英語6時間、数学4時間、理科4時間を英語ネイティブ教員のもと、All Englishで学びます。この3教科では、課題はもちろん、試験問題も(そして答案も)英語です。入学してから慣れるまでは大変ですが、友人同士と協働して学ぶことによってめきめきと力を伸ばしていきます。



■オンライン説明会
7月2日(木)18:30～
本校ホームページからお申し込みください。

新入生を迎える

●桐朋中学校

入学直後のオリエンテーション期間中に生徒会が、新入生を迎える対面式を催しました。中2・中3の生徒から3年間の行事の流れを説明した後、桐朋に関する様々なクイズが出され、入学生は中2・中3の生徒に相談しながら一緒に答えを導き出しました。最後に、中2・中3から色紙をもらい教室に戻ってから興味深く読んでいました。



もらった色紙の内容で中学3年生と談笑する中学1年生

■2026東京都私立学校展
8月29日(土)・30日(日)
東京国際フォーラム・ホールEにて。申込は、東京私立中学校高等学校協会ホームページから

トランポリン部大会結果報告

●上野学園中学校

4月12日に第50回埼玉オープントランポリン競技大会が行われました。部員4名が出場し、本番の演技に挑みました。今大会で新たに見つかった課題をこれからの練習で活かし、次の大会ではさらにレベルアップした演技ができるように努力していきます。また、今後は大会が続いていくので、チーム一丸となって部活に励んでいきます。



2人の部員が入賞する成果が得られました！

■中学校説明会
7月11日(土)10:00～

五感で学ぶ～大山宿坊体験～

●自修館中等教育学校

1年次から探究を通して伊勢原市について学んできた2年生が、大山宿坊体験を行いました。正式参拝や座禅体験を通して、伊勢原市のシンボルである大山を五感で感じることができました。中でもマス釣り体験では、自然体験の一環として釣った魚を自らさばくところまで挑戦した生徒もあり、自然や地域文化への理解を深める貴重な学びとなりました。



行衣を着用し納め太刀を手に登拝しました

■7月4日土曜セミナー体験会、7月18日部活動体験会を実施します！
※愛甲・平塚スクールバスを運行します

中1オリエンテーション研修

●国府台女子学院中学部

新中1がオリエンテーション研修を行いました。グループワークやチームビルディングプログラムを通して、まだ話したことのない人ともたくさん会話をし、絆を深めることがこの研修の目標です。みんなで協力していろいろな課題を解決していく中で、クラスメイトとも仲良くなれて、これから始まる学校生活がより楽しみになりました。



「言うこと一緒にやること逆」の声掛けと共にギュッと皆が集まって

■夏休み学校見学会
7月23日(木)・8月22日(土)

中学1年生、初めての校外学習へ

●十文字中学校

4月下旬、中学1年生は山梨県で1泊2日の校外学習を行いました。クラスの枠を超えて、洞窟樹海探検やほうとう作り、プチアドベンチャーなど様々な活動にチャレンジ！仲間たちと充実した時間を過ごす中で、「自分を出せるようになった！」と笑顔で語る生徒がたくさんいました。これから十人十色の学びや挑戦が始まるのが楽しみです。



みんなで協力して山梨名物のほうとう作り！おいしかったね！

■学校説明会
7月18日(土)

奥多摩の森で学ぶ、創発の第一歩

●明治大学附属世田谷中学校

中学1年148名が奥多摩の森を訪れ、選木、間伐、伐採の見学と実習を行いました。製材所や材木市場も訪れ、熱心にメモを取り取材。自然の中に身を置き、林業の現場に触れることで、教室の中だけでは得られない気づきや問いを見つけていきます。このような体験と探究を往還する「創発学」を通して、豊かな課題発見力と問題解決力を身につけます。



森の中で選木・間伐・伐採の見学実習

■学校説明会
8月1日(土) 10:00～
(小6対象・要予約)

「知的で開放的な広場」宝仙学園！

●順天堂大学系属理数インター中学校

伝統を受け継ぎながら、自由で新しい挑戦を続けるエネルギーあふれる学校です。12種類の入試を通じて集まる多様な仲間と、対話やプレゼンテーションのスキルを磨き合います。日々の切磋琢磨を通じて、社会のどこへ行っても通用するしなやかな強さを育みます。



教科「理数インター」の授業風景。みんなで意見を出し合います！

■第4回中学説明会
7月11日(土) 14:30～

学年対抗！聖ヨゼフ学園「体育祭」開催！！

●聖ヨゼフ学園中学校

本校で生徒が一番盛り上がるイベント「体育祭」が5月8日(金)開催されました。恒例の学年対抗で行われる本イベント、今年の総合優勝は……高3！ 最高学年の意地を見せました！果たして来年は？！毎年、公開行事として行っていますので、ぜひお気軽におこしください！



中1 vs 中2 vs 中3 vs 高1 vs 高2 vs 高3！

■第2回学校説明会
8月3日(月)

新入生オリエンテーションを実施

●東京女学館中学校

本校では、入学式翌日から3日間をかけて中学1年生のオリエンテーションを行います。校長先生からスクールアイデンティティの授業を受けたり、学校探検をしたり…この期間を共に過ごすことで、早い時期に“知り合い”が増え、新しい環境にも慣れてきた様子です。新入生の皆さん、ご入学おめでとう！皆さんを心から歓迎します！



良い1年にしよう！学年主任と「エイ、エイ、オー！」

■第2回学校説明会
(生徒がご案内する校内見学会あり)
7月11日(土) 14:00～16:00

佐賀にある早稲田大学の系属校

●早稲田佐賀中学校

新入生は入学直後に「佐賀大自然満喫プログラム(宿泊研修)」を実施。佐賀の大自然を新たな友と歩き、玄界灘では一致団結して船を漕ぎました。夜はみんなでBBQ。佐賀牛をたらふく堪能した後は、芝生に寝そべり星座鑑賞。満天の星空見た都会っ子達はすごく感動。佐賀を全身で感じ、全国各地から集った仲間達と親睦を深めることができました。



都会ではできない体験が自然にできるのが早稲田佐賀の魅力

■学校説明会
【会場：早稲田大学】
9月5日(土) 10:00～

オーストラリア海外研修

●城西大学附属城西中学校

中学3年生が2月中旬から2週間のオーストラリア海外研修に。5つの学校に分かれ、語学留学とホームステイを経験。現地校では授業はもちろん、各自が文化などのテーマを設定し、日本とオーストラリアの違いを研究し、研究結果を英語にて発表をするなど、多くの経験を通して様々な力を伸長させ、大きく成長することのできた時間となりました。



留学期間の休日にムービーワールドに全員で観光に。

■中学校体験入学
7月19日(日)
9:00～/13:50～

3年連続認定！DXハイスクール

●湘南白百合学園中学校

文部科学省の「DXハイスクール」に3年連続で認定されました。昨年度はハイスペックPCや3Dプリンターを備えた「クリエイティブスペース」を新設し、自由な発想を形にできる環境を整えました。今年度はVRゴーグルも導入し、情報の授業や探究活動をより本格化させます。今後も教育環境を拡充し、生徒の創造性を育てていきます。



昨年度新設された「クリエイティブスペース」

■学校見学会
小1～小6児童・保護者対象
HPから受付中！
7月11日(土)10:15～11:45

中学校体験学習『Challenge & Communication』

●西武台千葉中学校

中学3年生が留学生と英語で両国を散策しました。事前に両国の歴史・文化について学習し、それらを英語で説明できるように準備して行きました。午後はJICAに移動し、世界で起きている出来事について、模型等を使用して学習しました。海外語学研修では、外国の歴史・文化を学ぶだけでなく、日本の歴史・文化を発信していくよう準備しています。



両国の散策中に留学生と一緒に写真撮影をしました。

■学校見学会(要予約)
7月23日(水)10:00～11:00
■オープンスクール(要予約)
8月23日(日)9:00～13:00

ラボ活動が始まります！

●新渡戸文化中学校

本校一番の特徴である毎週水曜日丸一日を使った探究「クロスカリキュラム」でラボ活動が開始しました。今年は11のラボに分かれ、それぞれが選んだテーマで探究がスタート。哲学対話や演劇、科学実験や和など、教科書の枠を超えたユニークな学びがたくさんあります。成果は10月の新渡戸祭で発表しますのでぜひお越しください！



VIVISTOPにてクロスカリキュラムのアイデアを膨らませている様子

■中学説明会
7月18日(土)14:00
※詳しくは本校HPをご覧ください。

2026年度より新コース始動！

●麗澤中学校

2026年4月より、中学校は「AE+ (エーイープラス) コース」の1コース制になりました。麗澤が創立以来大切にしてきた「心の力」を鍛える道徳教育を礎に、「ことばの力」を育む言語技術教育や英語教育、6年間の探究学習「自分(ゆめ)プロジェクト」、充実した体験学習プログラムなどにより、次代の社会で必要とされる知徳を育てていきます。



麗澤で待ってます！

■学校説明会
8月2日(日)10:00～11:00
HPから要予約

オープンスクールに参加しよう！

●東京電機大学中学校

7月20日(月)本校にてオープンスクールを行います。理科の実験・プログラミング・体育の実験実習だけでなく、国語・数学・社会・体育の授業など本校ならではのプログラムの盛りだくさん！工作や運動が苦手な人、プログラミングが初めての人も大歓迎です。本校に来ていろいろなことに挑戦し体験しましょう。新しい楽しみや興味がわいてきます。



みんなで挑戦すると、とっても楽しい！

■オープンスクール
7月20日(月)10:00～
(1カ月前よりHPにて要予約)

2年目のGCP

●東京家政大学附属女子中学校

昨年度よりグローバルコンピテン্সプログラム(GCP)を導入し、2年目になりました。生徒たちは授業を通じてコミュニケーション力や思考力が成長した、と実感しているようです。ネイティブ講師が担当し、世界の中でどう生きていくか、をテーマに展開するのがGCPの特長です。2年目に入った今年は、さらにテーマを深めて取り組んでいきます。



■オープンスクール(要予約)
7月19日(日)・20日(月・祝)
10:00～

新入生オリエンテーション

●淑徳中学校

4月中旬、中学1年生が1泊2日のオリエンテーションを行いました。増上寺での研修、学校長による建学の精神のお話、学校でのルールなどの確認などを通じて、淑徳生としての心得を学びました。勉強に行事、部活動と存分に取り組んで、充実した学校生活を送れるように教員も全力でサポートしていきます。



増上寺での研修。お念仏の唱え方を学びます。

■授業見学会
(詳細はHPより)
9月5日(土)午前

挑戦することでしか見えない景色がある

●東福岡自彊館中学校

開校から28年目を迎える東福岡自彊館中学校は昨年度共学化し、新たな一歩を踏み出しています。「地域に、社会に、世界に、開かれた学校」として、「人とつながり、世界とつながり、未来とつながる人」を育成していきます。様々な「体験」を通して生徒たちが未来の自分について考え、自分らしく社会で活躍するための準備期間を私達と一緒に歩んでいきましょう。



■学校説明会
8月 1日(土)
9月26日(土)
10月24日(土)
11月21日(土)

クラスの輪が広がる1日

●豊島岡女子学園中学校

4月に入間の本校グラウンドで「人間体育」を実施しました。春の陽気に恵まれたこの日、広いグラウンドには生徒たちの元気な声が響いていました。新しい仲間と活動する中で自然と会話が生まれ、クラス替え後の緊張も和んでいった様子です。入学したばかりの中学1年生も笑顔で参加し、生徒同士の距離が縮まる温かな1日となりました。



本気で挑むクラス対抗ドッジボール(中1)

■豊島岡生による体験会
7月19日(日) 要予約

英検取得のために頑張るぞ!!!

●神田女学園中学校

本校にはネイティブの先生が各学年に在籍し、英語は週8時間(ネイティブの授業が4時間、日本人の授業が4時間)です。また、語学対策の自習室「K・SALC」では、ネイティブの先生とのマンツーマンレッスンができます。中学3年生の英検3級取得率は85%、準2級以上は55%。みんなで準2級以上の合格を目指して頑張っています！



K・SALCでは、ネイティブの先生との面接練習が無料で！

■教育内容説明会
7月19日(日)

フレッシュマンキャンプ

●日本工業大学駒場中学校

4月13日より2泊3日で、本校所有の新潟県妙高市にある赤倉山荘にて、2クラスずつ4班編成でフレッシュマンキャンプを実施しました。クラスづくりと中学生らしい生活習慣や学習方法を身につけることをテーマにして毎年実施しているこの行事を通して、本校での学校生活が本格的に始まっていきます。



オリジナルかるたを作りクラスメイトとの交流を図ります

■夏休み自由研究フェスティバル
7月25日(土)9:00~

中学2年生進水式

●逗子開成中学校

春には、中学2年生のOPヨット実習が行われます。中学1年生の10月から3月にかけて自分たちでつくったヨットが初めての船出を迎えるのがこの日です。進水式では代表の生徒にシャンパンが手渡され、自分たちがつくったヨットに振りかけ、安全を祈願します。



完成したヨット。進水式を終え、皆でこれから海へと繰り出します。

■夏休み見学会
7月21日(火)・22日(水)・23日(木)
10:00~



今すぐはじめる中学受験の情報収集
エスチェック

SCheck

学校選びから説明会情報まで、すべてこのアプリで

こんなお悩みありませんか？

各学校の
サイトを見て
回るのが大変

説明会の
日程を
見逃してしまう

どの学校が
通学圏内か
わからない

情報が
多すぎて
整理できない

SCheckなら全て解決!

情報収集の 時短

複数の学校情報を一括で
効率的に収集・管理でき
ます。

イベント情報の 見逃し防止

イベント情報をリアルタイムで
プッシュ通知でお届け
します。

通学圏内の 学校を可視化

マップ機能で目的地までの
距離や位置を簡単に把握
できます。

情報の 整理が簡単

ブックマーク機能で気になる
学校をまとめて管理でき
ます。

お子様の学校選びを
強力にサポート!

便利なSCheckの機能

学校情報・イベント情報を
タイムリーにお届け



中学校の説明会・文化祭など
イベント情報を一覧形式で表示



お気に入りの記事を
ブックマーク



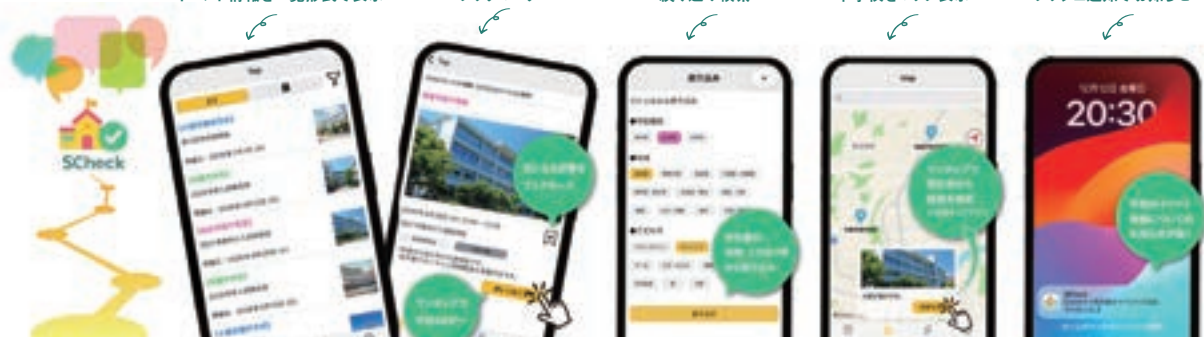
気になる学校を
絞り込み検索



現在地周辺の
中学校をマップ表示



学校のイベント情報を
プッシュ通知でお知らせ



運営会社

私学妙案研究所

〒224-0003 神奈川県横浜市都筑区中川中央1-26-10

<https://s-goodidea.jp/>



App Storeから

無料ダウンロード!

会員登録不要ですぐに使える

※対応OS：iOS18.2以上(2026年3月現在)



進学レーダー

志望校選択の視野を広げる

紙版 定価：1,430円(税込)

電子版 価格：1,200円(税込)

中学受験情報誌・進学レーダーは時期にあった特集テーマについて、先輩親子の体験談や私学の先生インタビュー、日能研からの学習アドバイスなどリアルな声を毎号掲載。「学習」「生活」「学校選び」のほか、「私学の教育内容や学校生活」など、志望校合格への情報を多面的に、タイムリーにお届け。中学受験の不安や悩みを解消します。



発売中

2026年3&4月号

はじめよう中学受験

/図書館大特集

発売中

2026年5月号

まず見ておきたい厳選私学

/私学のお金

5/15
発売

2025年6&7月号

研究！ 大学付属校

/新校舎と新設備&新制服

7/1
発売

2026年8月号

とことん算数/夏の過ごし方

得意な人も苦手な人も、算数を伸ばす夏にしよう！

8/15
発売

2026年9月号

過去問大解剖/海外研修一覧

9/15
発売

2026年10月号

併願2027/横浜・川崎私学

10/15
発売

2026年11月号

受験親子のメンタルケア/入試の採点基準

11/15
発売

2026年12月号

ベストが尽くせる学習法/寮のある私学

12/15
発売

2027年1&2月号

これで仕上げの最終チェック/各校の入試当日の対応

11/1
発売

入試直前特別号

紙版 定価：1,540円(税込)

電子版 価格：1,200円(税込)

※特集のタイトル・内容は、編集の都合上、変更になる場合があります。

進学レーダーのご購入方法

単品

- ①書店 近隣の書店でお買い求めいただけます
- ②みに出版WebShop (5,500円以上(税込)のお買い上げで送料無料)
- ③Web書店 (Amazon、楽天ブックス ほか)
- ④電子版 (Fujisan.co.jp ほか)



定期購読

毎号発売日にご自宅へ配送いたします。

送料サービス！

- ①みに出版WebShop
- ②Fujisan.co.jp



みに出版

TEL. 03-3770-6930

www.mikuni-webshop.com/

みに出版

検索





十文字中学校

〒170-0004 東京都豊島区北大塚1-10-33 Tel.03-3918-0511

入試に関するお問い合わせ 入試広報部直通 03-3918-3977

最寄駅/J R・都営三田線「巢鴨駅」、徒歩5分。

J R「大塚駅」、都電荒川線「大塚駅前」徒歩7分。

自分らしい色が
見つかります！

★★★★★
生徒会長さんに
聞いた**十文字**での
個性輝く
選択肢

J・Iさん(高2)

十人十色の生徒たちの個性を伸ばす

さまざまな個性が集うのが十文字中学校です。その自分色の個性を伸ばすために、留学やキャリアプログラム、生徒会活動や部活動など、たくさん選択肢が用意されています。多くの学びと出会いによって、自立した将来のキャリアを描いていきます。



生徒会活動や生徒有志の活動で自信を育てる！

中3から生徒広報委員として、中学受験生などに学校の魅力を伝える活動をスタート。高校では代表委員・本部会(生徒会)などに活動の幅を広げるうちに、人前に立ってみんなの役に立つことにやりがいを感じるようになりました。高2からは生徒会長として、もっと学校をよくしていくつもりです。

部活動で個性を輝かせる！



中学では未経験からバトン部に入部。バトン部は人数も多く技術的なレベルも高いのですが、チーム演技をする中で、仲間と一緒に頑張る楽しさを経験。いろいろな壁を乗り越える中で、人間関係の大切さとともに「流されずに自分のポリシーを持つこと」を学び、大きく成長できました。

留学で世界を広げる！



高1の7～10月の3カ月、オーストラリアのブリスベンへ留学。英語がコミュニケーションのツールだと気づけたのが大きな収穫でした。ホストファミリーにもとてもよくしてもらいました。高2の夏休みには再訪してお世話になりながら、現地の大学などを見て回る予定です。

INFORMATION

※すべて要予約

■オープンスクール
10月4日(日) 9:00～

■学校説明会

7月18日(土)	13:30～
8月22日(土)	10:00～
9月12日(土)	10:00～
9月30日(水)	17:30～
	(イブニング)

※詳細は学校 HP